
新居浜市民意向調査結果報告書

2019年（平成31年）3月

愛媛県 新居浜市

～ 目 次 ～

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	3
1 性別構成	3
2 年齢別構成	3
3 職業別構成	4
4 世帯構成	5
5 同居家族	6
6 居住年数	7
7 住居形態	8
III 調査結果	9
【1】新居浜市の行政施策について	9
1 行政施策の満足度	9
2 行政施策の重要度	19
3 満足度と重要度の相関図による分析	29
【2】新居浜市への愛着について	34
1 新居浜市の愛着度	34
【3】市政情報について	36
1 市政の動きやニュースの入手経路	36
【4】子育て支援と高齢者福祉について	39
1 子どもを健やかに産み育てるために必要なこと	39
2 高齢者が生きがいを感じて生活するために必要なこと	42
【5】望ましい新居浜市の都市イメージについて	45
1 新居浜市の将来像	45
【6】今後のまちづくりの方向性について	48
1 今後新居浜市が力を入れるべきこと	48
IV フリーアンサー取りまとめ結果	50
1 暮らしの安全安心に関する意見	50
2 生活の快適さ・便利さに関する意見	50
3 保健福祉に関する意見	53
4 教育・文化に関する意見	55
5 都市基盤・開発に関する意見	56
6 産業振興に関する意見	58
7 地域コミュニティ他に関する意見	60
8 暮らし向きに関する意見	60
9 行政に関する意見	61
10 総合的にみた市の住みごごちに関する意見	63
11 その他の意見	64
資料 調査票	65

I 調査の概要

【調査の目的】

本調査は、新居浜市長期総合計画の策定に当たって、市民の本市に対する現状評価と、今後のまちづくりに対する意見を把握し、市として取り組むべき方向性を明らかにすることを目的として実施した。

【調査対象】

18歳以上の市民（住民基本台帳による無作為抽出）

【調査方法】

郵送配布、郵送回収

【調査時期】

2019年（平成31年）1月

【回収結果】

配布数 ----- 1,500件

有効回収数 ----- 544件

有効回収率 ----- 36.3%

【地域別回収数】

	上部地区					
	泉川	船木	中萩	大生院	角野	別子山
構成比(%)	8.8	4.8	14.3	2.9	9.4	0.0
件数(件)	48	26	78	16	51	0

	川西地区					
	新居浜	宮西	金子	金栄	惣開	若宮
構成比(%)	4.8	2.8	11.9	6.4	3.1	0.4
件数(件)	26	15	65	35	17	2

	川東地区						無回答	合計
	高津	浮島	垣生	神郷	多喜浜	大島		
構成比(%)	11.0	2.6	2.8	7.7	2.0	0.2	4.0	100.0
件数(件)	60	14	15	42	11	1	22	544

※問1回答結果より

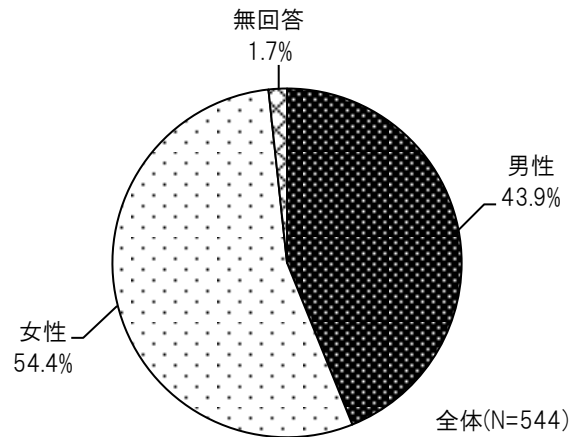
【報告書の見方について】

- 1 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- 2 2つ以上の回答を可能とした（複数回答）設問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- 3 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）である。全標本数を示す「全体」を「N」、「該当数」を「n」で表記している。
- 4 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数（n）の合計と全体の基数（N）は一致しない場合がある。
- 5 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合がある。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合がある。
- 6 設問によっては、2008年（平成20年）10月に実施した同調査（「前回調査」と表記。）との比較を行っている。
- 7 この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載した。

Ⅱ 回答者の属性

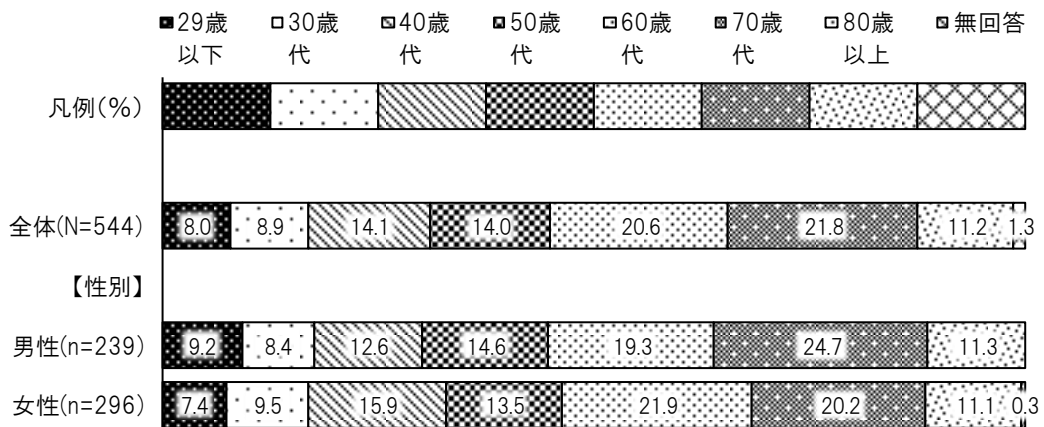
1 性別構成

回答者の性別構成比は、「男性」が43.9%、「女性」が54.4%と、女性の割合が高い。



2 年齢別構成

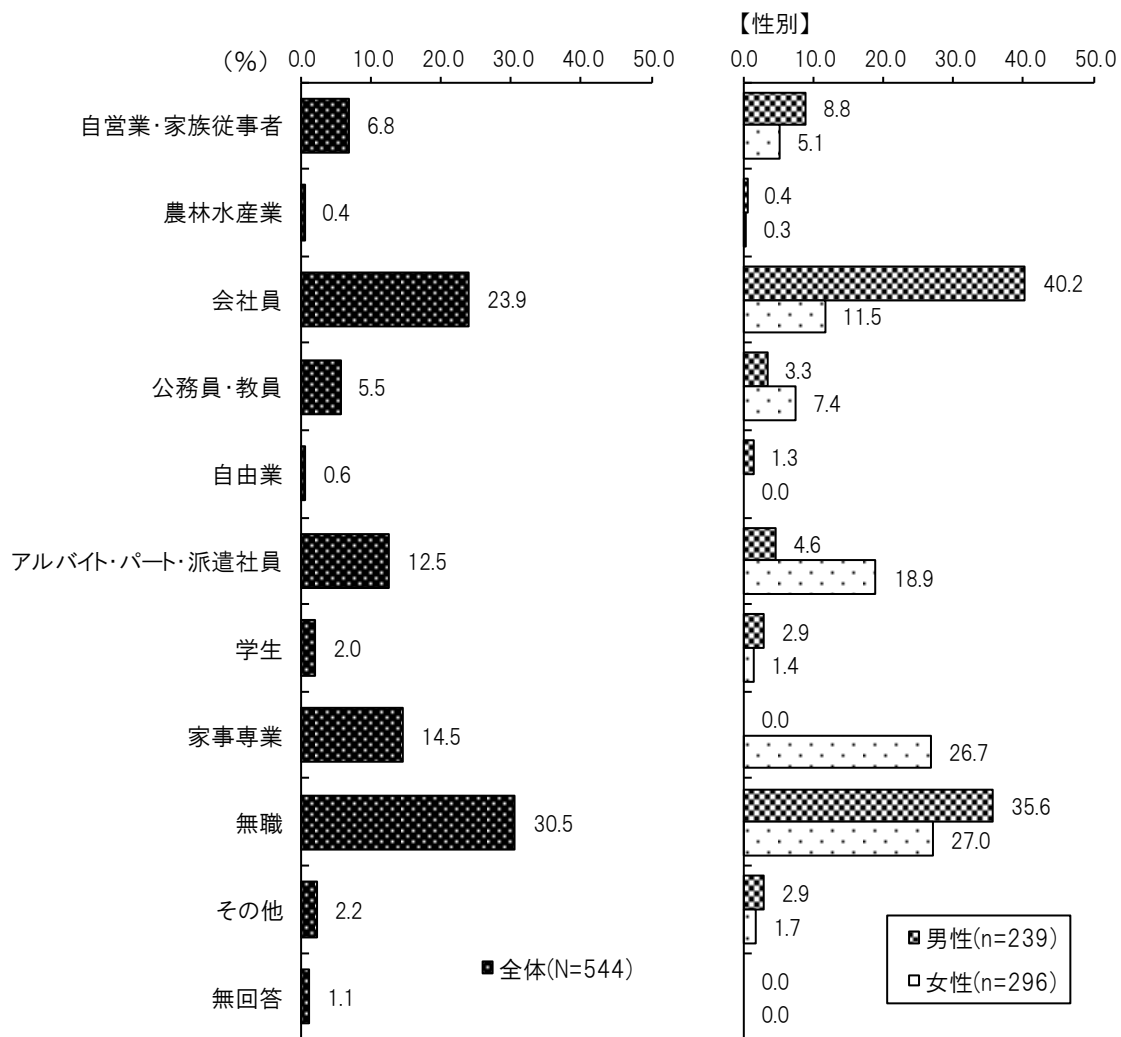
年齢別構成は、「70歳代」の割合が21.8%と最も高く、次いで「60歳代」(20.6%)、「40歳代」(14.1%)、「50歳代」(14.0%)の順となっている。『60歳代以上(合計)』は全体で過半数(53.6%)を占めており、『50歳代以上(合計)』は7割近く(67.6%)となっている。



3 職業別構成

職業別構成は、「無職」の割合が30.5%と最も高く、次いで「会社員」(23.9%)、「家事専業」(14.5%)、「アルバイト・パート・派遣社員」(12.5%)の順となっている。

性別で見ると、男性は女性に比べて「会社員」「無職」などの割合が高く、女性は「アルバイト・パート・派遣社員」「家事専業」などの割合が男性を大きく上回っている。



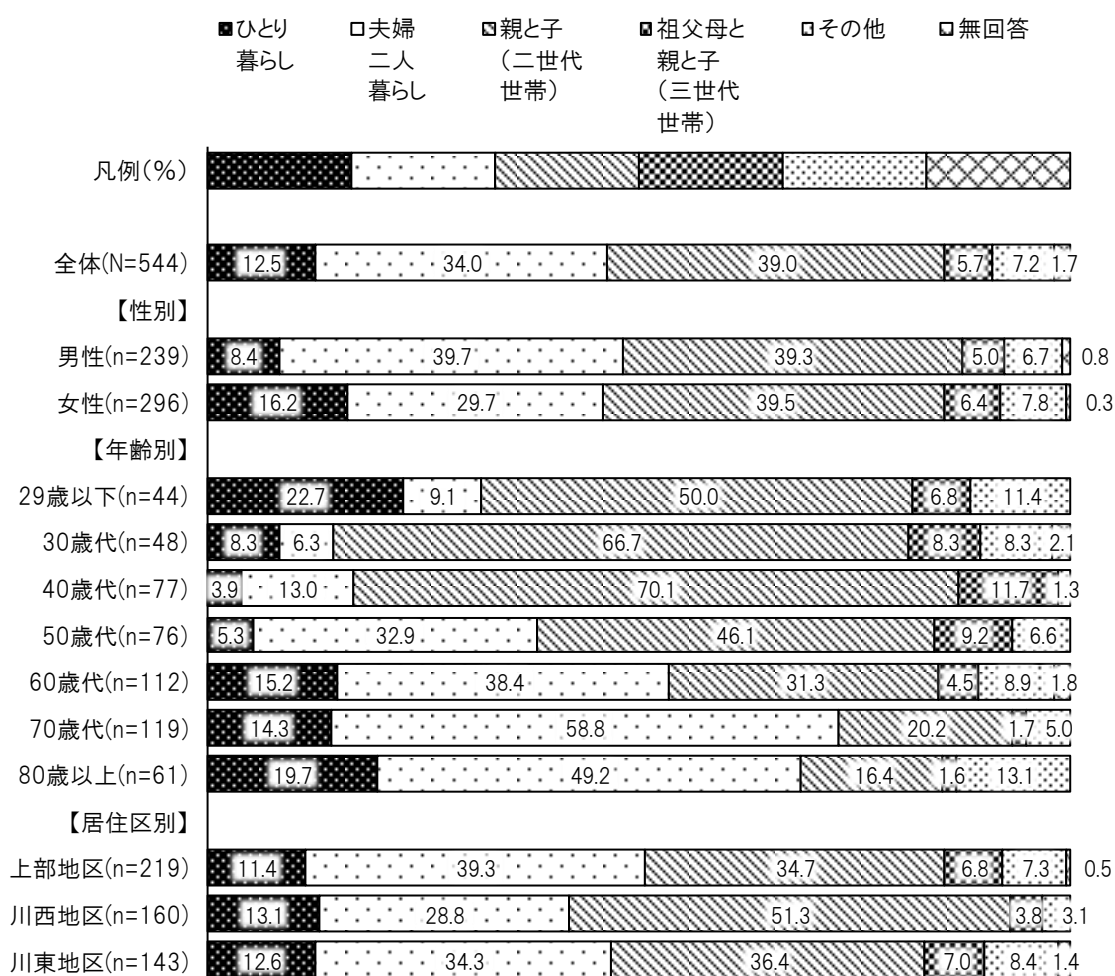
4 世帯構成

世帯構成は、「親と子（二世帯世帯）」の割合が39.0%と最も高く、次いで「夫婦二人暮らし」（34.0%）、「ひとり暮らし」（12.5%）の順となっている。

性別では、男性は女性に比べて「夫婦二人暮らし」の割合が高くなっており、女性は「ひとり暮らし」の割合が男性を上回っている。

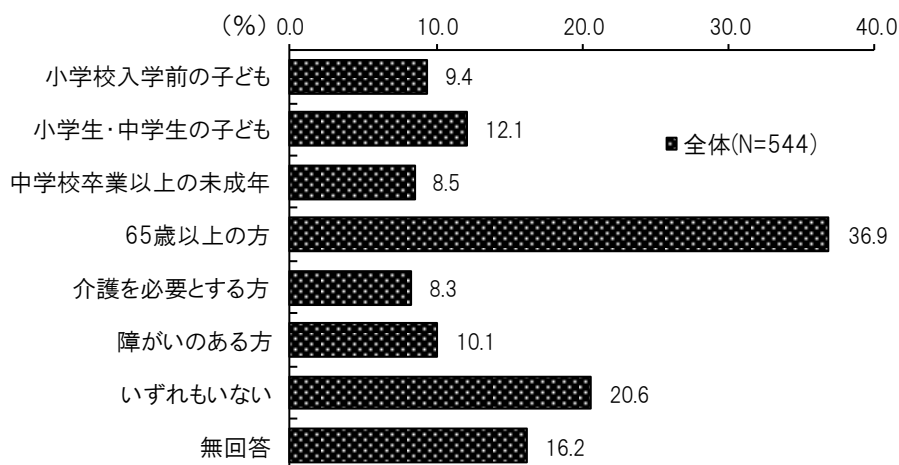
年齢別では、30～40歳代で「親と子（二世帯世帯）」の割合が高く、おおむね年齢が上がるほど「夫婦二人暮らし」の割合が増える傾向にある。

居住区別でみると、川西地区で「親と子（二世帯世帯）」の割合が他の居住区に比べてやや高くなっている。



5 同居家族

同居家族は、「65歳以上の方」の割合が36.9%と最も高く、次いで「小学生・中学生の子ども」(12.1%)、「障がいのある方」(10.1%)、「小学校入学前の子ども」(9.4%)の順となっている。一方、20.6%は「いずれもない」と回答している。



年齢別では、30歳代で「小学校入学前の子ども」、30～40歳代で「小学生・中学生の子ども」、40歳代で「中学校卒業以上の未成年」、60歳代以上で「65歳以上の方」、80歳以上で「介護を必要とする方」の割合がそれぞれ高くなっている。また、29歳以下と50歳代で「いずれもない」がそれぞれ高くなっている。

単位 (%)	小学校入学前の子ども	小学生・中学生の子ども	中学校卒業以上の未成年	65歳以上の方	介護を必要とする方	障がいのある方	いずれもない
全体(N=544)	9.4	12.1	8.5	36.9	8.3	10.1	20.6
【年齢別】							
29歳以下(n=44)	18.2	0.0	18.2	13.6	4.5	6.8	45.5
30歳代(n=48)	54.2	41.7	0.0	16.7	0.0	6.3	12.5
40歳代(n=77)	14.3	37.7	26.0	28.6	6.5	5.2	22.1
50歳代(n=76)	0.0	5.3	10.5	25.0	2.6	6.6	52.6
60歳代(n=112)	3.6	5.4	3.6	48.2	10.7	13.4	23.2
70歳代(n=119)	1.7	5.0	5.0	55.5	8.4	11.8	0.8
80歳以上(n=61)	0.0	1.6	0.0	42.6	23.0	18.0	1.6

注：表中の「網掛け」は、各クロス集計(性別・年齢別など)において上位項目を示している。

(例/性別の場合、男性と女性を比べて高い方に網掛け。)

但し、回答割合が10%未満の項目、n数が10未満の項目及び「その他」については網掛けしていない。

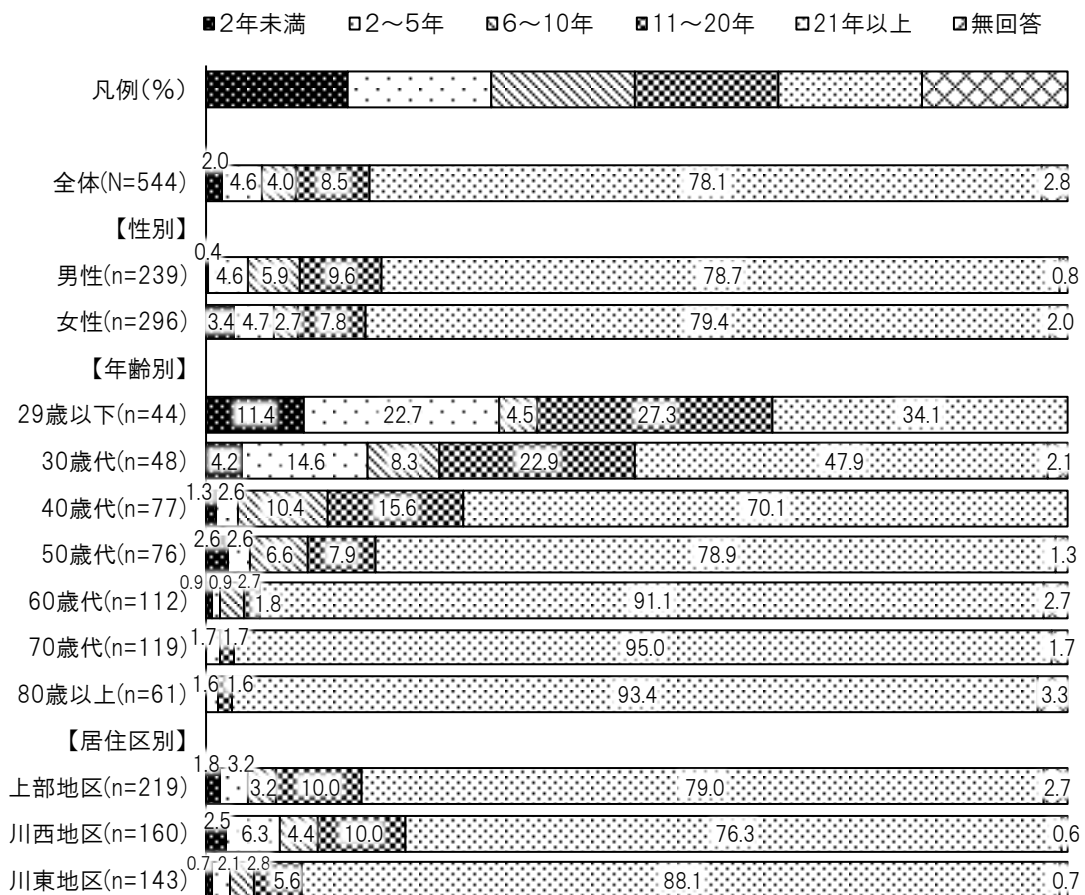
また「無回答」は表記から省略している。(本報告書においては、以下同様)

6 居住年数

居住年数については、「21年以上」の割合が78.1%と最も高く、次いで「11～20年」(8.5%)、「2～5年」(4.6%)の順となっている。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では、年齢が上がるほど「21年以上」の割合が増える傾向にある。また、30歳代以下で「2～5年」「11～20年」の割合が高くなっている。

居住区別でみると、川東地区で「21年以上」の割合が他の居住区に比べて高くなっている。

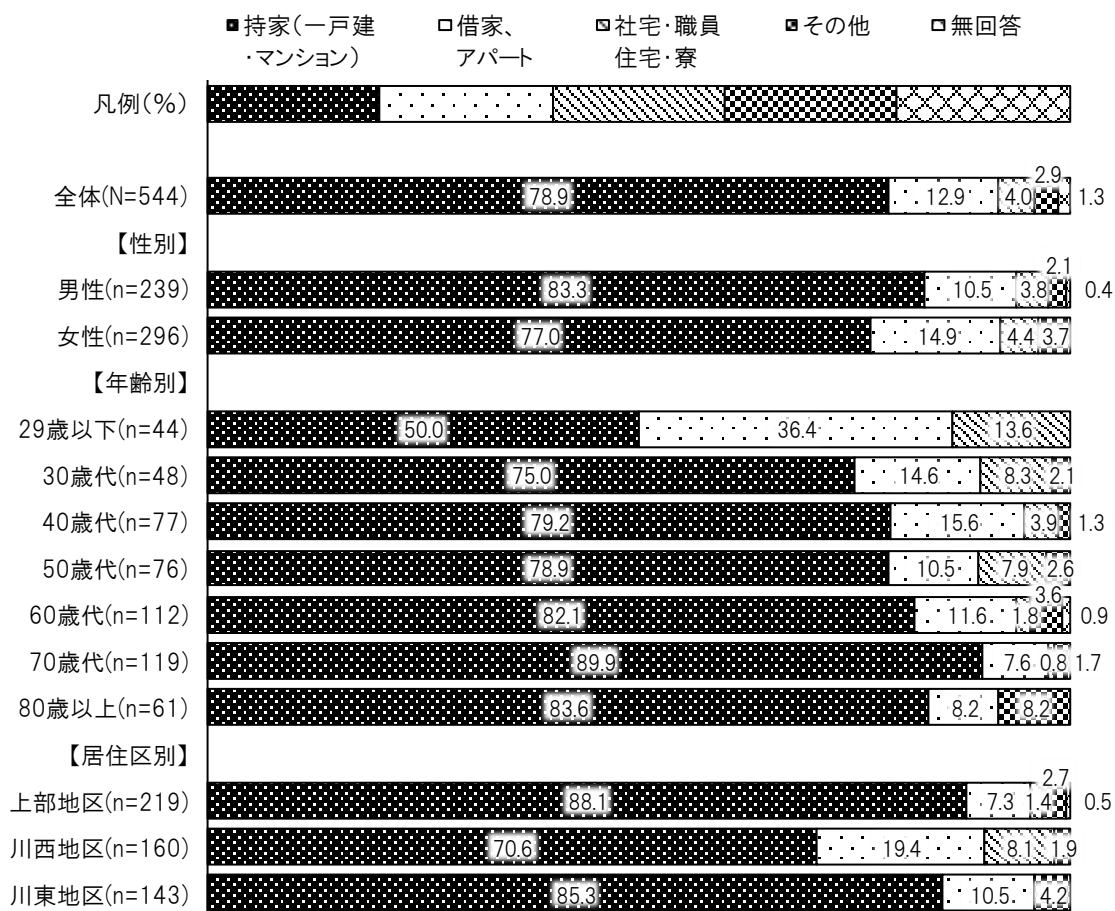


7 住居形態

住居形態については、「持家（一戸建・マンション）」の割合が78.9%と大半を占めており、次いで「借家、アパート」が12.9%となっている。

性別では、女性で「借家、アパート」の割合が男性に比べてやや高く、年齢別では、29歳以下で「借家、アパート」の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

居住区別でみると、川西地区で「借家、アパート」の割合が他の居住区に比べて高くなっている。



Ⅲ 調査結果

【1】新居浜市の行政施策について

問9 次にあげる本市の行政施策それぞれについておたずねします。あなたは、次の施策それぞれについて、現在、どれくらい満足されていますか。また、今後、どの程度重要だと思われますか。（○印1つつつ）

1 行政施策の満足度

81の項目について、現在の満足度を5段階評価で質問したところ、「満足」への回答が最も高かったのは「(10)安全でおいしい水の安定供給」(22.8%)で、以下「(71)あなたの住宅の住み心地」(16.5%)、「(6)海、山、河川などの自然環境の豊かさ」(16.4%)、「(20)日用品などの買物の利便性」(16.2%)、「(12)ごみの収集方法や内容について」(13.8%)、「(21)公共的施設の充実」(13.2%)などの順となっている。

一方、「不満」への回答が最も高かったのは、「(48)中心商店街の活性化」(22.6%)であり、次いで「(19)公共交通の利便性」(20.2%)、「(49)新居浜駅周辺のにぎわいの創出」(17.5%)、「(44)市域外と連結する幹線道路の整備」(14.3%)、「(45)市内にある身近な生活道路の整備」(14.2%)、「(17)車を利用する際の道路の広さ、舗装状態」(14.0%)の順となっている。

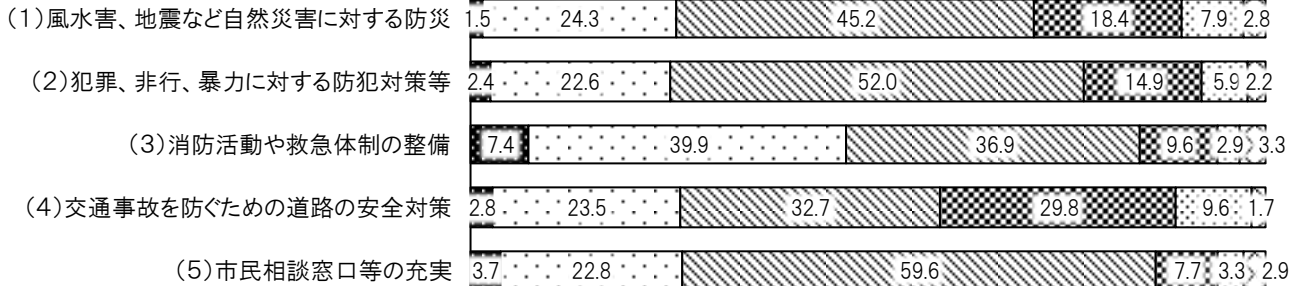
また、「(81)総合的にみた新居浜市の住み心地」については、「満足」の割合が7.5%、「やや満足」が50.2%で、合計57.7%が『満足』と回答している。一方、「やや不満」(11.0%)と「不満」(3.3%)の合計は14.3%となっており、「どちらともいえない」は25.0%となっている。

問9 満足度
全体(N=544)

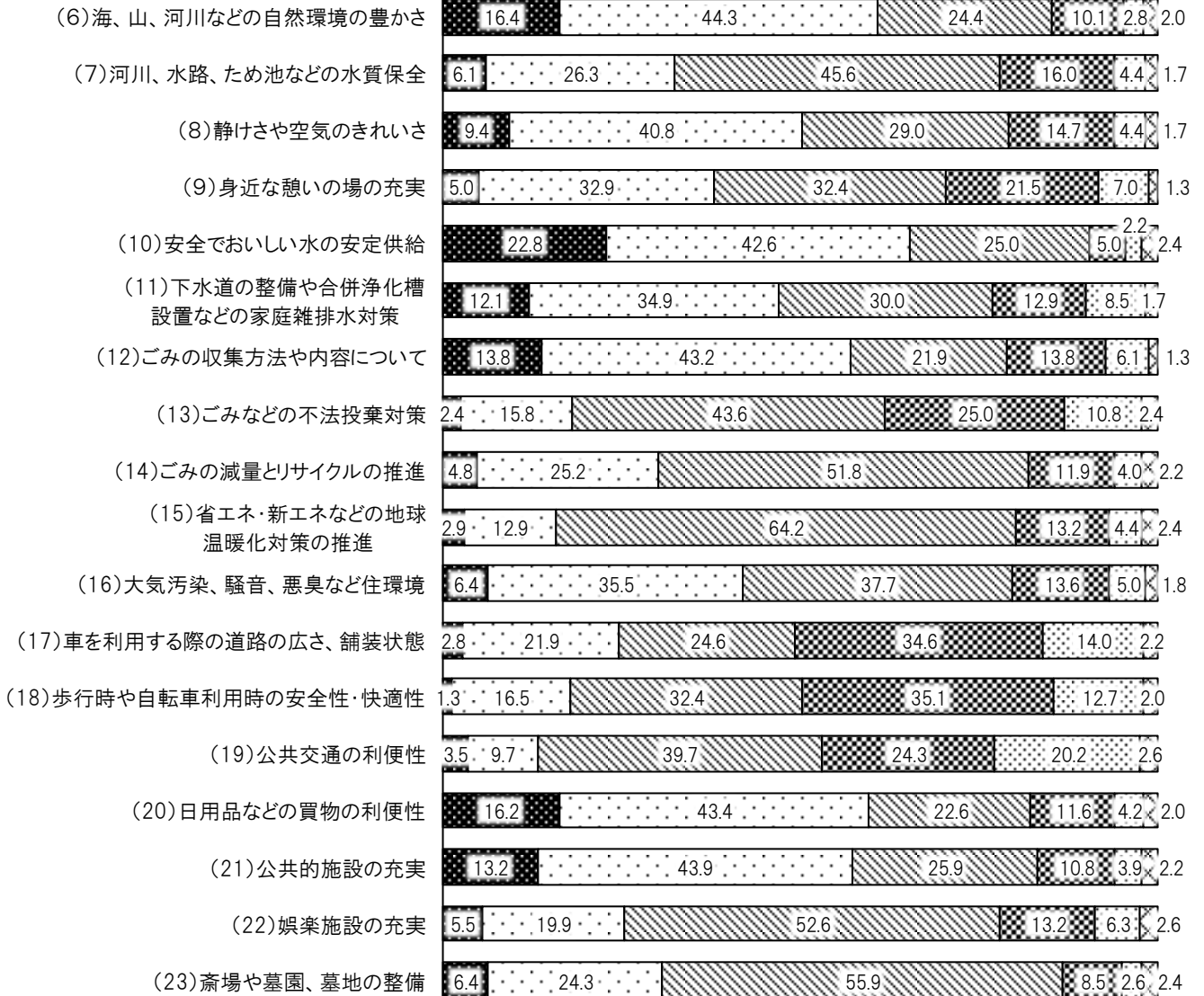
■満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満 □無回答

凡例(%)

【暮らしの安全安心】

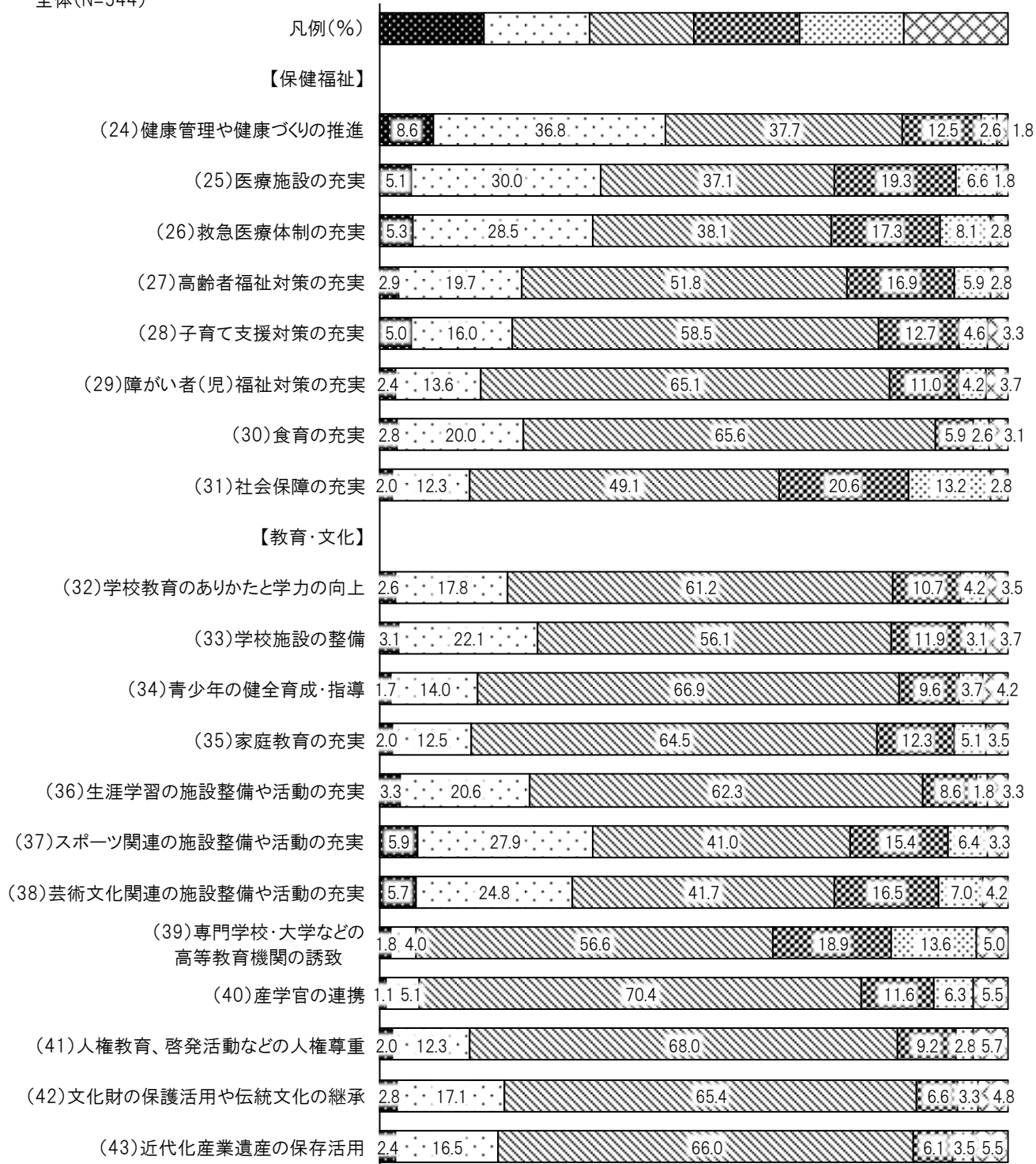


【生活の快適さ・便利さ】



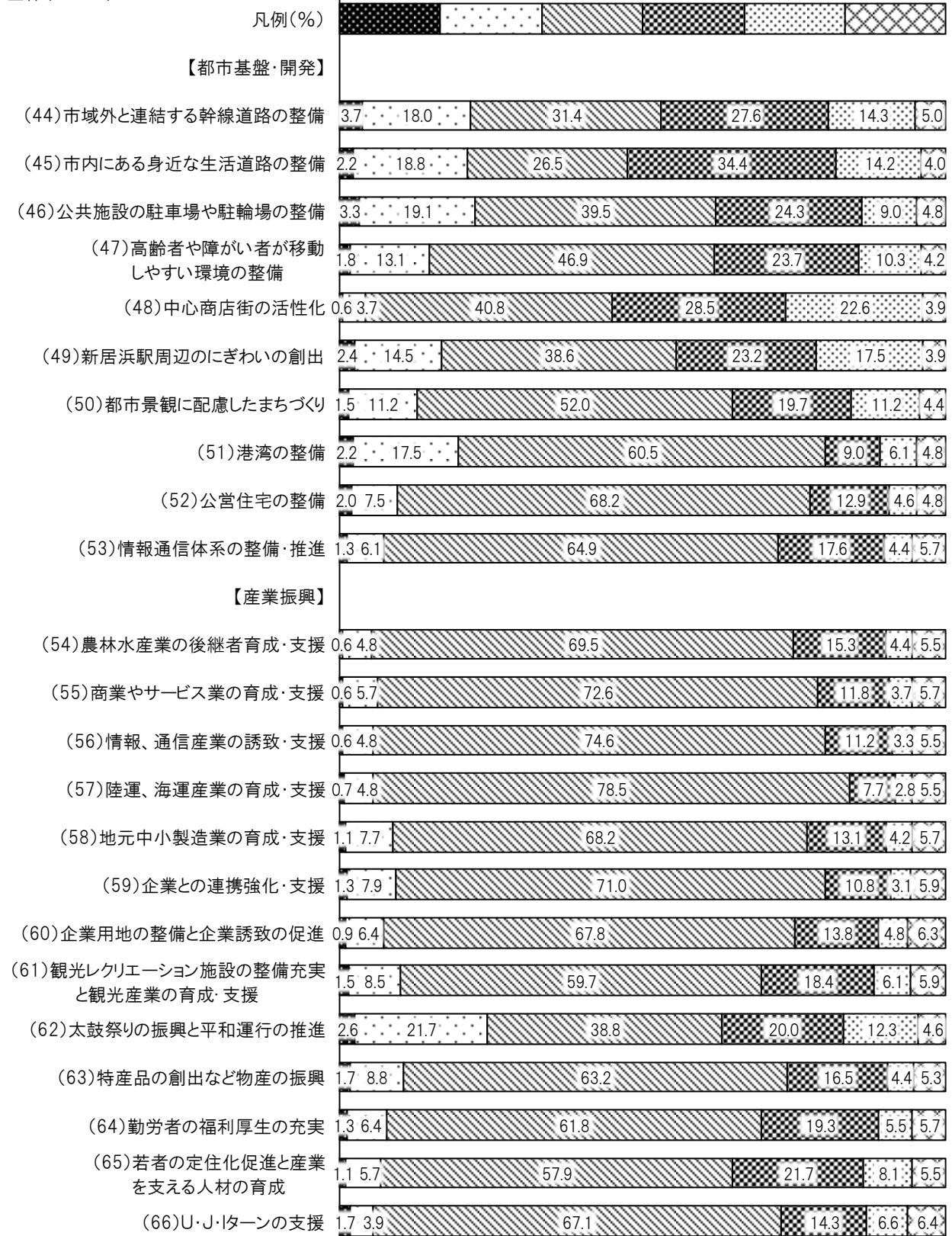
問9 満足度
全体(N=544)

■満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満 □無回答



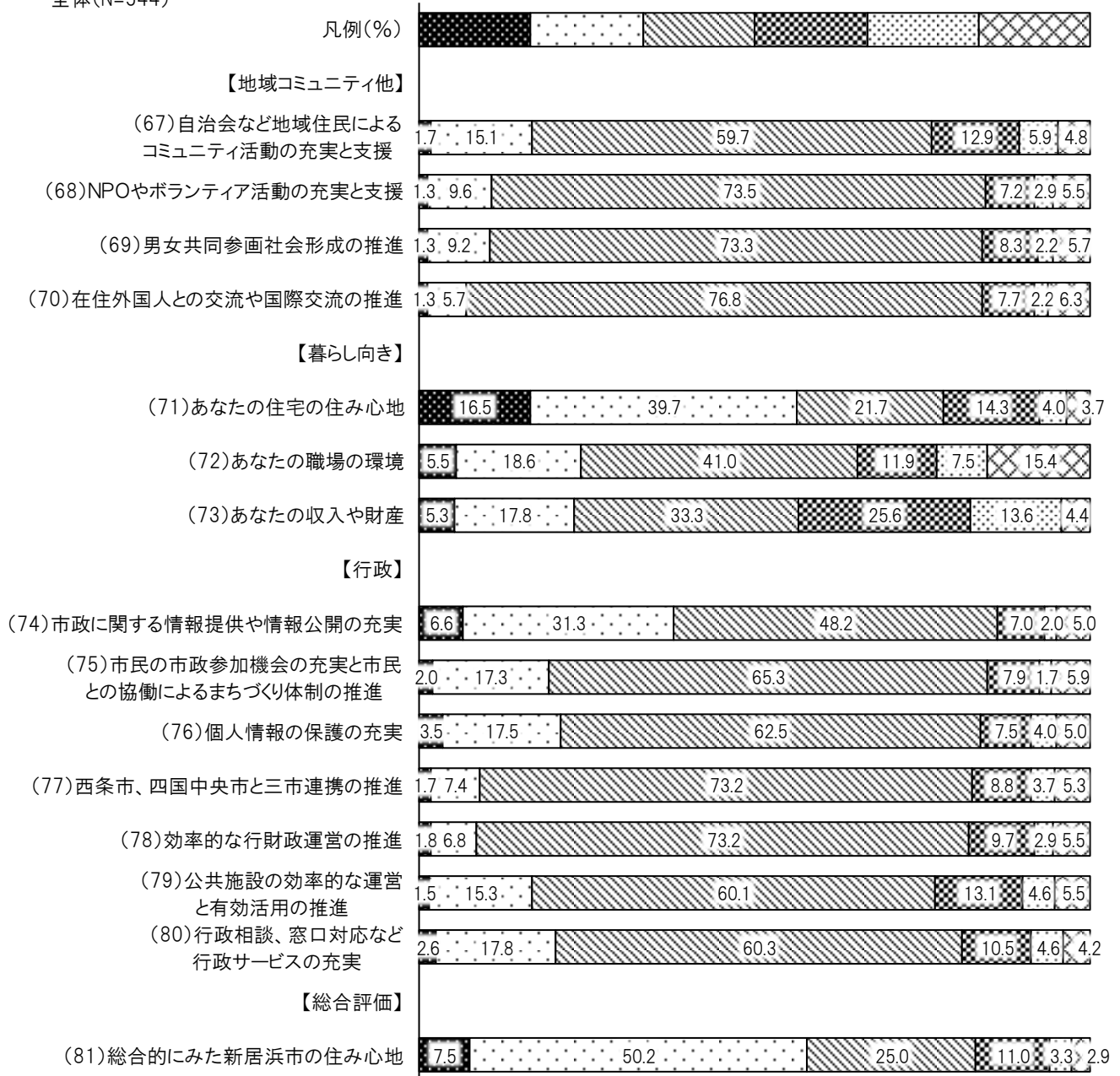
問9 満足度
全体(N=544)

■満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満 □無回答



問9 満足度
全体(N=544)

■満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満 □無回答



【満足度／平均評定値による集計】

満足度は以下に示す平均評定値を算出する方法で点数化している。

- 「満足度」については「満足」「やや満足」への回答とともに、「やや不満」「不満」「どちらともいえない」という選択肢もある。そのため、この「満足度」をよりの確に分析するために、平均評定値による指標化を行った。
- 平均評定値は、「満足」に＋2点、「やや満足」に＋1点、「やや不満」に－1点、「不満」に－2点、「どちらともいえない」に0点の係数（ウエイト）を設定し、

$$\frac{【（「満足」の回答件数）×2（点）＋（「やや満足」の回答件数）×1（点）＋（「やや不満」の回答件数）×－1（点）＋（「不満」の回答件数）×－2（点）＋（「どちらともいえない」の回答件数）×0（点）】}{【回答者件数－無回答件数】}$$

の計算によって算出し、指標としている。

- この指標によって、「満足度」の強弱を、より明確に分析することができる。

この指標による分析結果をみると、満足度評価が最も高い施策は「(10) 安全でおいしい水の安定供給」(0.81)で、以下「(6) 海、山、河川などの自然環境の豊かさ」(0.63)、「(20) 日用品などの買物の利便性」(0.57)、「(21) 公共的施設の充実」(0.53)、「(71) あなたの住宅の住み心地」(0.52)などの順となっている。

一方、相対的に満足度評価が低い施策としては、「(48) 中心商店街の活性化」(-0.72)、「(19) 公共交通の利便性」(-0.49)、「(18) 歩行時や自転車利用時の安全性・快適性」(-0.42)、「(45) 市内にある身近な生活道路の整備」(-0.41)、「(39) 専門学校・大学などの高等教育機関の誘致」「(49) 新居浜駅周辺のにぎわいの創出」(各-0.40)などがあげられる。

また、「(81) 総合的にみた新居浜市の住み心地」の平均評定値は0.49となっており、81項目中で平均評定値がプラス評価だったのは38項目、マイナス評価だったのは43項目となっている。

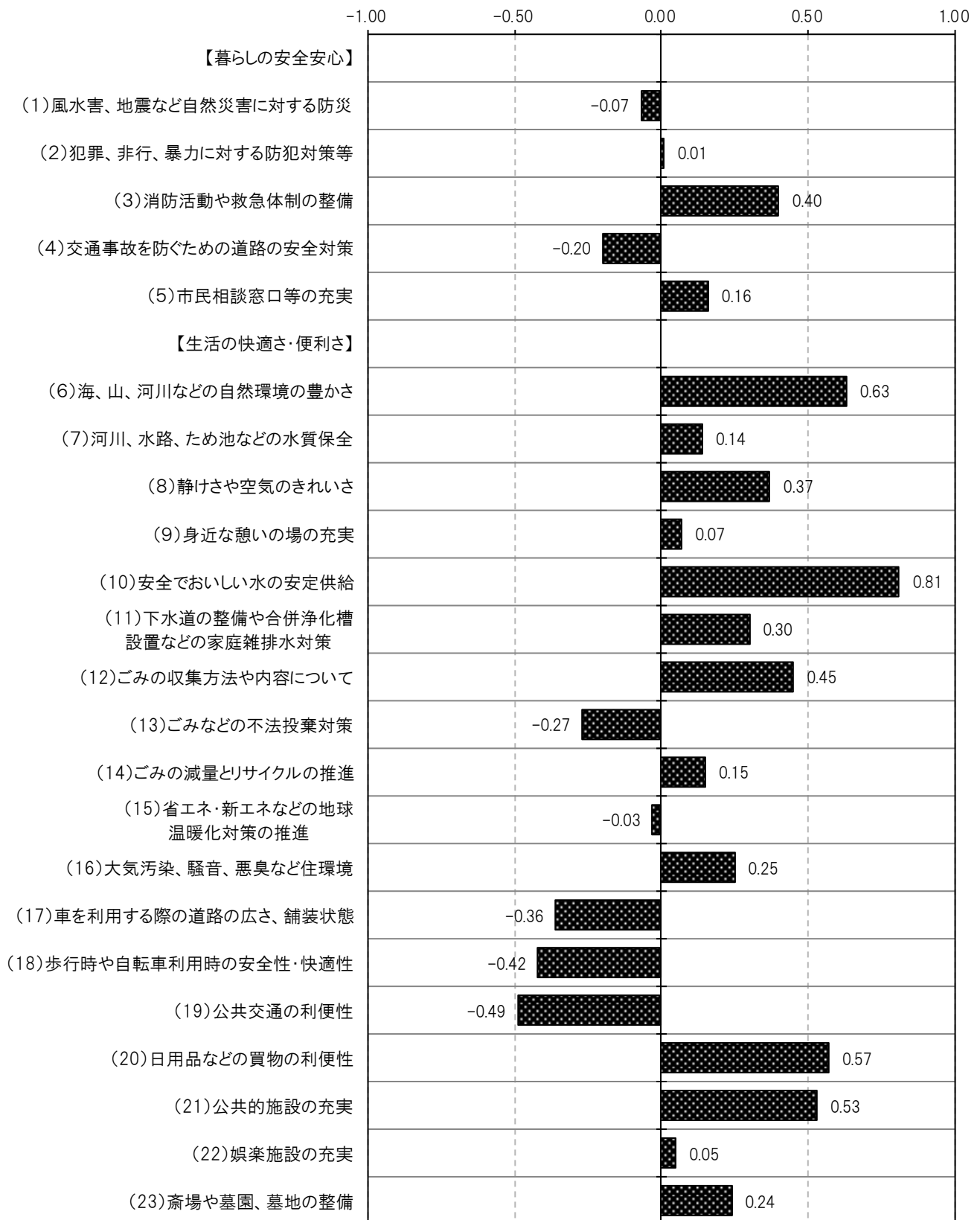
【前回調査との比較】

前回調査と比べ、「(81) 総合的にみた新居浜市の住み心地」の平均評定値は0.23ポイント増加した。(前回の平均評定値は0.26)

また、81項目中、平均評定値がプラス評価だった項目数も、前回調査と比べ16項目増加した。(前回のプラス評価は22項目)

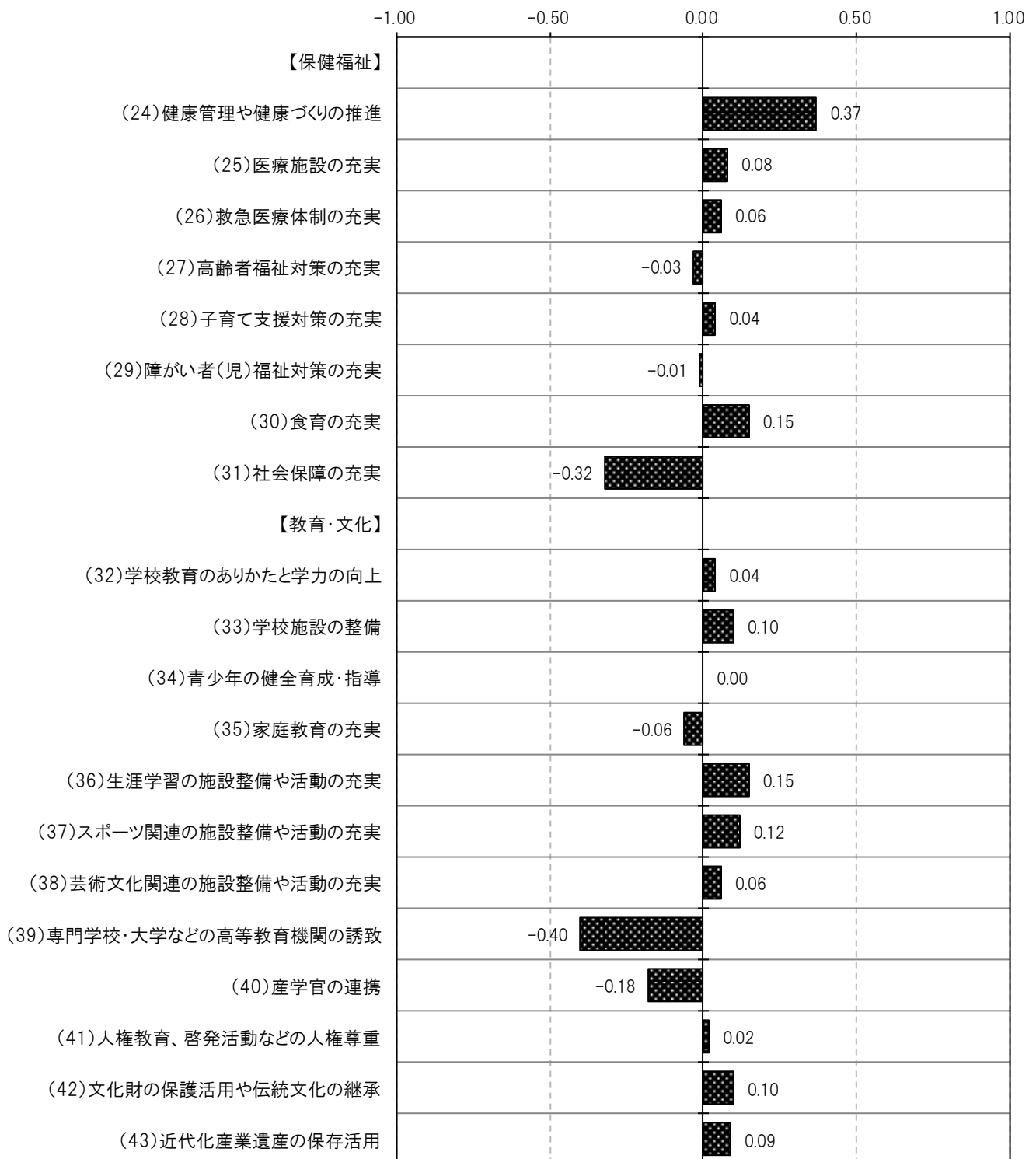
問9 満足度
全体(N=544)

低い ← → 高い



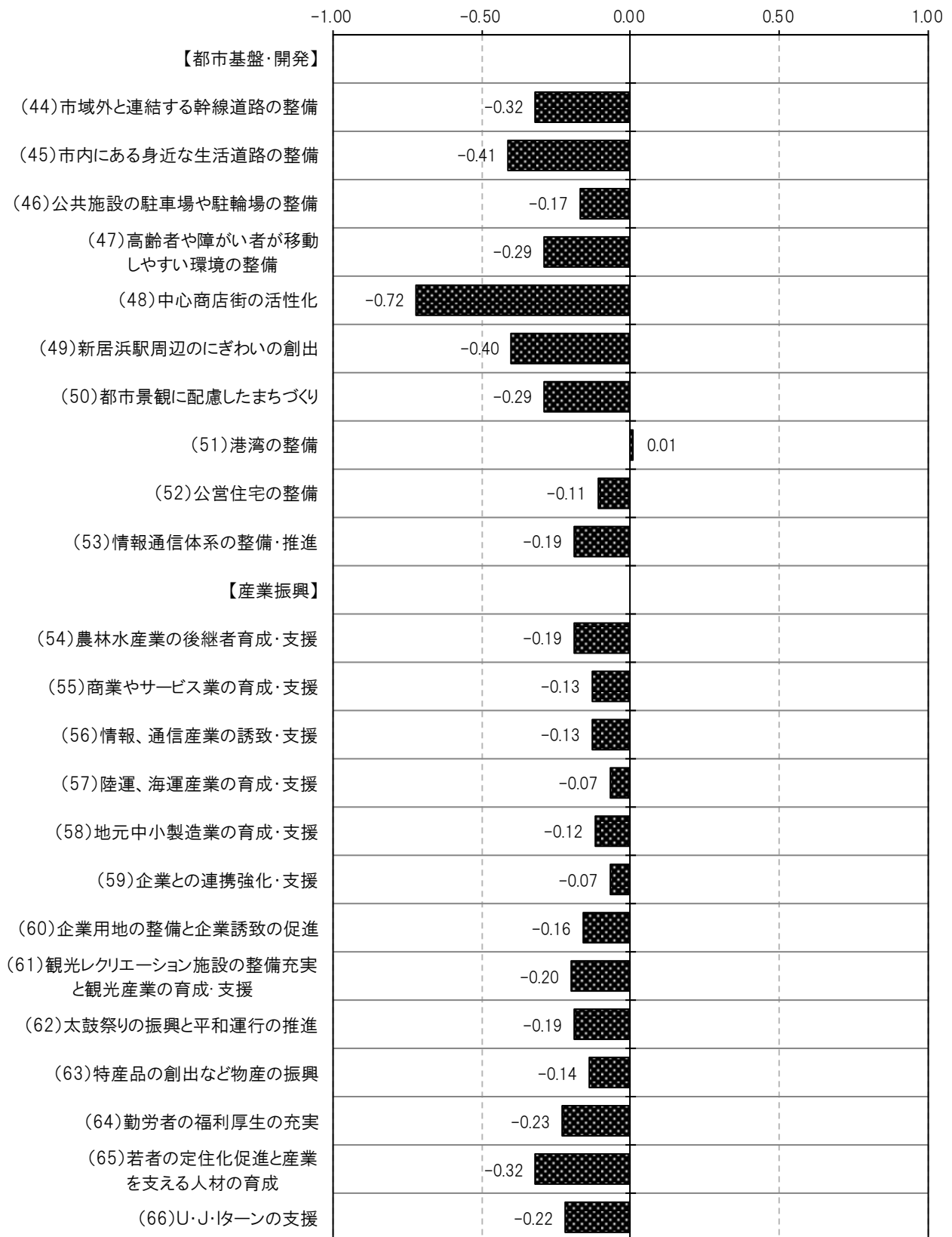
問9 満足度
全体(N=544)

低い ← → 高い



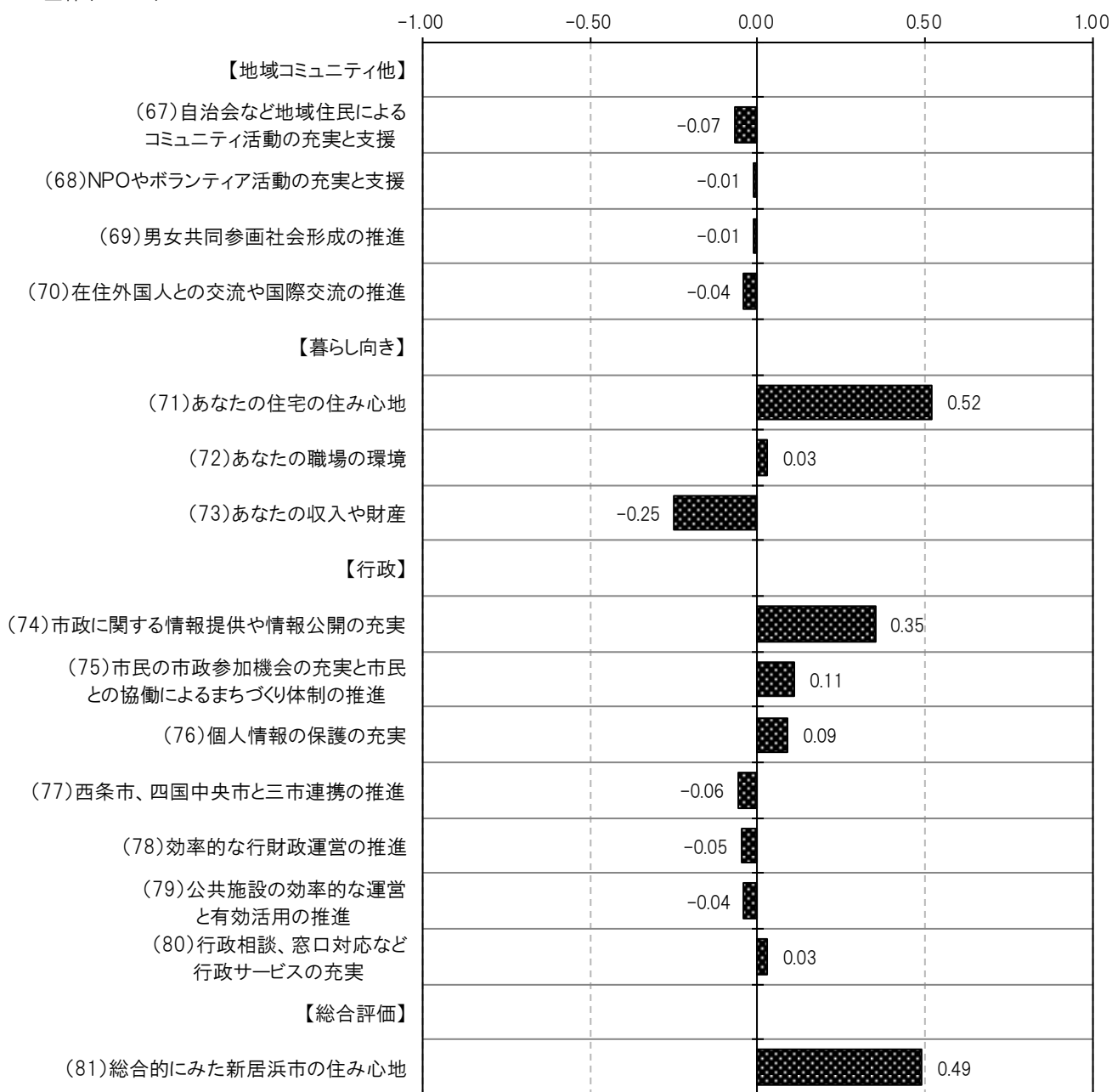
問9 満足度
全体(N=544)

低い ← → 高い



問9 満足度
全体(N=544)

低い ←————→ 高い



2 行政施策の重要度

81 の項目について、現在の重要度を5段階評価で質問したところ、「重要」への回答が最も高かったのは「(1) 風水害、地震など自然災害に対する防災」(62.3%)で、以下「(10) 安全でおいしい水の安定供給」(54.8%)、「(3) 消防活動や救急体制の整備」(50.2%)、「(26) 救急医療体制の充実」(49.4%)、「(25) 医療施設の充実」(47.1%)、「(4) 交通事故を防ぐための道路の安全対策」(46.3%)、「(2) 犯罪、非行、暴力に対する防犯対策等」(45.8%)などの順となっている。

一方、「重要ではない」への回答が最も高かったのは、「(62) 太鼓祭りの振興と平和運行の推進」(4.4%)であり、次いで「(22) 娯楽施設の充実」(3.7%)、「(39) 専門学校・大学などの高等教育機関の誘致」(3.3%)、「(48) 中心商店街の活性化」「(52) 公営住宅の整備」「(67) 自治会など地域住民によるコミュニティ活動の充実と支援」(各2.4%)の順となっている。

また、「(81) 総合的にみた新居浜市の住み心地」については、「重要」の割合が39.0%、「やや重要」が36.2%で、合計75.2%が『重要』と回答している。一方、「あまり重要ではない」(0.4%)と「重要ではない」(0.2%)の合計は0.6%となっており、「どちらともいえない」は16.7%となっている。

問9 重要度
全体(N=544)

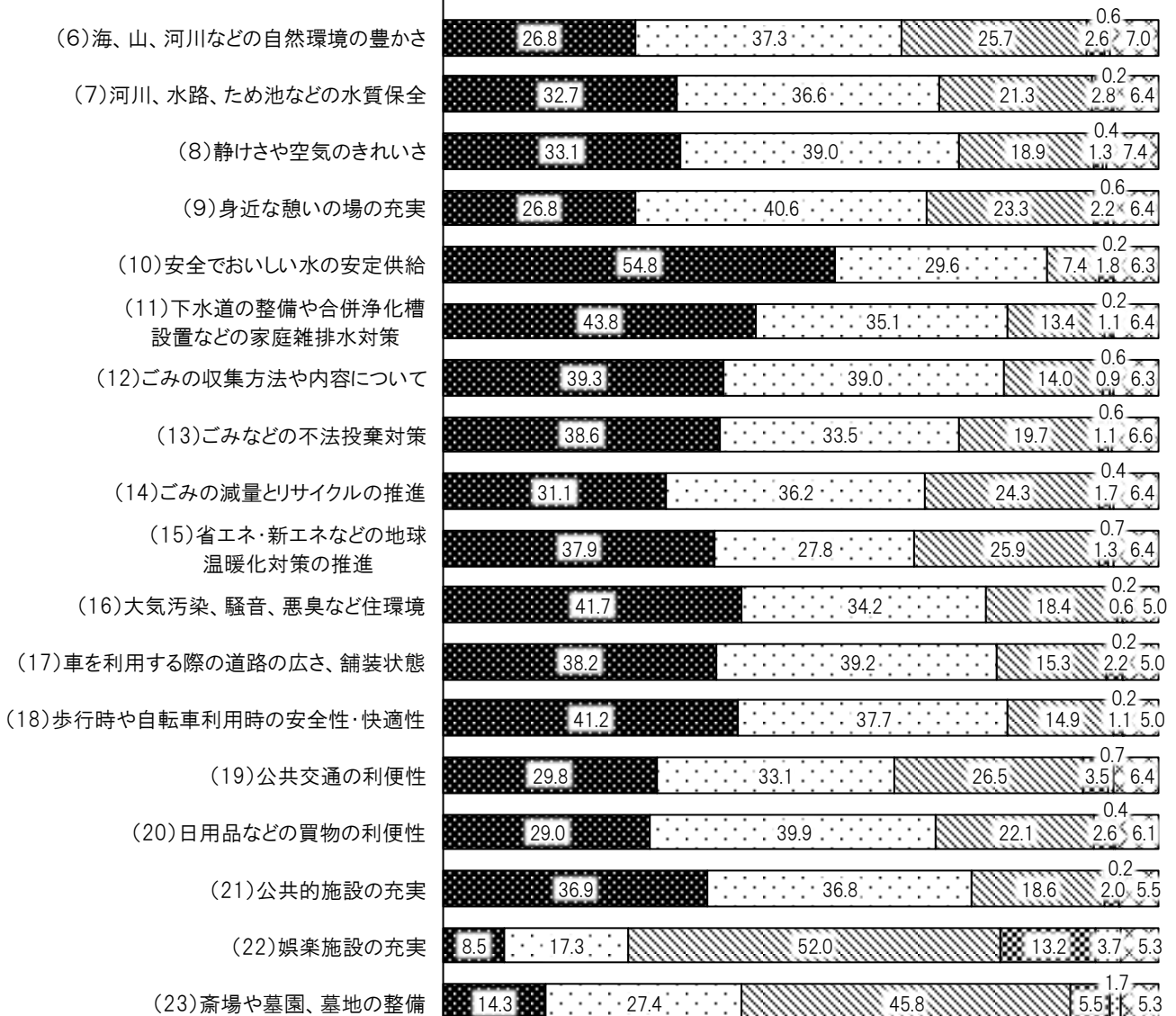
■重要 □やや重要 □どちらともいえない □あまり重要ではない □重要ではない □無回答

凡例(%)

【暮らしの安全安心】

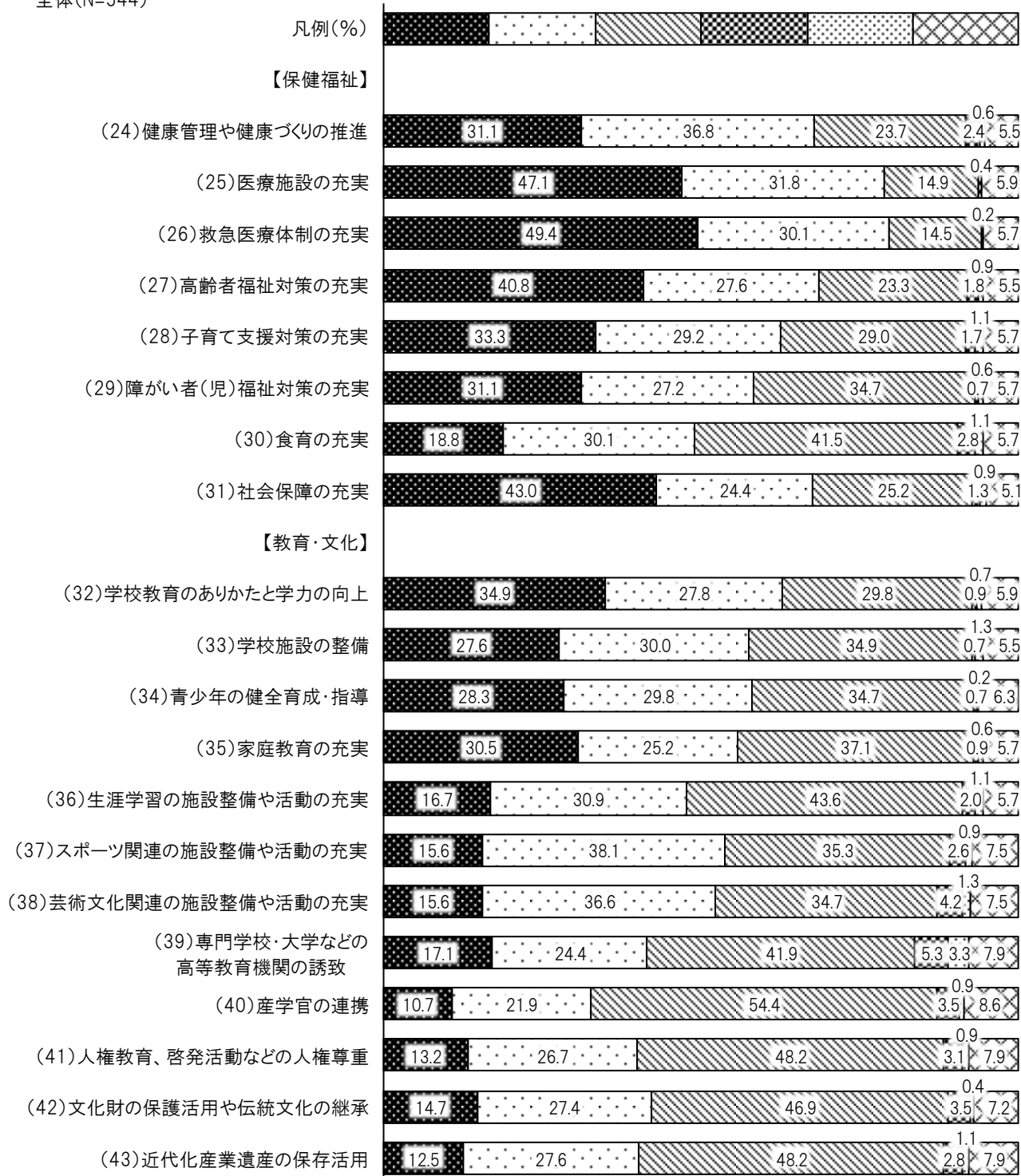


【生活の快適さ・便利さ】



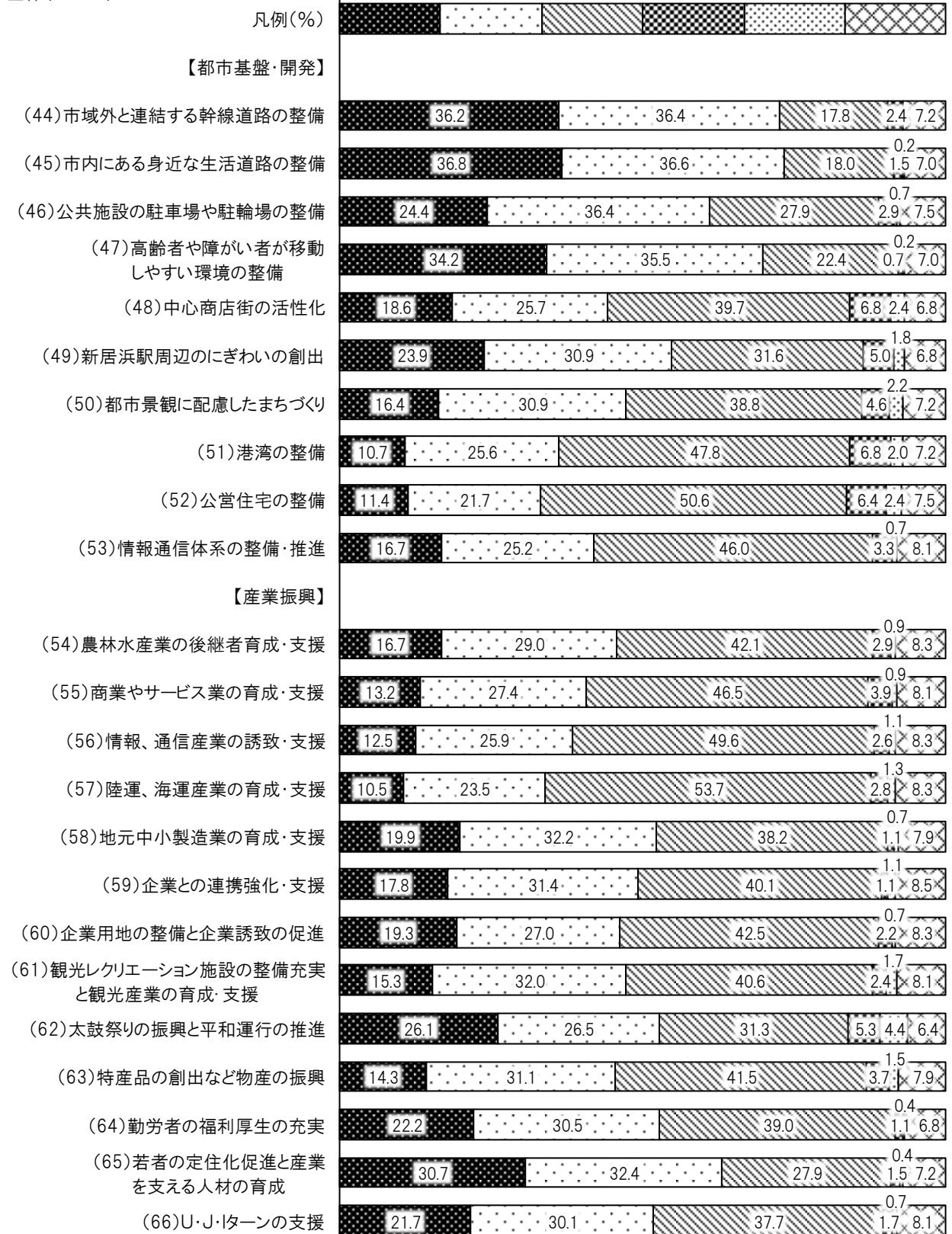
問9 重要度
全体(N=544)

■重要 □やや重要 □どちらともいえない □あまり重要ではない □重要ではない □無回答



問9 重要度
全体(N=544)

■重要 □やや重要 □どちらともいえない □あまり重要ではない □重要ではない □無回答



問9 重要度
全体(N=544)

■重要 □やや重要 □どちらともいえない □あまり重要ではない □重要ではない □無回答

凡例(%)



【地域コミュニティ他】

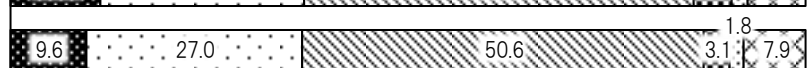
(67)自治会など地域住民による
コミュニティ活動の充実と支援



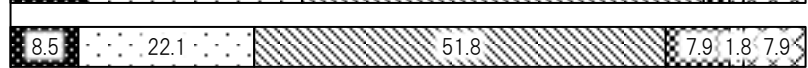
(68)NPOやボランティア活動の充実と支援



(69)男女共同参画社会形成の推進

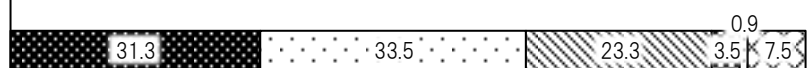


(70)在住外国人との交流や国際交流の推進



【暮らし向き】

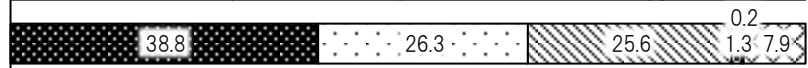
(71)あなたの住宅の住み心地



(72)あなたの職場の環境

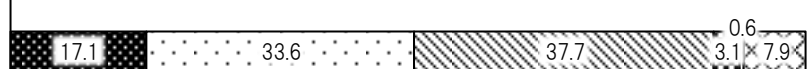


(73)あなたの収入や財産

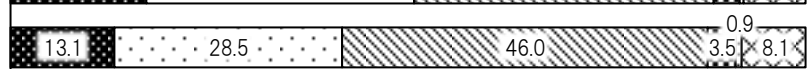


【行政】

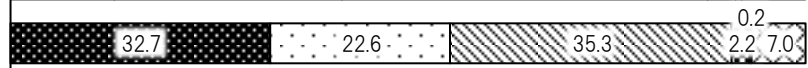
(74)市政に関する情報提供や情報公開の充実



(75)市民の市政参加機会の充実と市民
との協働によるまちづくり体制の推進



(76)個人情報保護の充実



(77)西条市、四国中央市と三市連携の推進



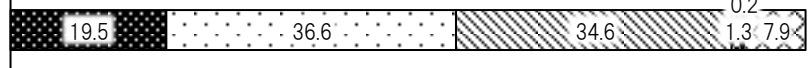
(78)効率的な行財政運営の推進



(79)公共施設の効率的な運営
と有効活用の推進

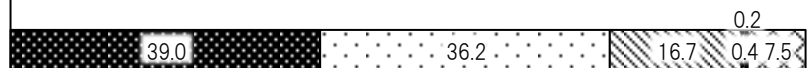


(80)行政相談、窓口対応など
行政サービスの充実



【総合評価】

(81)総合的にみた新居浜市の住み心地



【重要度／平均評定値による集計】

重要度は以下に示す平均評定値を算出する方法で点数化している。

- 「重要度」については「重要」「やや重要」への回答とともに、「あまり重要ではない」「重要ではない」「どちらともいえない」という選択肢もある。そのため、この「重要度」をよりの確に分析するために、平均評定値による指標化を行った。
- 平均評定値は、「重要」に＋2点、「やや重要」に＋1点、「あまり重要ではない」に－1点、「重要ではない」に－2点、「どちらともいえない」に0点の係数（ウエイト）を設定し、

【(「重要」の回答件数)×2(点)+(「やや重要」の回答件数)×1(点)+(「あまり重要ではない」の回答件数)×－1(点)+(「重要ではない」の回答件数)×－2(点)+(「どちらともいえない」の回答件数)×0(点)]÷【回答者件数－無回答件数】

の計算によって算出し、指標としている。

- この指標によって、「重要度」の強弱を、より明確に分析することができる。

この指標による分析結果をみると、重要度評価が最も高い施策は「(1) 風水害、地震など自然災害に対する防災」(1.56)で、以下「(10) 安全でおいしい水の安定供給」(1.46)、「(3) 消防活動や救急体制の整備」(1.41)、「(26) 救急医療体制の充実」(1.37)、「(4) 交通事故を防ぐための道路の安全対策」(1.35)、「(25) 医療施設の充実」(1.33)、「(2) 犯罪、非行、暴力に対する防犯対策等」(1.32)などの順となっている。

一方、相対的に重要度評価が低い施策としては、「(22) 娯楽施設の充実」(0.14)、「(70) 在住外国人との交流や国際交流の推進」(0.30)、「(52) 公営住宅の整備」(0.36)、「(51) 港湾の整備」(0.39)、「(40) 産学官の連携」(0.41)、「(57) 陸運、海運産業の育成・支援」(0.43)などがあげられる。

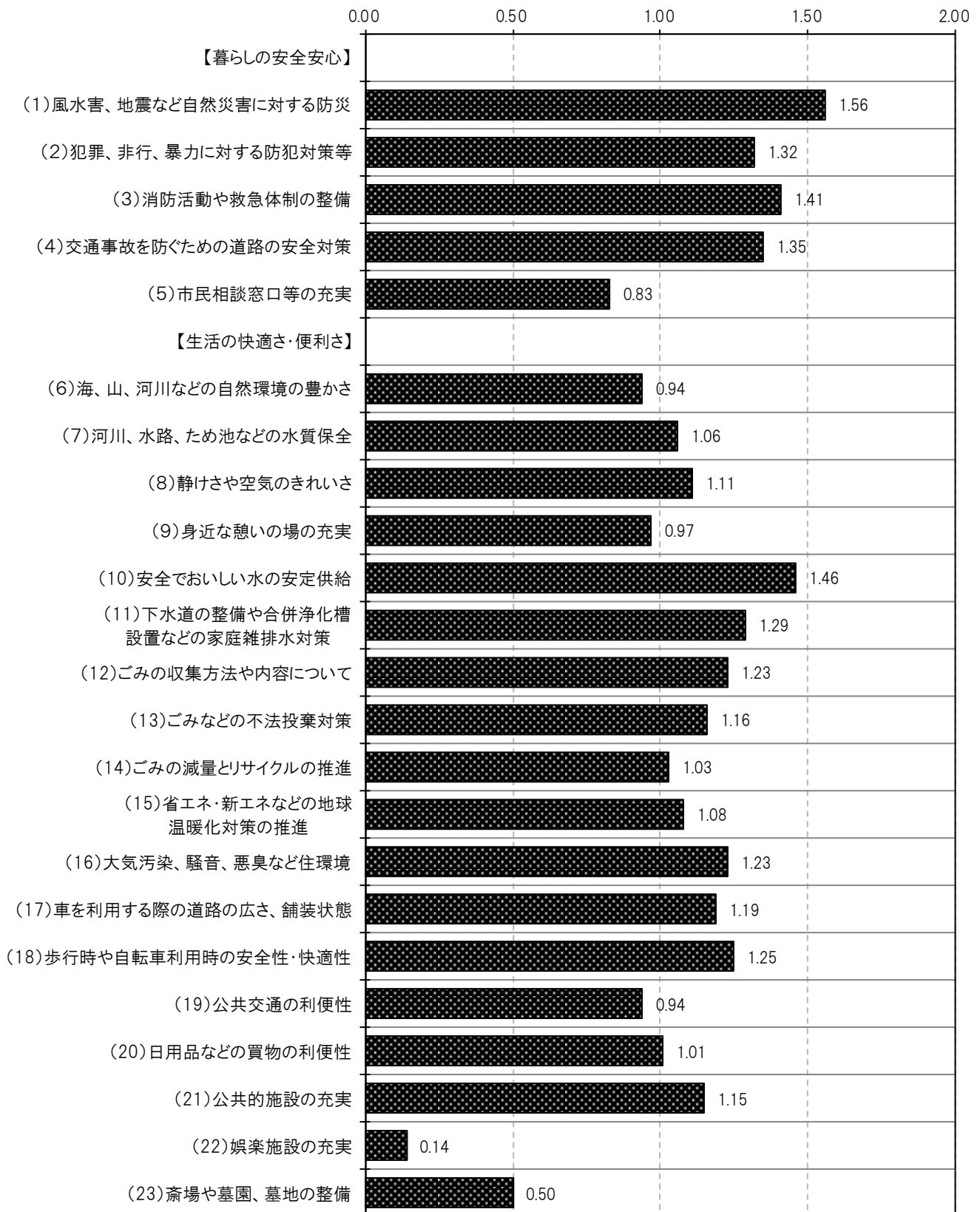
また、「(81) 総合的にみた新居浜市の住み心地」の平均評定値は1.23となっている。

【前回調査との比較】

前回調査と比べ、「(81) 総合的にみた新居浜市の住み心地」の平均評定値は0.35ポイント増加した。(前回の平均評定値は0.88)

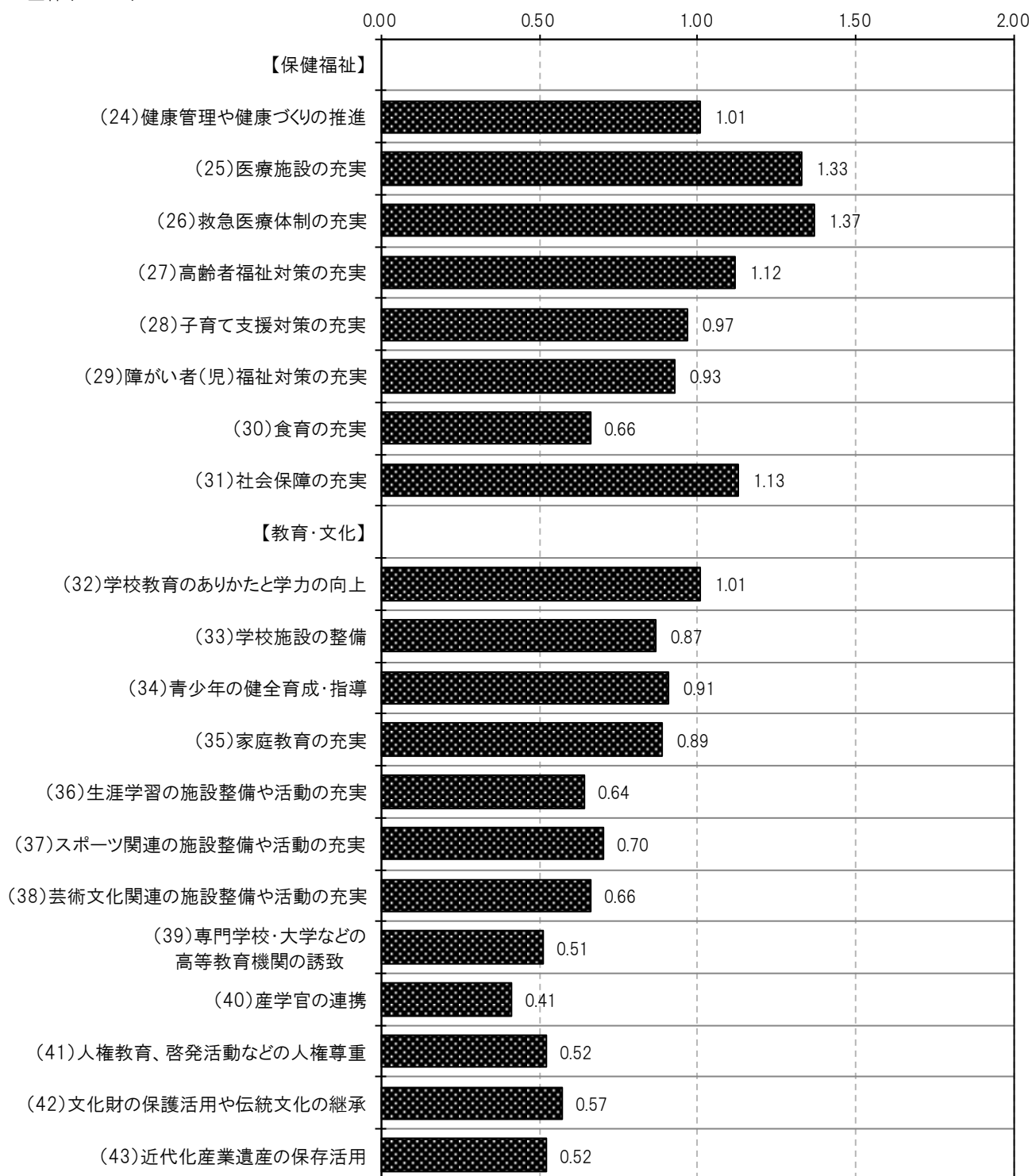
問9 重要度
全体(N=544)

低い ← → 高い



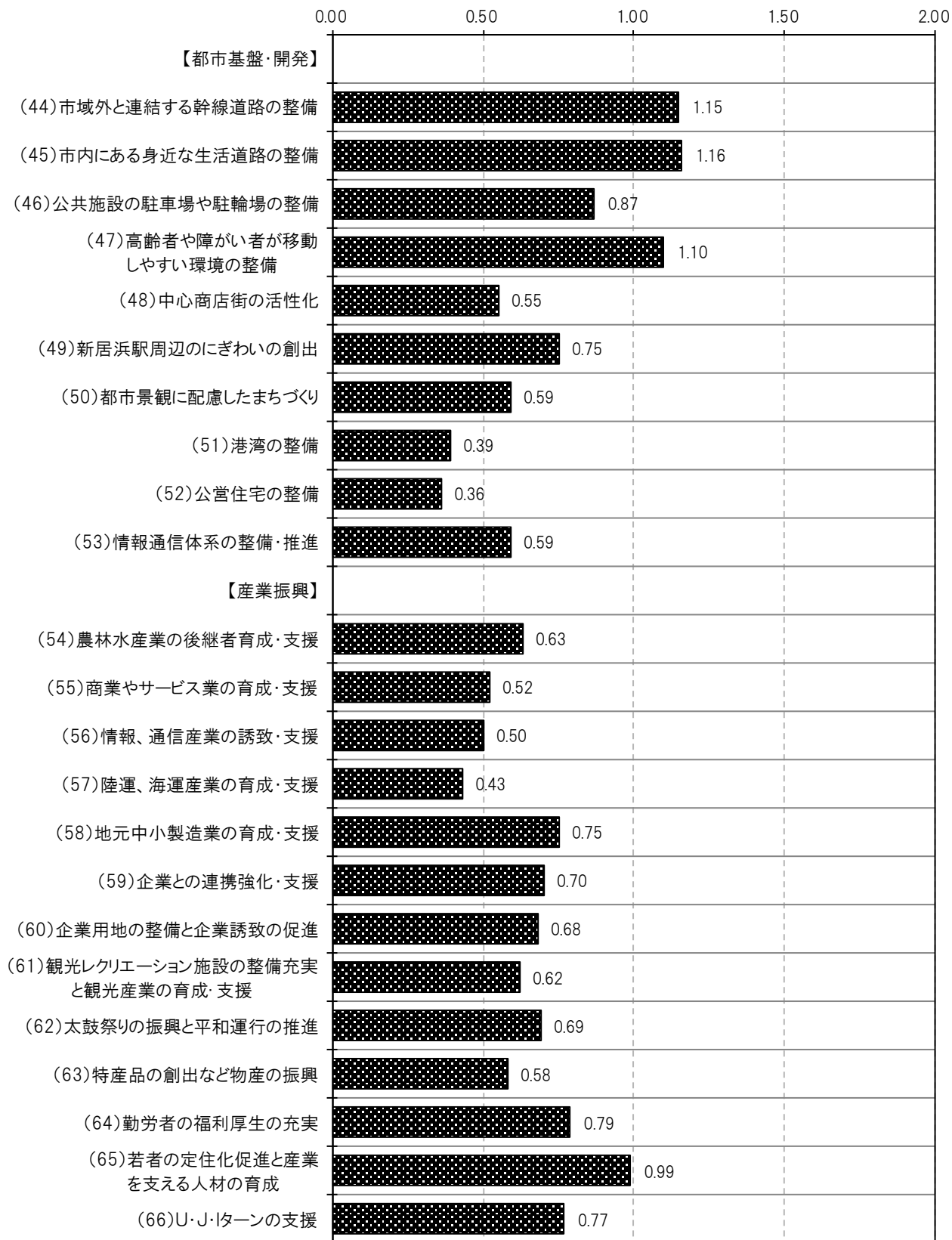
問9 重要度
全体(N=544)

低い ← → 高い



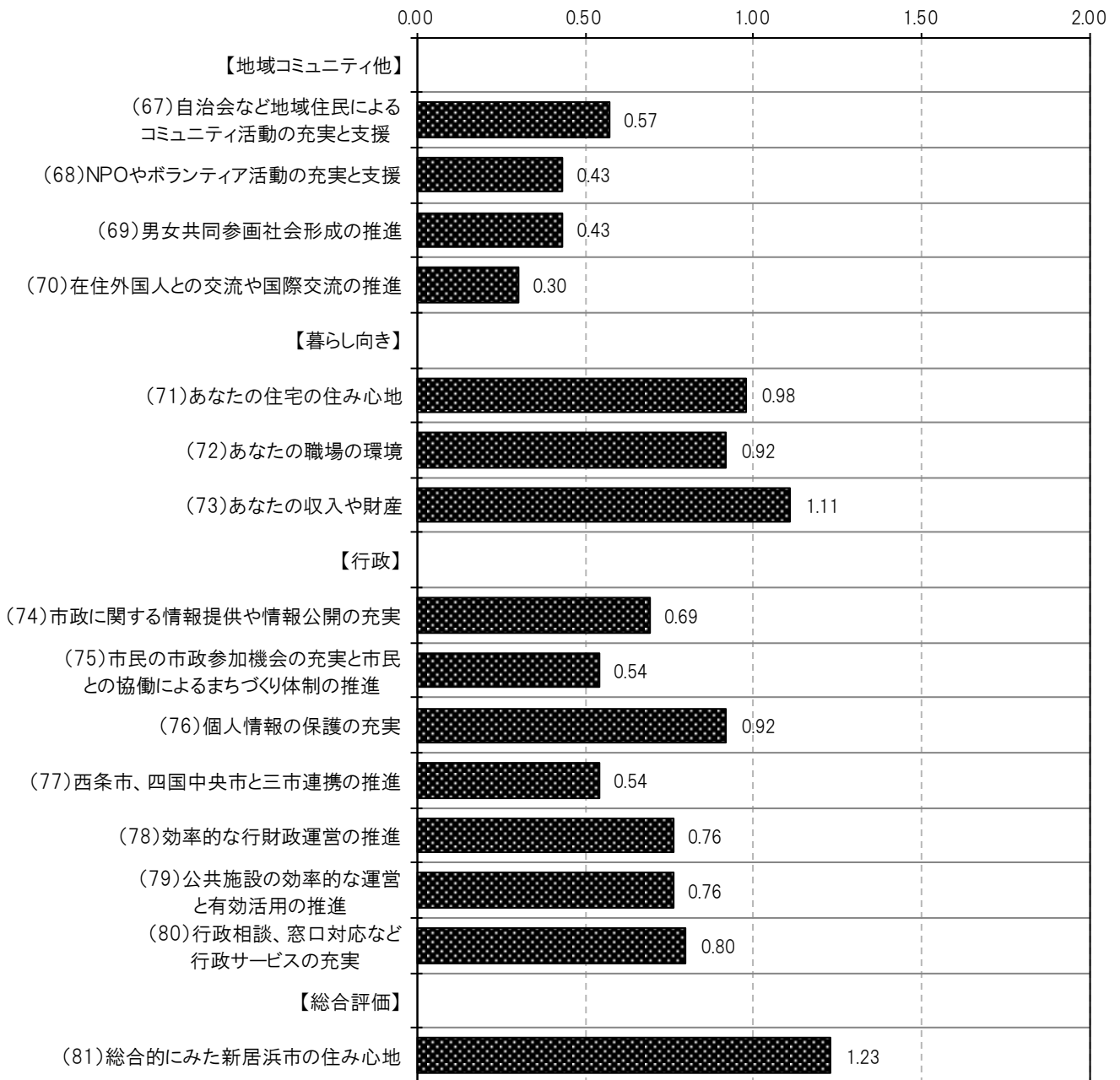
問9 重要度
全体(N=544)

低い ← → 高い



問9 重要度
全体(N=544)

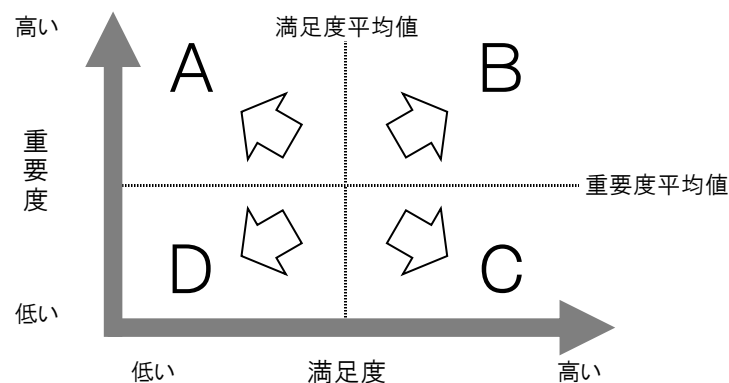
低い ← → 高い



3 満足度と重要度の相関図による分析

満足度と重要度の平均評定値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、80の施策（「(81) 総合的にみた新居浜市の住み心地」を除く）を散布図上に示したものが相関図である。

満足度と重要度の各平均値を基準として4つの領域に区分し、各施策がどの領域に配置されるのかを整理する。



4つの領域については、左上（A）、右上（B）、右下（C）、左下（D）の4方向に進むにしたいが、以下のような傾向を示している。

A 重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

今後のまちづくりにおける重要度が高いが、満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含め、満足度を高める必要のある領域。

B 重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

今後のまちづくりにおける重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

C 重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）

今後のまちづくりにおける重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて、見直すべき必要のある領域。

D 重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

今後のまちづくりにおける重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものを、改めて見直す必要のある領域。

【A 重点化・見直し領域】

A重点化・見直し領域には16の施策が含まれており、主な施策は次の通りである。

	重要度	満足度
(1) 風水害、地震など自然災害に対する防災	1.56	-0.07
(4) 交通事故を防ぐための道路の安全対策	1.35	-0.20
(17) 車を利用する際の道路の広さ、舗装状態	1.19	-0.36
(18) 歩行時や自転車利用時の安全性・快適性	1.25	-0.42
(45) 市内にある身近な生活道路の整備	1.16	-0.41

【B 現状維持領域】

B現状維持領域には24の施策が含まれており、主な施策は次の通りである。

	重要度	満足度
(3) 消防活動や救急体制の整備	1.41	0.40
(10) 安全でおいしい水の安定供給	1.46	0.81
(11) 下水道の整備や合併浄化槽設置などの家庭雑排水対策	1.29	0.30
(12) ごみの収集方法や内容について	1.23	0.45
(21) 公共的施設の充実	1.15	0.53

【C 現状維持・見直し領域】

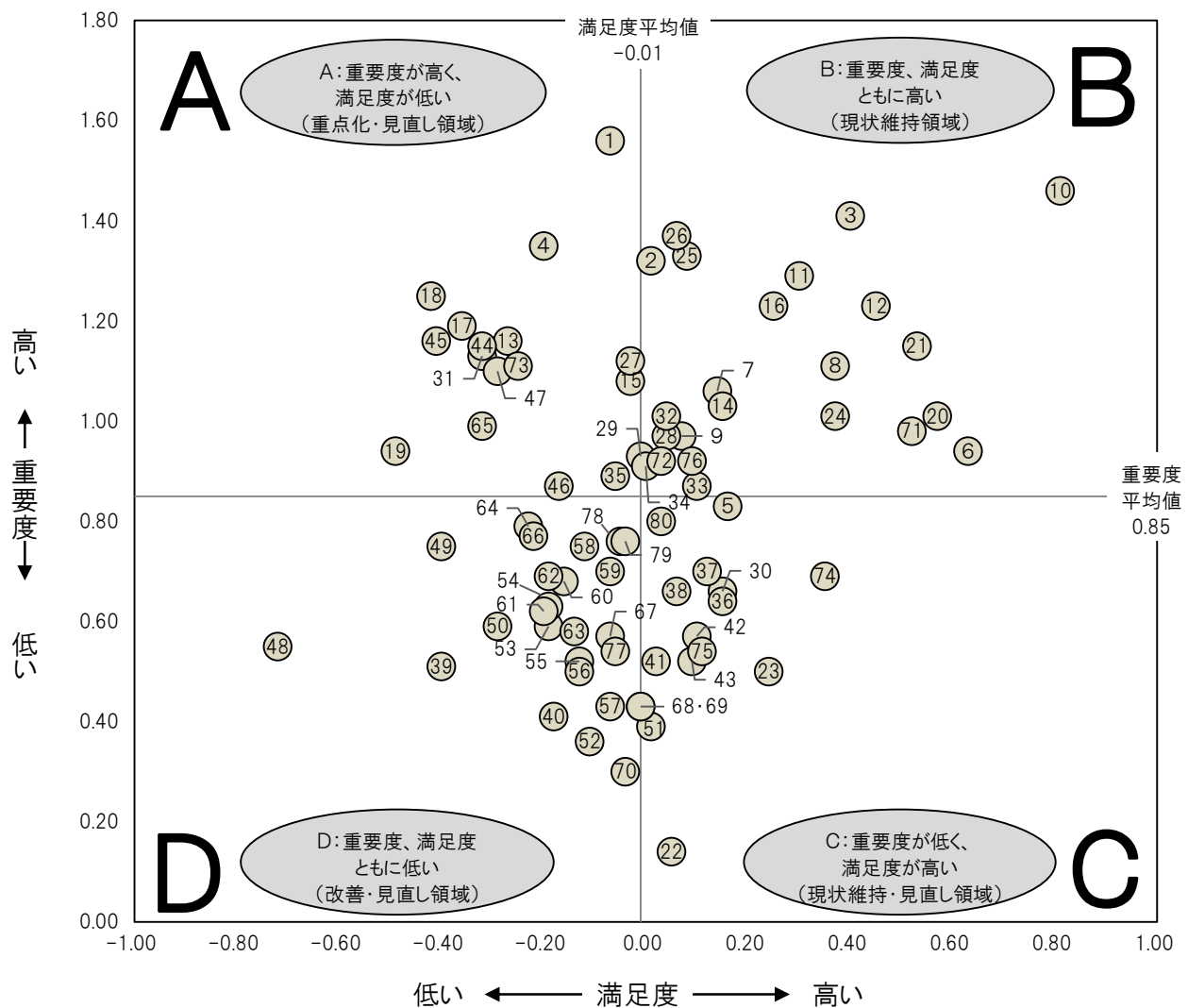
C現状維持・見直し領域には14の施策が含まれており、主な施策は次の通りである。

	重要度	満足度
(22) 娯楽施設の充実	0.14	0.05
(23) 斎場や墓園、墓地の整備	0.50	0.24
(74) 市政に関する情報提供や情報公開の充実	0.69	0.35

【D 改善・見直し領域】

D改善・見直し領域には26の施策が含まれており、主な施策は次の通りである。

	重要度	満足度
(39) 専門学校・大学などの高等教育機関の誘致	0.51	-0.40
(40) 産学官の連携	0.41	-0.18
(48) 中心商店街の活性化	0.55	-0.72
(49) 新居浜駅周辺のにぎわいの創出	0.75	-0.40
(50) 都市景観に配慮したまちづくり	0.59	-0.29
(52) 公営住宅の整備	0.36	-0.11



- | | | |
|-----------------------------|-------------------------|-------------------------------------|
| 1.風水害、地震など自然災害に対する防災 | 30.食育の充実 | 58.地元中小製造業の育成・支援 |
| 2.犯罪、非行、暴力に対する防犯対策等 | 31.社会保障の充実 | 59.企業との連携強化・支援 |
| 3.消防活動や救急体制の整備 | 32.学校教育のありかたと学力の向上 | 60.企業用地の整備と企業誘致の促進 |
| 4.交通事故を防ぐための道路の安全対策 | 33.学校施設の整備 | 61.観光レクリエーション施設の整備充実と観光産業の育成・支援 |
| 5.市民相談窓口等の充実 | 34.青少年の健全育成・指導 | 62.太鼓祭りの振興と平和運行の推進 |
| 6.海、山、河川などの自然環境の豊かさ | 35.家庭教育の充実 | 63.特産品の創出など物産の振興 |
| 7.河川、水路、ため池などの水質保全 | 36.生涯学習の施設整備や活動の充実 | 64.勤労者の福利厚生への充実 |
| 8.静けさや空気のきれいさ | 37.スポーツ関連の施設整備や活動の充実 | 65.若者の定住化促進と産業を支える人材の育成 |
| 9.身近な憩いの場の充実 | 38.芸術文化関連の施設整備や活動の充実 | 66.U・J・ターンの支援 |
| 10.安全でおいしい水の安定供給 | 39.専門学校・大学などの高等教育機関の誘致 | 67.自治会など地域住民によるコミュニティ活動の充実と支援 |
| 11.下水道の整備や合併浄化槽設置などの家庭雑排水対策 | 40.産学官の連携 | 68.NPOやボランティア活動の充実と支援 |
| 12.ごみの収集方法や内容について | 41.人権教育、啓発活動などの人権尊重 | 69.男女共同参画社会形成の推進 |
| 13.ごみなどの不法投棄対策 | 42.文化財の保護活用や伝統文化の継承 | 70.在住外国人との交流や国際交流の推進 |
| 14.ごみの減量とリサイクルの推進 | 43.近代化産業遺産の保存活用 | 71.あなたの住宅の住み心地 |
| 15.省エネ・新エネなどの地球温暖化対策の推進 | 44.市域外と連結する幹線道路の整備 | 72.あなたの職場の環境 |
| 16.大気汚染、騒音、悪臭など住環境 | 45.市内にある身近な生活道路の整備 | 73.あなたの収入や財産 |
| 17.車を利用する際の道路の広さ、舗装状態 | 46.公共施設の駐車場や駐輪場の整備 | 74.市政に関する情報提供や情報公開の充実 |
| 18.歩行時や自転車利用時の安全性・快適性 | 47.高齢者や障がい者が移動しやすい環境の整備 | 75.市民の市政参加機会の充実と市民との協働によるまちづくり体制の推進 |
| 19.公共交通の利便性 | 48.中心商店街の活性化 | 76.個人情報の保護の充実 |
| 20.日用品などの買物の利便性 | 49.新居浜駅周辺のにぎわいの創出 | 77.西条市、四国中央市と三市連携の推進 |
| 21.公共的施設の充実 | 50.都市景観に配慮したまちづくり | 78.効率的な行財政運営の推進 |
| 22.娯楽施設の充実 | 51.港湾の整備 | 79.公共施設の効率的な運営と有効活用の推進 |
| 23.斎場や墓園、墓地の整備 | 52.公営住宅の整備 | 80.行政相談、窓口対応など行政サービスの充実 |
| 24.健康管理や健康づくりの推進 | 53.情報通信体系の整備・推進 | |
| 25.医療施設の充実 | 54.農林水産業の後継者育成・支援 | |
| 26.救急医療体制の充実 | 55.商業やサービス業の育成・支援 | |
| 27.高齢者福祉対策の充実 | 56.情報、通信産業の誘致・支援 | |
| 28.子育て支援対策の充実 | 57.陸運、海運産業の育成・支援 | |
| 29.障がい者(児)福祉対策の充実 | | |

【相関図の元データ】

【暮らしの安全安心】	満足度	重要度	領域
(1) 風水害、地震など自然災害に対する防災	-0.07	1.56	A
(2) 犯罪、非行、暴力に対する防犯対策等	0.01	1.32	B
(3) 消防活動や救急体制の整備	0.40	1.41	B
(4) 交通事故を防ぐための道路の安全対策	-0.20	1.35	A
(5) 市民相談窓口等の充実	0.16	0.83	C
【生活の快適さ・便利さ】	満足度	重要度	領域
(6) 海、山、河川などの自然環境の豊かさ	0.63	0.94	B
(7) 河川、水路、ため池などの水質保全	0.14	1.06	B
(8) 静けさや空気のきれいさ	0.37	1.11	B
(9) 身近な憩いの場の充実	0.07	0.97	B
(10) 安全でおいしい水の安定供給	0.81	1.46	B
(11) 下水道の整備や合併浄化槽設置などの家庭雑排水対策	0.30	1.29	B
(12) ごみの収集方法や内容について	0.45	1.23	B
(13) ごみなどの不法投棄対策	-0.27	1.16	A
(14) ごみの減量とリサイクルの推進	0.15	1.03	B
(15) 省エネ・新エネなどの地球温暖化対策の推進	-0.03	1.08	A
(16) 大気汚染、騒音、悪臭など住環境	0.25	1.23	B
(17) 車を利用する際の道路の広さ、舗装状態	-0.36	1.19	A
(18) 歩行時や自転車利用時の安全性・快適性	-0.42	1.25	A
(19) 公共交通の利便性	-0.49	0.94	A
(20) 日用品などの買物の利便性	0.57	1.01	B
(21) 公共的施設の充実	0.53	1.15	B
(22) 娯楽施設の充実	0.05	0.14	C
(23) 斎場や墓園、墓地の整備	0.24	0.50	C
【保健福祉】	満足度	重要度	領域
(24) 健康管理や健康づくりの推進	0.37	1.01	B
(25) 医療施設の充実	0.08	1.33	B
(26) 救急医療体制の充実	0.06	1.37	B
(27) 高齢者福祉対策の充実	-0.03	1.12	A
(28) 子育て支援対策の充実	0.04	0.97	B
(29) 障がい者（児）福祉対策の充実	-0.01	0.93	B
(30) 食育の充実	0.15	0.66	C
(31) 社会保障の充実	-0.32	1.13	A
【教育・文化】	満足度	重要度	領域
(32) 学校教育のありかたと学力の向上	0.04	1.01	B
(33) 学校施設の整備	0.10	0.87	B
(34) 青少年の健全育成・指導	0.00	0.91	B
(35) 家庭教育の充実	-0.06	0.89	A
(36) 生涯学習の施設整備や活動の充実	0.15	0.64	C
(37) スポーツ関連の施設整備や活動の充実	0.12	0.70	C
(38) 芸術文化関連の施設整備や活動の充実	0.06	0.66	C
(39) 専門学校・大学などの高等教育機関の誘致	-0.40	0.51	D
(40) 産学官の連携	-0.18	0.41	D
(41) 人権教育、啓発活動などの人権尊重	0.02	0.52	C
(42) 文化財の保護活用や伝統文化の継承	0.10	0.57	C
(43) 近代化産業遺産の保存活用	0.09	0.52	C

【都市基盤・開発】	満足度	重要度	領域
(44) 市域外と連結する幹線道路の整備	-0.32	1.15	A
(45) 市内にある身近な生活道路の整備	-0.41	1.16	A
(46) 公共施設の駐車場や駐輪場の整備	-0.17	0.87	A
(47) 高齢者や障がい者が移動しやすい環境の整備	-0.29	1.10	A
(48) 中心商店街の活性化	-0.72	0.55	D
(49) 新居浜駅周辺のにぎわいの創出	-0.40	0.75	D
(50) 都市景観に配慮したまちづくり	-0.29	0.59	D
(51) 港湾の整備	0.01	0.39	C
(52) 公営住宅の整備	-0.11	0.36	D
(53) 情報通信体系の整備・推進	-0.19	0.59	D
【産業振興】	満足度	重要度	領域
(54) 農林水産業の後継者育成・支援	-0.19	0.63	D
(55) 商業やサービス業の育成・支援	-0.13	0.52	D
(56) 情報、通信産業の誘致・支援	-0.13	0.50	D
(57) 陸運、海運産業の育成・支援	-0.07	0.43	D
(58) 地元中小製造業の育成・支援	-0.12	0.75	D
(59) 企業との連携強化・支援	-0.07	0.70	D
(60) 企業用地の整備と企業誘致の促進	-0.16	0.68	D
(61) 観光レクリエーション施設の整備充実と観光産業の育成・支援	-0.20	0.62	D
(62) 太鼓祭りの振興と平和運行の推進	-0.19	0.69	D
(63) 特産品の創出など物産の振興	-0.14	0.58	D
(64) 勤労者の福利厚生充実	-0.23	0.79	D
(65) 若者の定住化促進と産業を支える人材の育成	-0.32	0.99	A
(66) U・J・Iターンの支援	-0.22	0.77	D
【地域コミュニティ他】	満足度	重要度	領域
(67) 自治会など地域住民によるコミュニティ活動の充実と支援	-0.07	0.57	D
(68) NPOやボランティア活動の充実と支援	-0.01	0.43	D
(69) 男女共同参画社会形成の推進	-0.01	0.43	D
(70) 在住外国人との交流や国際交流の推進	-0.04	0.30	D
【暮らし向き】	満足度	重要度	領域
(71) あなたの住宅の住み心地	0.52	0.98	B
(72) あなたの職場の環境	0.03	0.92	B
(73) あなたの収入や財産	-0.25	1.11	A
【行政】	満足度	重要度	領域
(74) 市政に関する情報提供や情報公開の充実	0.35	0.69	C
(75) 市民の市政参加機会の充実と市民との協働によるまちづくり体制の推進	0.11	0.54	C
(76) 個人情報の保護の充実	0.09	0.92	B
(77) 西条市、四国中央市と三市連携の推進	-0.06	0.54	D
(78) 効率的な行財政運営の推進	-0.05	0.76	D
(79) 公共施設の効率的な運営と有効活用の推進	-0.04	0.76	D
(80) 行政相談、窓口対応など行政サービスの充実	0.03	0.80	C
平均	-0.01	0.85	

【2】新居浜市への愛着について

1 新居浜市の愛着度

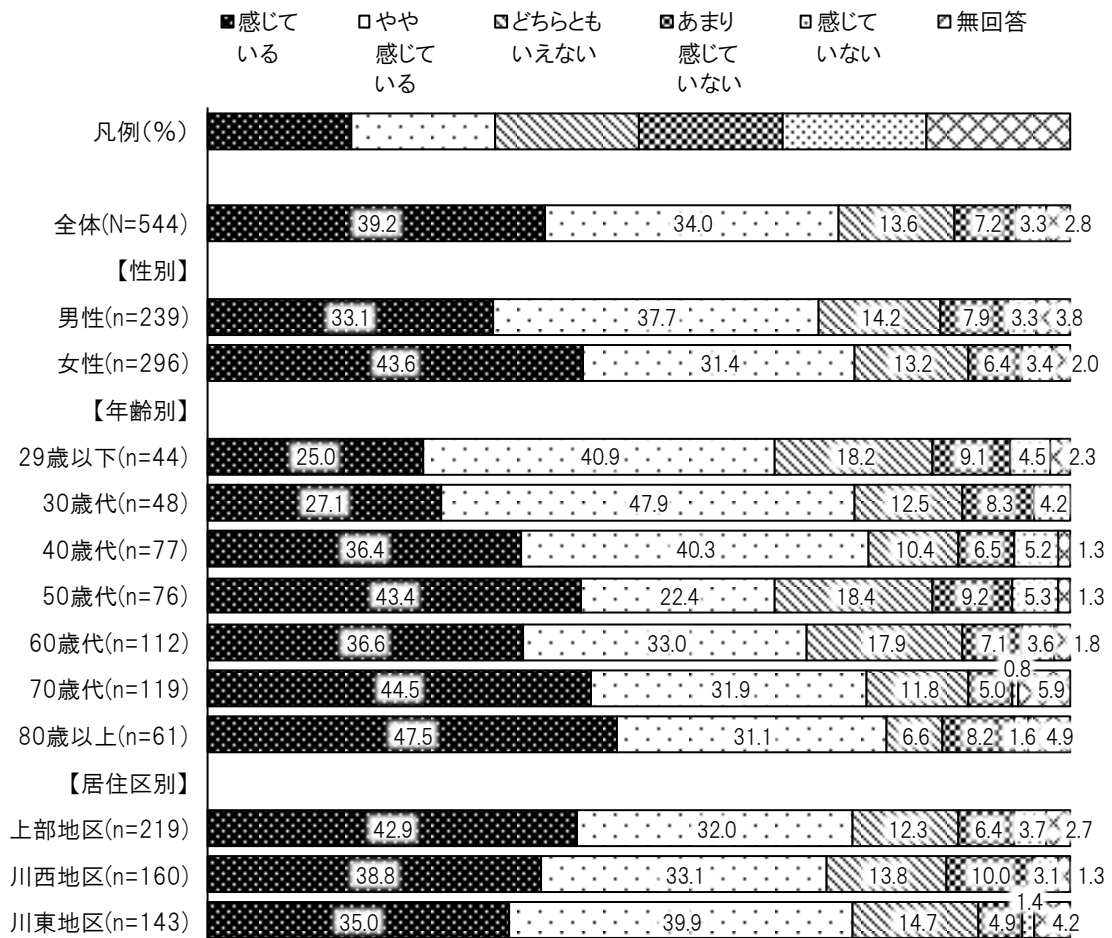
問 10 あなたは、新居浜市に愛着を感じていますか。（○印1つ）

新居浜市の愛着度については、「感じている」の割合が 39.2%、「やや感じている」が 34.0%で、合計 7 割以上（73.2%）が『愛着を感じている』と回答している。一方、「あまり感じていない」（7.2%）と「感じていない」（3.3%）の合計は 10.5%となっており、「どちらともいえない」は 13.6%みられた。

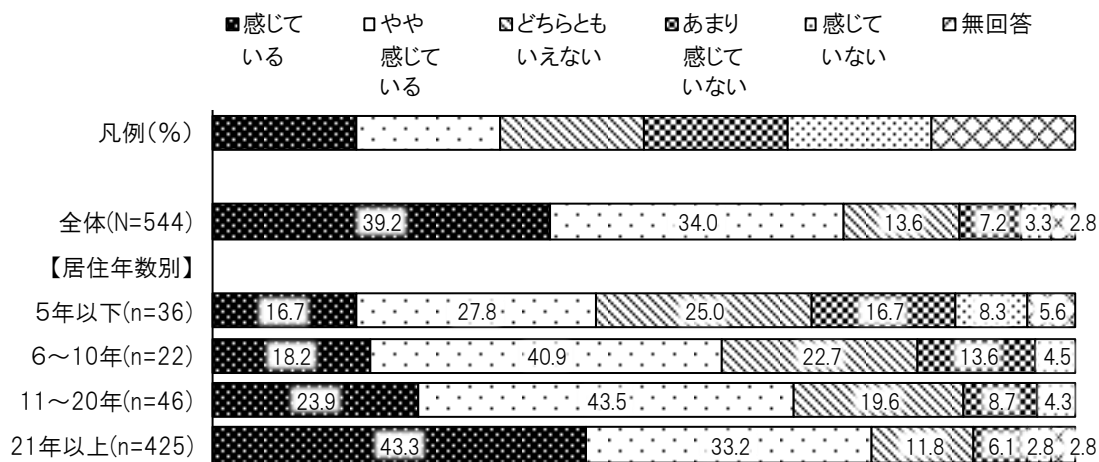
性別では、女性で「感じている」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別では、おおむね年齢が上がるほど「感じている」の割合が増える傾向にある。一方、29 歳以下と 50～60 歳代で『愛着を感じている（合計）』の割合が他の年齢層に比べて低くなっている。

居住区別では大きな差はみられない。



居住年数別では、居住年数が長くなるほど『愛着を感じている（合計）』の割合が増える傾向にある。



【前回調査との比較】

前回調査と比べ「感じている」が増加した。



※1 今回調査は「感じている」「やや感じている」の合計

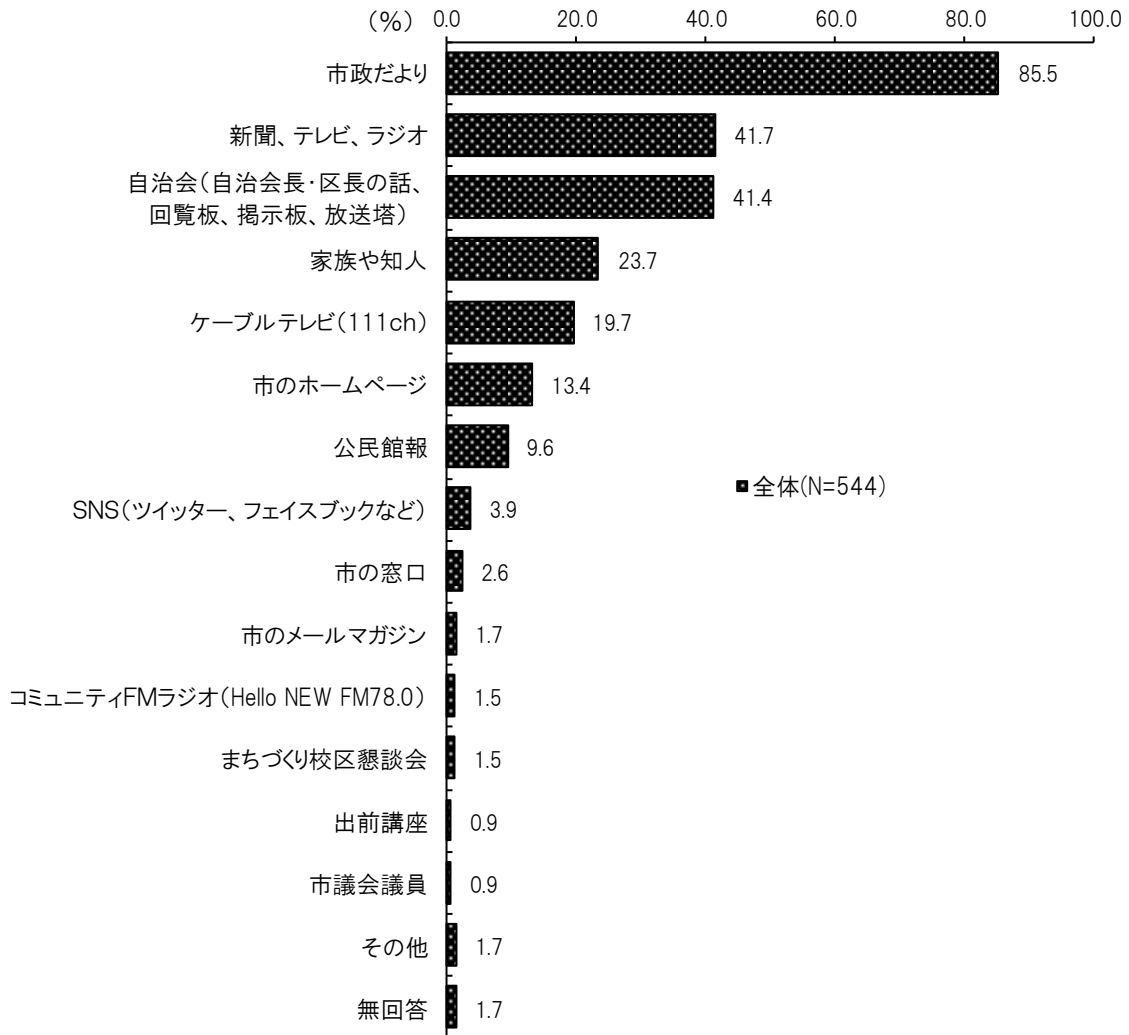
※2 今回調査は「あまり感じていない」「感じていない」の合計

【3】 市政情報について

1 市政の動きやニュースの入手経路

問 11 あなたは、新居浜市の市政の動きやニュースをどこから入手していますか。
(○印 3 つまで)

市政の動きやニュースの入手経路については、「市政だより」の割合が 85.5%と突出して最も高く、次いで「新聞、テレビ、ラジオ」(41.7%)、「自治会(自治会長・区長の話、回覧板、掲示板、放送塔)」(41.4%)、「家族や知人」(23.7%)、「ケーブルテレビ(111ch)」(19.7%)、「市のホームページ」(13.4%)の順となっている。



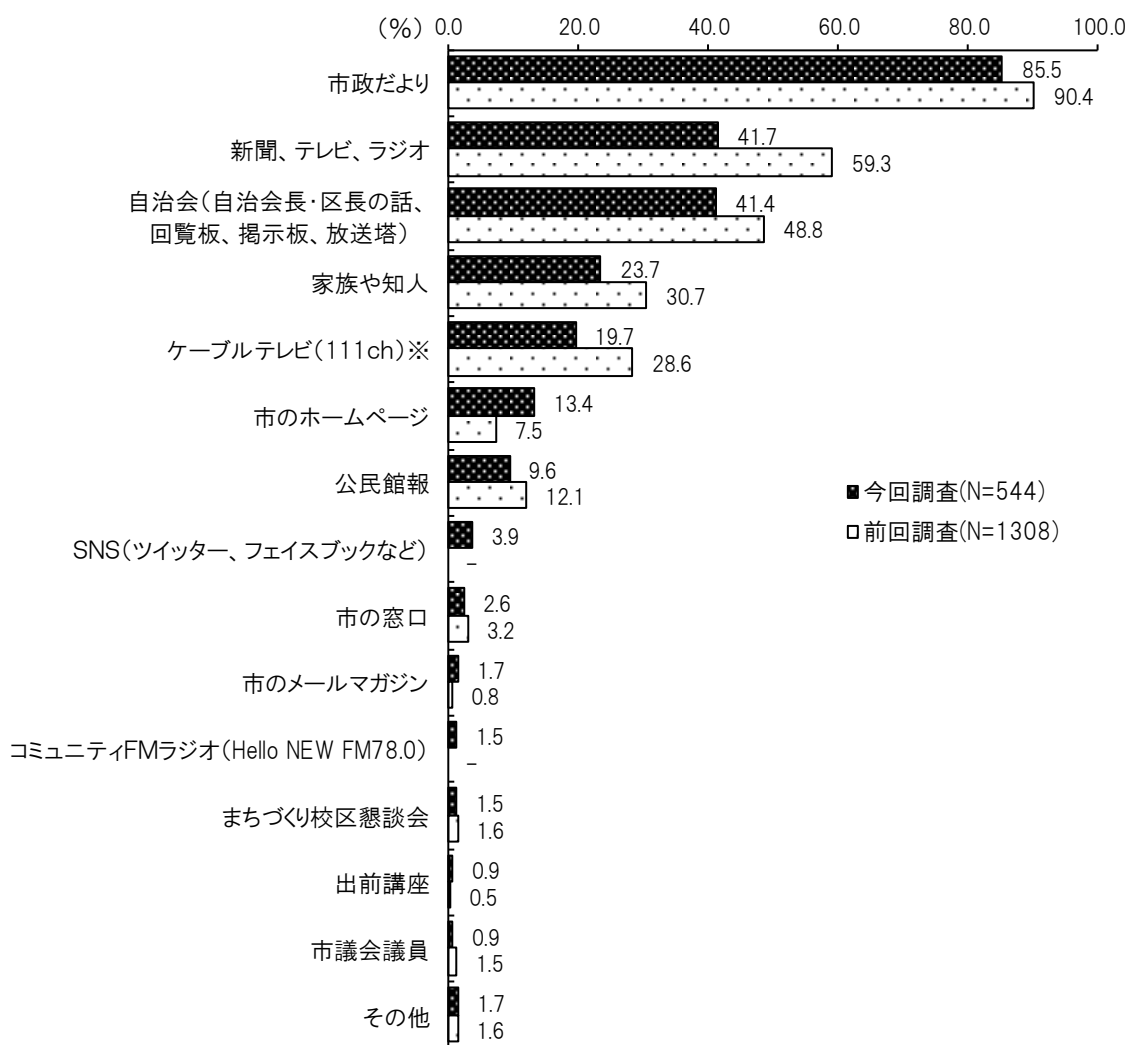
性別では、男性は女性に比べて「市のホームページ」「公民館報」などの割合がやや高く、女性は「市政だより」「家族や知人」などの割合が男性をやや上回っている。

年齢別では、30歳代以下で「家族や知人」「SNS（ツイッター、フェイスブックなど）」、40歳代で「市のホームページ」、80歳以上で「新聞、テレビ、ラジオ」「公民館報」の割合が、他の年齢層に比べて高くなっている。また、年齢が上がるほど「自治会（自治会長・区長の話、回覧板、掲示板、放送塔）」の割合が増える傾向にある。

単位 (%)	市政だより	新聞、テレビ、ラジオ	自治会（自治会長・区長の話、回覧板、掲示板、放送塔）	家族や知人	ケーブルテレビ（111ch）	市のホームページ	公民館報	SNS（ツイッター、フェイスブックなど）	市の窓口	市のメールマガジン	78.0（Hello NEM F M）	コミュニティFMラジオ	まちづくり校区懇談会	出前講座	市議会議員	その他
全体(N=544)	85.5	41.7	41.4	23.7	19.7	13.4	9.6	3.9	2.6	1.7	1.5	1.5	0.9	0.9	1.7	
【性別】																
男性(n=239)	83.7	40.2	43.1	20.5	20.5	16.7	12.1	3.3	3.8	0.8	1.3	1.7	1.3	1.7	0.8	
女性(n=296)	86.5	41.9	40.2	26.7	18.9	11.1	7.4	4.4	1.7	2.4	1.7	1.4	0.7	0.3	2.4	
【年齢別】																
29歳以下(n=44)	63.6	29.5	11.4	38.6	6.8	20.5	4.5	13.6	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	
30歳代(n=48)	81.3	22.9	29.2	35.4	18.8	14.6	2.1	14.6	2.1	0.0	4.2	0.0	0.0	2.1	4.2	
40歳代(n=77)	83.1	28.6	28.6	28.6	24.7	26.0	6.5	5.2	3.9	3.9	0.0	1.3	0.0	1.3	0.0	
50歳代(n=76)	88.2	47.4	36.8	19.7	23.7	19.7	6.6	3.9	1.3	5.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
60歳代(n=112)	89.3	43.8	49.1	18.8	24.1	13.4	10.7	0.9	1.8	0.0	1.8	0.9	0.9	0.9	3.6	
70歳代(n=119)	90.8	47.1	53.8	20.2	19.3	5.9	11.8	0.0	5.0	0.8	2.5	4.2	2.5	1.7	1.7	
80歳以上(n=61)	85.2	57.4	57.4	19.7	9.8	0.0	19.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	
【居住区別】																
上部地区(n=219)	86.3	47.5	39.7	21.0	22.8	12.3	9.1	3.7	1.4	1.8	2.7	2.3	0.5	0.5	0.9	
川西地区(n=160)	86.9	36.9	41.9	27.5	16.3	15.6	10.0	6.3	3.8	0.6	0.6	1.3	1.3	0.6	2.5	
川東地区(n=143)	84.6	35.0	46.2	24.5	20.3	12.6	10.5	2.1	2.1	2.8	0.7	0.7	1.4	2.1	1.4	

【前回調査との比較】

前回調査と比べ「市政だより」「新聞、テレビ、ラジオ」「自治会（自治会長・区長の話、回覧板、掲示板、放送塔）」「家族や知人」「ケーブルテレビ（111ch）」などが減少した一方、「市のホームページ」などが増加した。また、今回新たに設定した「SNS（ツイッター、フェイスブックなど）」「コミュニティFMラジオ（Hello NEW FM78.0）」への回答もみられた。



※ 前回調査は「ケーブルテレビ（3ch・12ch・21ch）の報道」

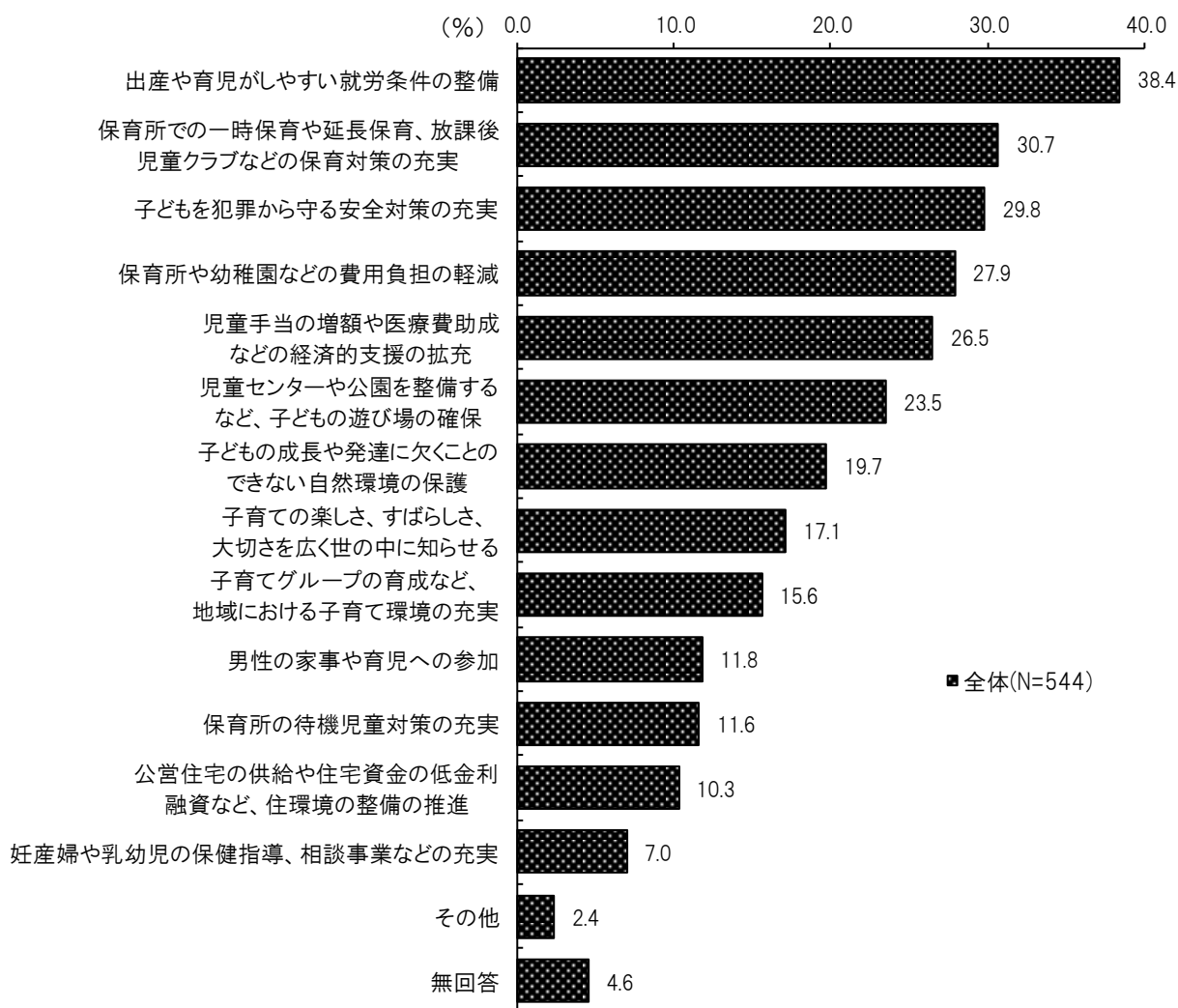
注：「-」は今回調査で追加された選択肢

【4】子育て支援と高齢者福祉について

1 子どもを健やかに産み育てるために必要なこと

問 12 子どもを健やかに産み育てるために、どのようなことが必要だと思いますか。
(○印3つまで)

子どもを健やかに産み育てるために必要なことについては、「出産や育児がしやすい就労条件の整備」の割合が38.4%と最も高く、次いで「保育所での一時保育や延長保育、放課後児童クラブなどの保育対策の充実」(30.7%)、「子どもを犯罪から守る安全対策の充実」(29.8%)、「保育所や幼稚園などの費用負担の軽減」(27.9%)、「児童手当の増額や医療費助成などの経済的支援の拡充」(26.5%)、「児童センターや公園を整備するなど、子どもの遊び場の確保」(23.5%)の順となっている。



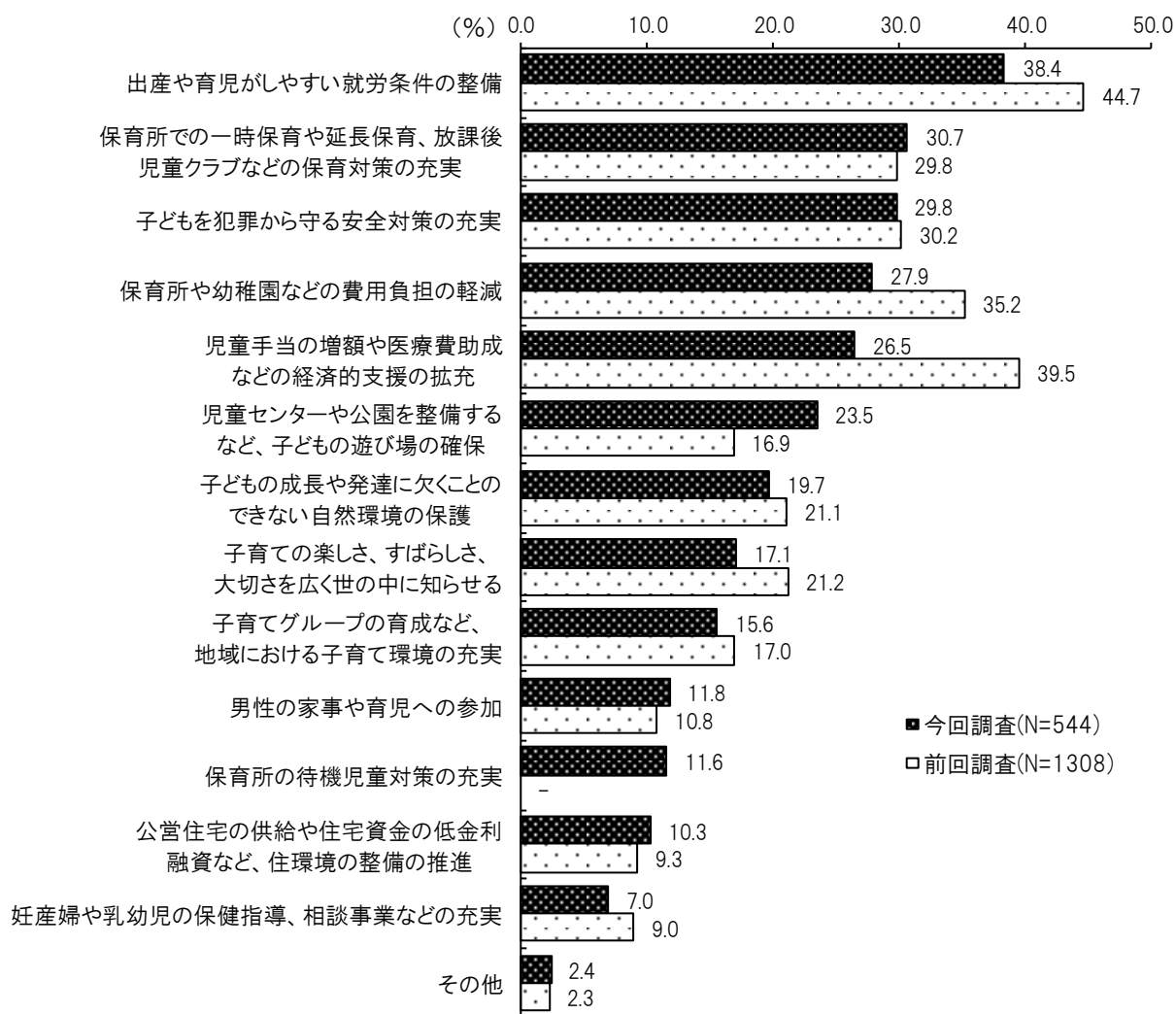
性別では、男性は女性に比べて「子どもの成長や発達に欠くことのできない自然環境の保護」の割合が高く、女性は「出産や育児がしやすい就労条件の整備」「保育所での一時保育や延長保育、放課後児童クラブなどの保育対策の充実」の割合が男性を上回っている。

年齢別では、29歳以下では「出産や育児がしやすい就労条件の整備」「保育所や幼稚園などの費用負担の軽減」「児童手当の増額や医療費助成などの経済的支援の拡充」の割合が、他の年齢層に比べて高くなっており、同様に、30歳代では「子どもを犯罪から守る安全対策の充実」「児童センターや公園を整備するなど、子どもの遊び場の確保」「保育所の待機児童対策の充実」が、50歳代では「保育所での一時保育や延長保育、放課後児童クラブなどの保育対策の充実」などが、60歳代では「子どもの成長や発達に欠くことのできない自然環境の保護」が、80歳以上では「子育ての楽しさ、すばらしさ、大切さを広く世の中に知らせる」の割合が、それぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

単位 (%)	出産や育児がしやすい就労条件の整備	後保育所での一時保育や延長保育、放課後児童クラブなどの保育対策の充実	子どもを犯罪から守る安全対策の充実	保育所や幼稚園などの費用負担の軽減	児童手当の増額や医療費助成などの経済的支援の拡充	児童センターや公園を整備するなど、子どもの遊び場の確保	子どもの成長や発達に欠くことのできない自然環境の保護	子育ての楽しさ、すばらしさ、大切さを広く世の中に知らせる	子育てグループの育成など、地域における子育て環境の充実	男性の家事や育児への参加	保育所の待機児童対策の充実	公営住宅の供給や住宅資金の低金利融資など、住環境の整備の推進	妊産婦や乳幼児の保健指導、相談事業などの充実	その他
全体(N=544)	38.4	30.7	29.8	27.9	26.5	23.5	19.7	17.1	15.6	11.8	11.6	10.3	7.0	2.4
【性別】														
男性(n=239)	35.1	27.2	30.5	30.5	29.7	20.9	23.4	17.2	14.2	8.8	11.3	9.6	6.7	3.3
女性(n=296)	41.9	33.8	29.7	26.4	24.0	25.7	16.2	16.9	16.9	14.5	11.1	9.8	7.1	1.7
【年齢別】														
29歳以下(n=44)	47.7	25.0	20.5	36.4	43.2	18.2	9.1	11.4	13.6	15.9	13.6	6.8	13.6	6.8
30歳代(n=48)	43.8	20.8	39.6	33.3	37.5	45.8	10.4	4.2	10.4	8.3	22.9	6.3	4.2	0.0
40歳代(n=77)	39.0	31.2	29.9	33.8	31.2	29.9	11.7	10.4	16.9	15.6	9.1	11.7	10.4	3.9
50歳代(n=76)	39.5	40.8	30.3	28.9	19.7	22.4	18.4	11.8	22.4	13.2	9.2	14.5	3.9	3.9
60歳代(n=112)	41.1	32.1	28.6	25.9	22.3	21.4	30.4	23.2	17.0	15.2	11.6	11.6	5.4	0.9
70歳代(n=119)	32.8	34.5	32.8	25.2	23.5	19.3	24.4	20.2	15.1	7.6	6.7	9.2	7.6	1.7
80歳以上(n=61)	36.1	21.3	26.2	18.0	24.6	14.8	14.8	29.5	9.8	8.2	16.4	4.9	4.9	1.6
【居住区別】														
上部地区(n=219)	45.7	36.5	36.1	26.5	24.7	22.4	23.7	16.0	14.6	12.8	11.0	7.3	4.6	0.5
川西地区(n=160)	34.4	26.3	27.5	28.1	26.9	26.3	20.0	18.1	15.0	9.4	12.5	13.1	6.9	5.0
川東地区(n=143)	34.3	28.0	24.5	30.8	31.5	24.5	12.6	19.6	18.2	13.3	11.2	9.1	9.1	2.1

【前回調査との比較】

前回調査と比べ「出産や育児がしやすい就労条件の整備」「保育所や幼稚園などの費用負担の軽減」「児童手当の増額や医療費助成などの経済的支援の拡充」などが減少し、「児童センターや公園を整備するなど、子どもの遊び場の確保」などが増加した。

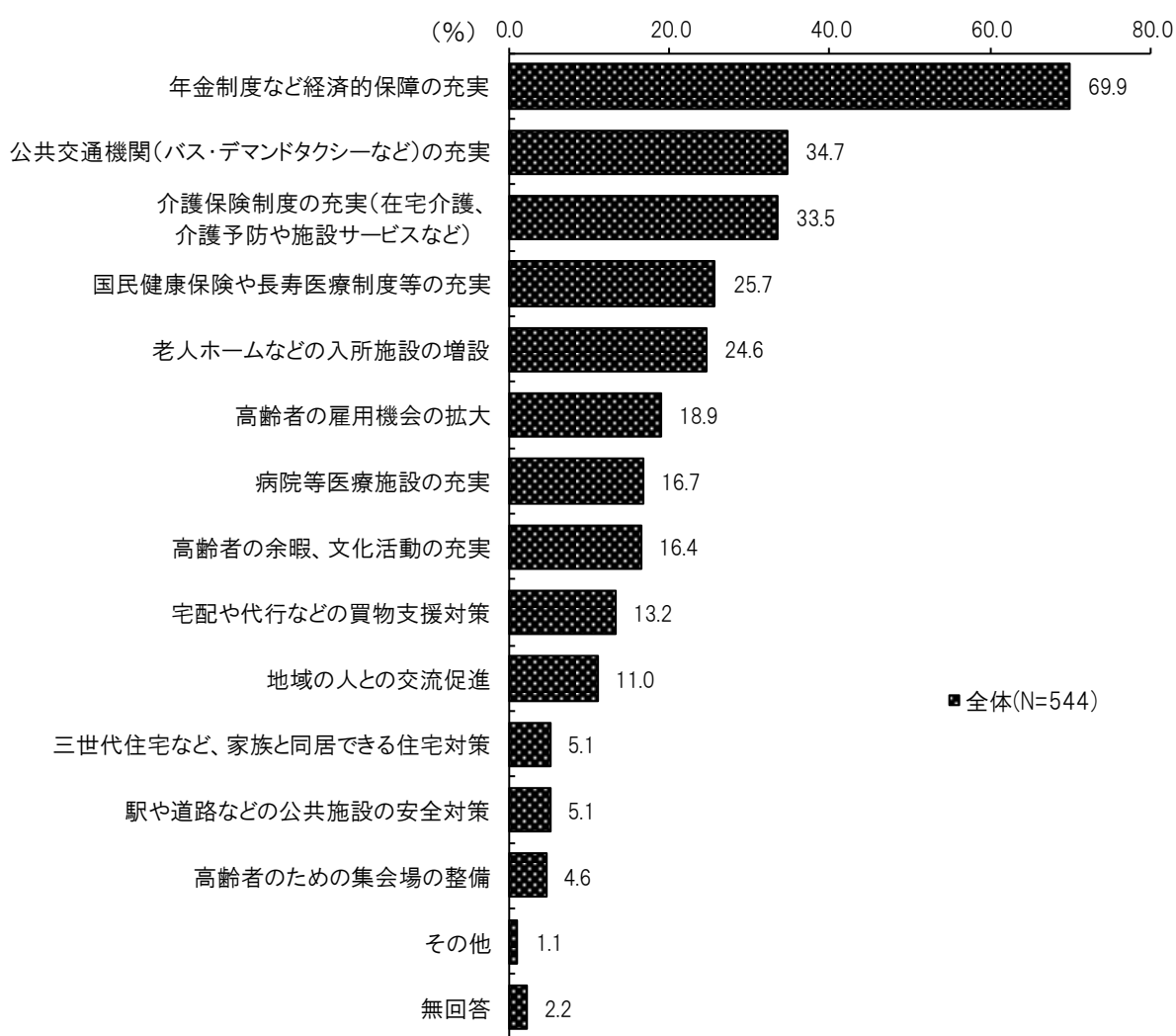


注：「-」は今回調査で追加された選択肢

2 高齢者が生きがいを感じて生活するために必要なこと

問 13 高齢者の方が生きがいを感じて生活していくために、どのようなことが必要だと思いますか。（○印3つまで）

高齢者が生きがいを感じて生活するために必要なことについては、「年金制度など経済的保障の充実」の割合が69.9%と突出して最も高く、次いで「公共交通機関（バス・デマンドタクシーなど）の充実」（34.7%）、「介護保険制度の充実（在宅介護、介護予防や施設サービスなど）」（33.5%）、「国民健康保険や長寿医療制度等の充実」（25.7%）、「老人ホームなどの入所施設の増設」（24.6%）の順となっている。



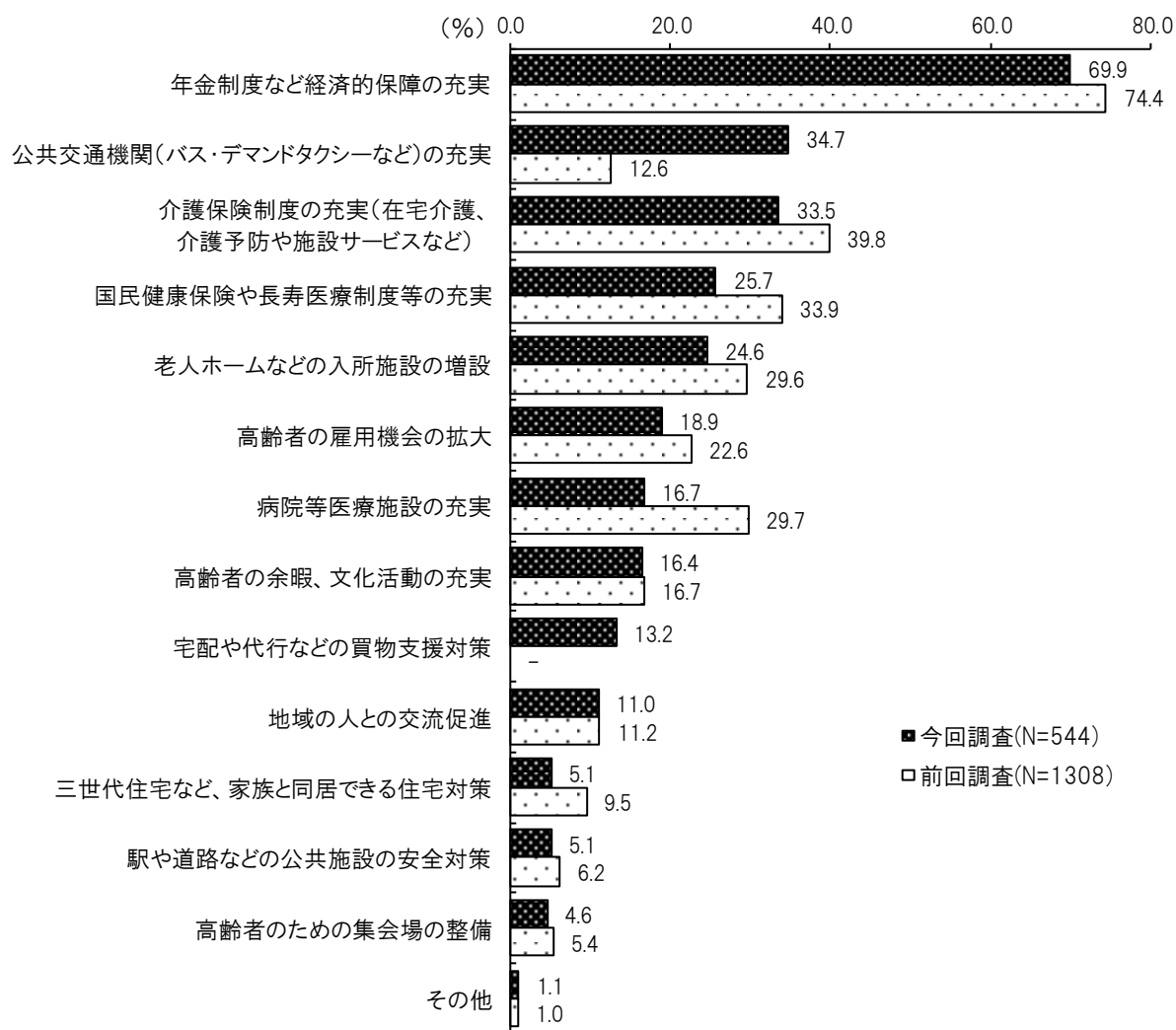
性別では、男性は女性に比べて「国民健康保険や長寿医療制度等の充実」「老人ホームなどの入所施設の増設」などの割合が高く、女性は「公共交通機関（バス・デマンドタクシーなど）の充実」「宅配や代行などの買物支援対策」などの割合が男性を上回っている。

年齢別では、29歳以下では「高齢者の余暇、文化活動の充実」などの割合が、他の年齢層に比べて高くなっており、同様に、30歳代では「宅配や代行などの買物支援対策」などが、40歳代では「公共交通機関（バス・デマンドタクシーなど）の充実」が、50歳代では「三世帯住宅など、家族と同居できる住宅対策」が、60歳代では「国民健康保険や長寿医療制度等の充実」などが、70歳代では「老人ホームなどの入所施設の増設」が、80歳以上では「介護保険制度の充実（在宅介護、介護予防や施設サービスなど）」「病院等医療施設の充実」の割合が、それぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

単位 (%)	年金制度など経済的保障の充実	公共交通機関（バス・デマンドタクシーなど）の充実	介護保険制度の充実（在宅介護、介護予防や施設サービスなど）	国民健康保険や長寿医療制度等の充実	老人ホームなどの入所施設の増設	高齢者の雇用機会の拡大	病院等医療施設の充実	高齢者の余暇、文化活動の充実	宅配や代行などの買物支援対策	地域の人の交流促進	三世帯住宅など、家族と同居できる住宅対策	駅や道路などの公共施設の安全対策	高齢者のための集会場の整備	その他
全体(N=544)	69.9	34.7	33.5	25.7	24.6	18.9	16.7	16.4	13.2	11.0	5.1	5.1	4.6	1.1
【性別】														
男性(n=239)	69.5	28.5	33.1	30.1	28.9	18.4	19.2	15.1	9.6	13.0	5.0	4.2	3.3	1.3
女性(n=296)	69.3	39.9	34.5	22.0	21.3	18.6	15.2	17.2	16.6	9.8	5.4	6.1	5.4	1.0
【年齢別】														
29歳以下(n=44)	59.1	31.8	22.7	13.6	15.9	27.3	18.2	25.0	13.6	15.9	9.1	4.5	6.8	2.3
30歳代(n=48)	72.9	39.6	22.9	20.8	20.8	27.1	10.4	14.6	16.7	16.7	4.2	8.3	8.3	2.1
40歳代(n=77)	71.4	42.9	32.5	20.8	24.7	24.7	15.6	14.3	13.0	13.0	5.2	3.9	3.9	1.3
50歳代(n=76)	69.7	40.8	30.3	18.4	22.4	19.7	22.4	17.1	14.5	10.5	11.8	6.6	3.9	1.3
60歳代(n=112)	73.2	25.9	30.4	38.4	22.3	21.4	15.2	19.6	12.5	9.8	3.6	5.4	2.7	0.9
70歳代(n=119)	68.1	37.8	35.3	29.4	32.8	11.8	14.3	10.1	11.8	9.2	3.4	5.0	5.0	0.8
80歳以上(n=61)	67.2	24.6	59.0	21.3	27.9	4.9	24.6	18.0	14.8	8.2	1.6	3.3	3.3	0.0
【居住区別】														
上部地区(n=219)	68.0	37.9	35.6	22.4	22.8	16.0	20.5	16.4	12.8	10.5	5.5	6.4	5.0	0.5
川西地区(n=160)	68.8	33.8	31.3	29.4	21.9	23.8	16.3	17.5	15.6	12.5	4.4	2.5	2.5	1.9
川東地区(n=143)	75.5	30.1	36.4	28.7	32.2	16.8	11.2	14.0	11.2	10.5	4.2	6.3	4.9	1.4

【前回調査との比較】

前回調査と比べ大きな変化がみられた項目としては、「公共交通機関（バス・デマンドタクシーなど）の充実」が20ポイント以上増加し、「病院等医療施設の充実」が10ポイント以上減少した。



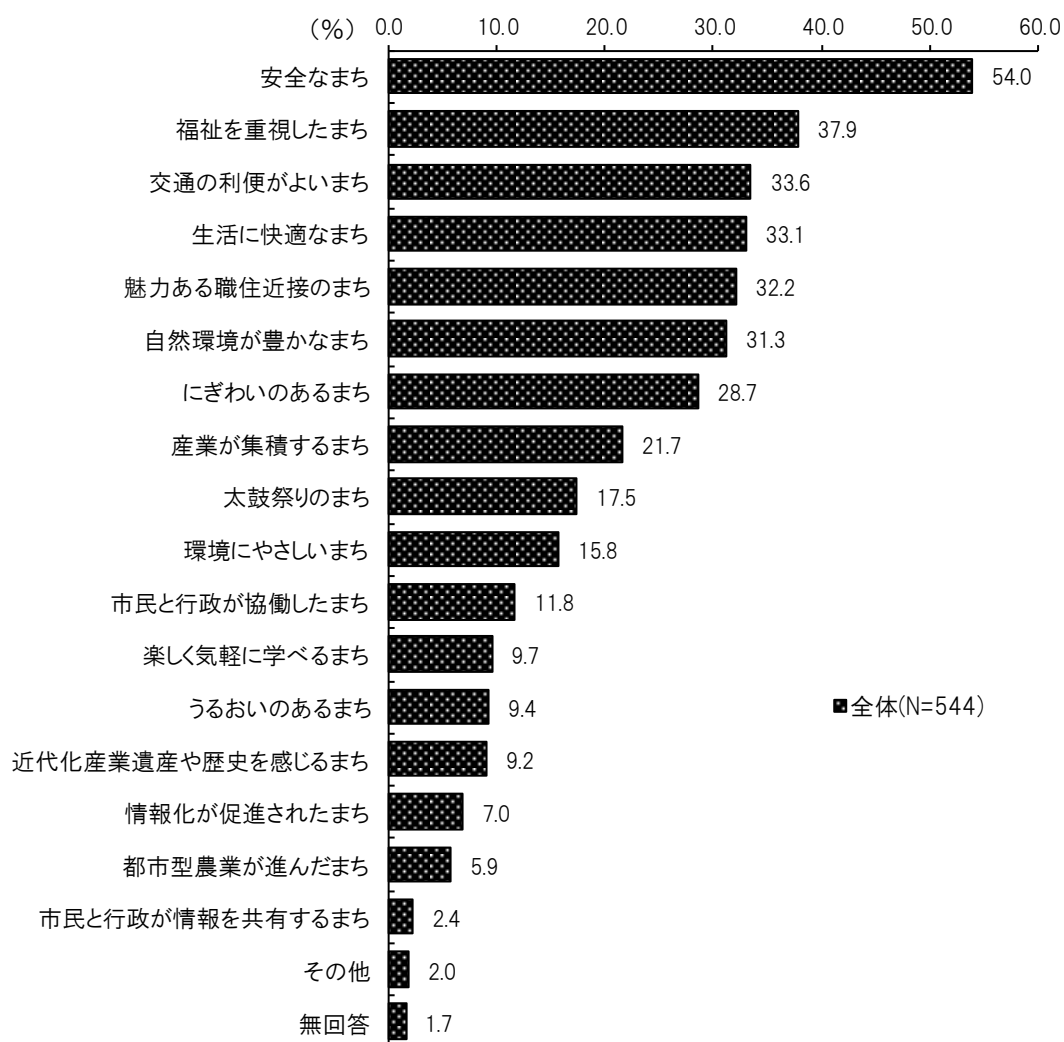
注：「-」は今回調査で追加された選択肢

【5】望ましい新居浜市の都市イメージについて

1 新居浜市の将来像

問 14 あなたは、新居浜市が将来どのようなまちになっていくのが望ましいと思いますか。（○印4つまで）

新居浜市の将来像については、「安全なまち」の割合が54.0%と最も高く、次いで「福祉を重視したまち」（37.9%）、「交通の利便がよいまち」（33.6%）、「生活に快適なまち」（33.1%）、「魅力ある職住近接のまち」（32.2%）、「自然環境が豊かなまち」（31.3%）、「にぎわいのあるまち」（28.7%）の順となっている。



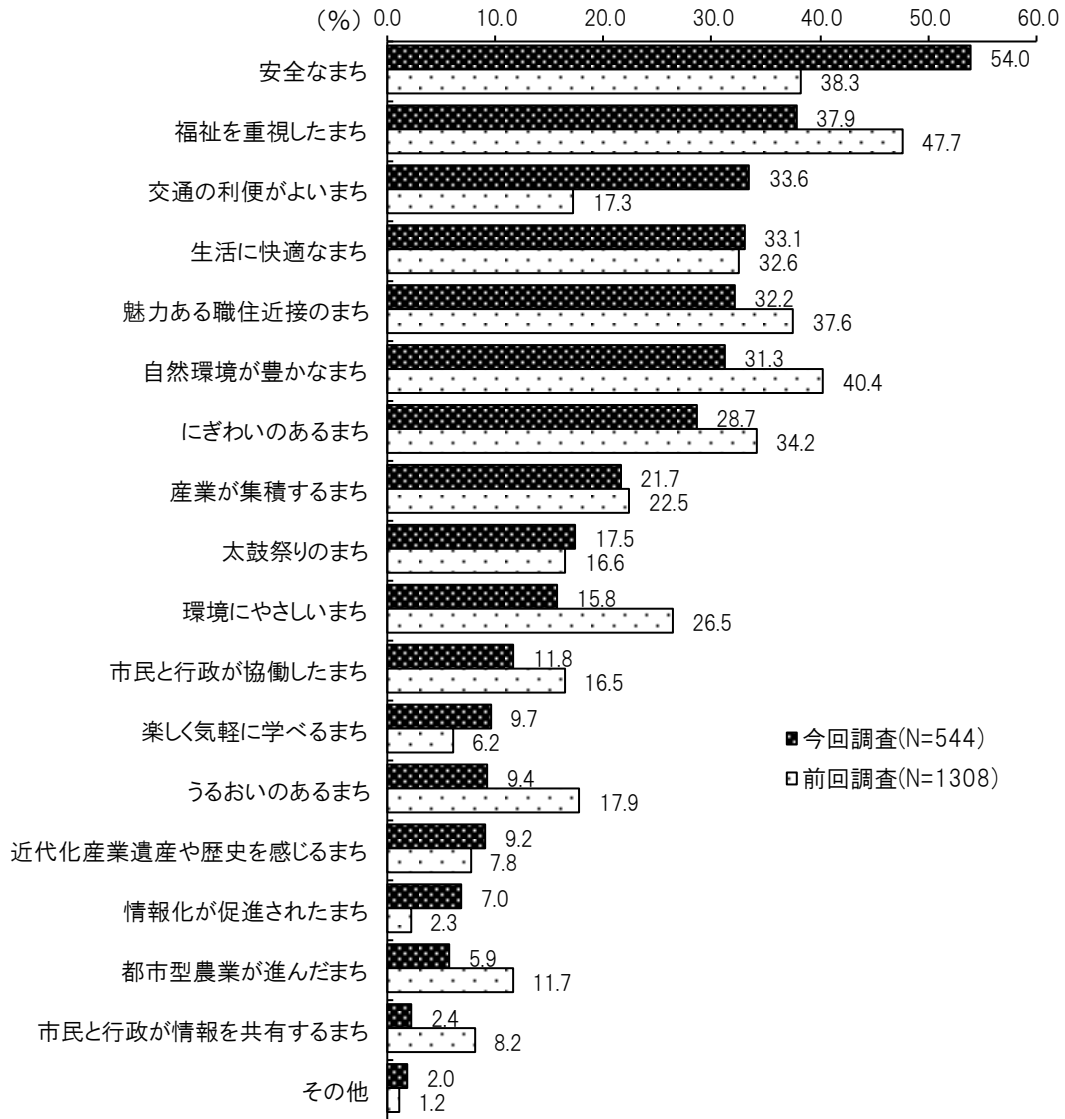
性別では、男性は女性に比べて「生活に快適なまち」「自然環境が豊かなまち」「産業が集積するまち」などの割合が高く、女性は「安全なまち」「魅力ある職住近接のまち」などの割合が男性を上回っている。

年齢別では、29歳以下で「都市型農業が進んだまち」の割合が他の年齢層に比べて高くなっており、同様に、30歳代では「太鼓祭りのまち」「情報化が促進されたまち」が、40歳代では「楽しく気軽に学べるまち」「近代化産業遺産や歴史を感じるまち」が、50歳代では「交通の利便がよいまち」「魅力ある職住近接のまち」などが、60歳代では「市民と行政が協働したまち」「うるおいのあるまち」などが、70歳代では「生活に快適なまち」「産業が集積するまち」が、80歳以上では「自然環境が豊かなまち」「環境にやさしいまち」などが、それぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

単位 (%)	安全なまち	福祉を重視したまち	交通の利便がよいまち	生活に快適なまち	魅力ある職住近接のまち	自然環境が豊かなまち	にぎわいのあるまち	産業が集積するまち	太鼓祭りのまち	環境にやさしいまち	市民と行政が協働したまち	楽しく気軽に学べるまち	うるおいのあるまち	近代化産業遺産や歴史を感じるまち	情報化が促進されたまち	都市型農業が進んだまち	市民と行政が情報を共有するまち	その他
全体(N=544)	54.0	37.9	33.6	33.1	32.2	31.3	28.7	21.7	17.5	15.8	11.8	9.7	9.4	9.2	7.0	5.9	2.4	2.0
【性別】																		
男性(n=239)	49.4	38.1	35.1	38.9	25.1	35.6	28.9	27.2	17.2	13.8	10.5	7.1	9.6	7.9	7.1	6.3	2.5	4.2
女性(n=296)	58.4	37.8	32.8	28.4	37.8	27.4	27.7	16.2	17.9	17.6	13.2	12.2	9.5	10.1	7.1	5.7	2.4	0.3
【年齢別】																		
29歳以下(n=44)	54.5	34.1	22.7	38.6	29.5	22.7	22.7	22.7	18.2	9.1	4.5	11.4	13.6	6.8	15.9	11.4	0.0	6.8
30歳代(n=48)	58.3	31.3	33.3	31.3	33.3	20.8	33.3	22.9	22.9	12.5	6.3	12.5	6.3	10.4	20.8	4.2	0.0	2.1
40歳代(n=77)	50.6	28.6	33.8	31.2	37.7	32.5	32.5	14.3	14.3	9.1	11.7	14.3	14.3	11.7	6.5	6.5	2.6	2.6
50歳代(n=76)	55.3	40.8	40.8	22.4	47.4	25.0	34.2	15.8	19.7	13.2	10.5	9.2	5.3	10.5	3.9	3.9	1.3	2.6
60歳代(n=112)	58.9	41.1	31.3	33.9	29.5	33.9	32.1	13.4	14.3	17.9	17.0	8.9	15.2	8.0	8.9	4.5	2.7	0.0
70歳代(n=119)	52.1	40.3	37.8	38.7	27.7	34.5	22.7	33.6	18.5	19.3	15.1	8.4	6.7	9.2	1.7	5.0	1.7	0.8
80歳以上(n=61)	47.5	42.6	31.1	34.4	19.7	37.7	21.3	24.6	19.7	24.6	8.2	6.6	3.3	6.6	1.6	9.8	8.2	3.3
【居住区別】																		
上部地区(n=219)	55.7	42.5	39.7	31.1	31.5	31.1	24.7	21.9	15.1	18.7	13.2	10.5	8.2	8.7	5.9	7.3	1.4	1.4
川西地区(n=160)	53.8	37.5	23.1	36.3	31.3	33.8	35.0	21.9	15.6	12.5	13.8	7.5	8.8	13.1	8.8	5.0	2.5	3.1
川東地区(n=143)	51.7	31.5	35.7	35.0	32.9	29.4	28.0	20.3	23.1	13.3	7.7	11.2	13.3	5.6	7.7	5.6	4.2	2.1

【前回調査との比較】

前回調査と比べ「安全なまち」「交通の利便がよいまち」などが増加し、「福祉を重視したまち」「魅力ある職住近接のまち」「自然環境が豊かなまち」「にぎわいのあるまち」「環境にやさしいまち」「うるおいのあるまち」などが減少した。

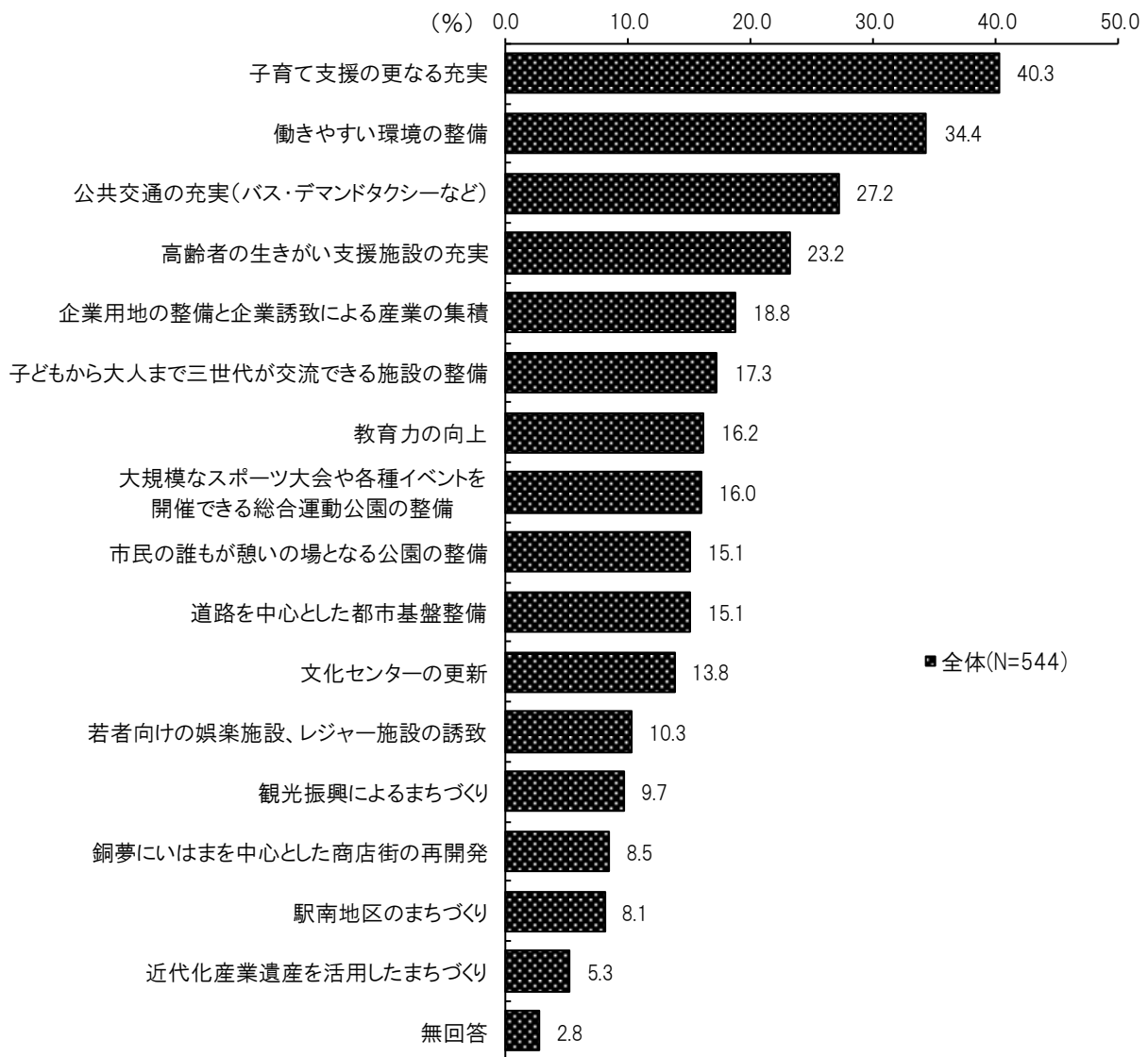


【6】今後のまちづくりの方向性について

1 今後新居浜市が力を入れるべきこと

問 15 今後 10 年間、新居浜市は、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。
(○印 3 つまで)

今後新居浜市が力を入れるべきことについては、「子育て支援の更なる充実」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「働きやすい環境の整備」(34.4%)、「公共交通の充実(バス・デマンドタクシーなど)」(27.2%)、「高齢者の生きがい支援施設の充実」(23.2%)、「企業用地の整備と企業誘致による産業の集積」(18.8%)の順となっている。



性別では、男性は女性に比べて「大規模なスポーツ大会や各種イベントを開催できる総合運動公園の整備」「道路を中心とした都市基盤整備」などの割合が高くなっており、女性は男性に比べて「働きやすい環境の整備」「公共交通の充実（バス・デマンドタクシーなど）」などの割合が高くなっている。

年齢別では、29歳以下で「子育て支援の更なる充実」「働きやすい環境の整備」の割合が他の年齢層に比べて高くなっており、同様に、30歳代では「教育力の向上」「若者向けの娯楽施設、レジャー施設の誘致」などが、40歳代では「大規模なスポーツ大会や各種イベントを開催できる総合運動公園の整備」「観光振興によるまちづくり」などが、50歳代では「近代化産業遺産を活用したまちづくり」が、60歳代では「道路を中心とした都市基盤整備」が、70歳代では「公共交通の充実（バス・デマンドタクシーなど）」「企業用地の整備と企業誘致による産業の集積」などが、80歳以上では「文化センターの更新」「銅夢にはまを中心とした商店街の再開発」が、それぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。また、おおむね年齢が上がるほど「高齢者の生きがい支援施設の充実」の割合が増える傾向にある。

単位 (%)	子育て支援の更なる充実	働きやすい環境の整備	公共交通の充実（バス・デマンドタクシーなど）	高齢者の生きがい支援施設の充実	企業用地の整備と企業誘致による産業の集積	子どもから大人まで三世代が交流できる施設の整備	教育力の向上	大規模なスポーツ大会や各種イベントを開催できる総合運動公園の整備	市民の誰もが憩いの場となる公園の整備	道路を中心とした都市基盤整備	文化センターの更新	若者向けの娯楽施設、レジャー施設の誘致	観光振興によるまちづくり	銅夢にはまを中心とした商店街の再開発	駅南地区のまちづくり	近代化産業遺産を活用したまちづくり
全体(N=544)	40.3	34.4	27.2	23.2	18.8	17.3	16.2	16.0	15.1	15.1	13.8	10.3	9.7	8.5	8.1	5.3
【性別】																
男性(n=239)	40.6	31.0	24.7	23.8	20.1	16.3	15.1	19.7	12.6	21.3	12.1	11.3	10.0	7.9	9.2	8.4
女性(n=296)	39.5	36.8	29.7	21.6	17.2	18.2	16.9	12.8	17.6	10.5	14.9	9.5	9.5	9.1	7.4	3.0
【年齢別】																
29歳以下(n=44)	56.8	50.0	13.6	11.4	4.5	20.5	18.2	15.9	13.6	13.6	0.0	18.2	4.5	11.4	11.4	4.5
30歳代(n=48)	50.0	47.9	20.8	8.3	10.4	22.9	22.9	18.8	12.5	14.6	4.2	29.2	6.3	12.5	6.3	4.2
40歳代(n=77)	40.3	32.5	26.0	11.7	14.3	19.5	15.6	20.8	10.4	15.6	15.6	13.0	15.6	5.2	15.6	1.3
50歳代(n=76)	42.1	48.7	34.2	18.4	11.8	18.4	15.8	15.8	13.2	14.5	10.5	9.2	9.2	6.6	7.9	10.5
60歳代(n=112)	37.5	33.9	23.2	23.2	17.9	16.1	16.1	14.3	15.2	20.5	20.5	8.9	14.3	10.7	5.4	5.4
70歳代(n=119)	32.8	20.2	37.0	34.5	31.9	16.0	16.0	14.3	21.8	12.6	13.4	3.4	7.6	5.0	6.7	5.9
80歳以上(n=61)	36.1	24.6	24.6	34.4	24.6	11.5	9.8	14.8	14.8	13.1	21.3	4.9	6.6	13.1	6.6	4.9
【居住区別】																
上部地区(n=219)	41.1	36.1	30.6	26.5	19.2	15.5	17.4	14.2	13.2	16.9	11.9	8.2	11.0	2.7	12.3	6.4
川西地区(n=160)	40.6	30.6	19.4	18.8	20.6	16.9	15.0	17.5	13.8	15.6	14.4	12.5	11.9	14.4	6.9	4.4
川東地区(n=143)	35.7	35.0	29.4	21.7	18.2	18.9	17.5	17.5	19.6	11.9	17.5	11.2	7.0	10.5	3.5	5.6

IV フリーアンサー取りまとめ結果

問 16 今後、さらに魅力あるまちづくりを進める上でのご意見、ご希望、ご提案などがございましたら、ご自由にお書きください。

注：回答は、問9の分野別に分類し、一人が複数の分野にわたる回答をしている場合は、それぞれの分野に振り分けている。

1 暮らしの安全安心に関する意見

- ・近年、日本各地でも自然災害が発生している。今年の秋頃の大雨の時には、東川付近で水位上昇に伴う水害の危険を感じた。今後の政策の一つとして、水害等の発生防止を目的とした治水にも力を入れ、安全な町づくりをめざしてほしい。(金栄・男性 35～39 歳)
- ・安全防犯対策の強化。防犯カメラ設置。(中萩・男性 35～39 歳)
- ・雨が降るたびに道路が水没します。雨水設備の拡大を希望。(角野・男性 35～39 歳)
- ・普段、車で外出することが多いのでいつも気になるのが車の運転の仕方です。携帯電話をしながらでの運転や子どもをチャイルドシートに座らせていない等、交通違反がとても多いと思います。自動車やバイクの事故もよく見かけるので、自動車を運転する方の意識を変えていただきたいと思います。(小学校区無回答・女性 35～39 歳)
- ・飲酒運転や高齢者運転を減らす。→交通事故が毎年ワースト3の対策にもつなげられる。(神郷・女性 40～44 歳)
- ・運転マナーの悪さが際立っているので、もっと取り締まるべきだ。(中萩・男性 55～59 歳)
- ・各種相談窓口を、気軽に使えるようにしてほしい。(中萩・男性 55～59 歳)
- ・車の運転のマナーが悪すぎる。(小学校区無回答・男性 55～59 歳)
- ・国領川の整備。台風が来ると国領川が氾濫します。川幅を広げてほしい。(高津・男性 60～64 歳)
- ・安心安全で犯罪の少ない町。(船木・男性 70～74 歳)
- ・交通ルール遵守の強化。(船木・男性 70～74 歳)
- ・魅力ある町づくりにはやはり人命が一番大事だと思います。防災や救急体制に力を入れ、すばらしい新居浜市民を育ててください。(金栄・女性 70～74 歳)
- ・南海トラフによる防潮対策。各所に3～4階以上の避難施設を作る。(垣生・男性 75～79 歳)
- ・地震や津波などによる災害から市民を守る、高所避難所の設置を希望します。(小学校区無回答・性別無回答年齢無回答)

2 生活の快適さ・便利さに関する意見

- ・畑を所有しているだけの人(農家でない人)の野焼きが迷惑なので注意してほしい。(神郷・男性 18～24 歳)
- ・公共交通の便が少なく不自由している。もっと川東を重点的に考えてほしい。(金栄・女性 25～29 歳)
- ・徒歩圏内にスーパーがあれば便利だし、上部にバス停も増やしたら良いと思います。下水も通ってないところも多いので、市全域に下水を通してもらいたいです。(神郷・男性 35～39 歳)

- ・交通渋滞の緩和を目的とした二車線化の推進。(中萩・男性 35～39 歳)
- ・公共交通機関は川東地区向けになると、バスが 1 時間に一本あるかないかの状態なので、高齢になっても車に乗らないと不便です。(高津・女性 35～39 歳)
- ・バスが不便。子ども二人までは無料にしてほしい。(高津・女性 35～39 歳)
- ・河川や公園などの美化に力を入れてほしい。(多喜浜・男性 40～44 歳)
- ・主要幹線道路の美化！ 路面のデコボコが多い。生活道路の舗装のやり直し。(角野・男性 40～44 歳)
- ・子どもが動物とふれ合える公園がほしい。(新居浜・女性 40～44 歳)
- ・室内の遊び場を増やしてほしい。(新居浜・女性 40～44 歳)
- ・公園は防犯上見通しが良いのはわかるけど、真夏はすごく暑そうだし、サッカーボールがふいに道路に飛んでくるのを見たことがある。公園をつくるのなら、人が立ち寄りやすい場所にした方が良く感じました。(金子・女性 40～44 歳)
- ・自家用車以外の公共交通を充実させる。→交通事故が毎年ワースト 3 の対策にもつなげられる。(神郷・女性 40～44 歳)
- ・尻無川沿いの歩道を整備し、遊歩道にする。(金子・男性 45～49 歳)
- ・子どもが安全に通学できる歩道の整備。(高津・男性 45～49 歳)
- ・下水道等を整備してくれなくても浄化槽で十分だ。(高津・女性 45～49 歳)
- ・交通量のわりに道路が狭すぎる。敷島通りは交通量が多く、離合できない所が多々ある。(高津・女性 45～49 歳)
- ・燃えるゴミを集めに来る時間が遅く、カラスや猫等がゴミをあさるので決まった時間に集めに来てほしいです。(高津・女性 45～49 歳)
- ・道路整備を中心として、公共交通を充実させ、便利さと生活の充実が両立する町づくり。(金栄・男性 50～54 歳)
- ・空き家を壊す時の補助金を出してほしい。(垣生・男性 50～54 歳)
- ・空き家、耕作放棄地対策。(泉川・男性 50～54 歳)
- ・高齢者の運転免許証の返納について、全国的に大きな問題となっています。地域の公的な交通機関が充実していなければ、とても難しい問題だと思います。都会のように、歩けばすぐにバス停や駅があるところと比べると、明らかに公共交通機関が不便と言えます。高齢になると自転車にも乗れず、長い距離は歩けないとなると、タクシーを使うしかありません。高額のコストが発生します。そう考えると運転免許証の返納は、とても勇気のいることではないかと思えます。(角野・女性 50～54 歳)
- ・市営住宅(治良丸)に当たりましたが、終の棲家にするには交通や利便性に不安があり、あきらめたことがあります。公共交通の充実は、高齢化が進むほど、重要になってきます。一人住まいのご老人は、結構買物に困っておられます。(小学校区無回答・女性 50～54 歳)
- ・高齢者の家では大型ゴミを出すのも大変そうなので、昔のように自治会館などに 2～3 ヶ月に一度で良いので収集日を作ってあげてほしい。また、松山市のように 45L のゴミ袋に小型フライパン等 30cm を少し超えるものでも収集できる日を作ってほしい。(高津・女性 55～59 歳)
- ・デマンドタクシーをもっと充実させて、台数を増やし広範囲に回ってほしい。運転免許証返納後が不安になる。(中萩・女性 55～59 歳)

- ・空き家対策に力を入れてほしい。住みやすい環境を整えてほしい。(角野・女性 55～59 歳)
- ・運転免許証返納などの高齢者に対する公共交通の充実。(中萩・男性 60～64 歳)
- ・デマンドタクシーを実施しているが、バス停から 300 メートル以上となっている。足の悪い方や歩くのが辛い方もいる。「バス停から 300 メートル以上」は撤廃してほしい。(浮島・男性 65～69 歳)
- ・荒野地(農地含む)の活用。(船木・男性 65～69 歳)
- ・運転免許証返納後の生活の不便さをつくづく感じています。川西地区にも、是非デマンドタクシーをお願いしたい。バスを利用したいがバス停まで遠くて歩けない。高齢者に免許返納を訴えても、今の新居浜市の状況だと、大多数の方が車を手放せないのではないかと思います。(新居浜・女性 65～69 歳)
- ・交通機関の充実。(バス)(泉川・女性 65～69 歳)
- ・ゴミ出しと自治会のことですが、以前、亡くなった両親の家のゴミを出そうとすると、とがめられました。理由は自治会員ではないからだということです。市民と自治会とゴミ処理について考えてほしいと思います。(船木・女性 65～69 歳)
- ・船木地区にひとつも食品スーパーがないのでぜひ作ってほしい。(船木・女性 65～69 歳)
- ・高齢になっても、医療機関へ自力で行けるように交通機関の整備をしてください。(金子・男性 70～74 歳)
- ・子どもやお年寄りが楽しく、いきいきと生活できるように公園や娯楽施設をもっと充実させてほしい。(高津・男性 70～74 歳)
- ・公共交通で小型のバスでも良いのですが、多く走らせてほしいと思います。もう何年かすると免許証を返納する人も多くなると思います。交通網がしっかりすると免許証を返納する人が多くなり、高齢者の事故も少なくなるのではないかと思います。(金栄・女性 70～74 歳)
- ・高齢者が住みやすい町づくりをお願いします。自分で車に乗れない人が、安心して移動できる交通手段をお願いします。家に閉じこもることがないように、自由に外出ができるようになれば最高です。(中萩・女性 70～74 歳)
- ・空き家対策、耕作放棄地の活用を考えることが重要課題である。(角野・女性 70～74 歳)
- ・運転免許証を返納したいと思っています。新居浜市はもっとバスの利用ができないかなと思っています。(角野・女性 70～74 歳)
- ・高齢になり、運転免許証を返納しました。交通の便が悪いので、交通費がかかります。一考をお願いします。(高津・男性 75～79 歳)
- ・老人の人数が増えてきました。車を持たない多くの老人たちが悲鳴をあげています。病院や買物、イベントや図書館などに行きたくても気軽に行けません。バスの便数も減りました。このままでは老人が置き去りになり、家に閉じこもりがちになります。交通網の充実を図り、気軽に外に出かけられるような体制を早急をお願いしたい。(垣生・女性 75～79 歳)
- ・運転免許証返納に備え、交通の利便性を特に考えていただきたい。現在の大型バスを小型バスに変更し、路線を多くして地域をできるだけ密に回っていただけると嬉しいです。(角野・女性 75～79 歳)

- ・小型化して、ステップを低くしたバスがあったら便利だと思う。高齢者がバスに乗る前のステップに、足が上がらないのをよく見かける。私も高齢者だが助けてあげます。(小学校区無回答・女性 75～79 歳)
- ・滝の宮公園の展望台周辺と道路の整備。(金子・男性 80 歳以上)
- ・市の清掃センターに家庭ゴミを搬入する時に、受付票に住所や氏名、車のナンバーを記入して計量機を通過して各ホッパーに進みますが、土曜日と月曜日は車が渋滞して、受付窓口まで 30 分ぐらいかかる時があります。スムーズに計量を通過できる方法を考えていただきたいと思います。(船木・男性 80 歳以上)
- ・上下水道、ゴミ収集などが充実していて助かります。今後ともよろしくお願いします。(角野・男性 80 歳以上)
- ・町づくりへの意見とは申しませんが、昭和通りや本町通りの道路はデコボコが多く、自転車や歩行者、特に押し車使用者の事故が多く、苦勞しております。安全な道路整備をお願いします。(新居浜・女性 80 歳以上)
- ・80 歳を過ぎて、運転免許証の返納を考えなければいけない時が来ました。移動手段がなければ家に閉じこもりになります。認知症の原因にもなります。気軽に使える交通手段があれば本当に助かります。私達老人には切実な問題です。早急に考えていただきたいと思います。(泉川・女性 80 歳以上)

3 保健福祉に関する意見

- ・少子高齢化で子どもの数が少なくなっていますが、働く女性が増えており、子どもを預ける家庭が増えていると思うので預け先の施設を整備してほしいです。(中萩・女性 18～24 歳)
- ・障がい者にも住みよい町づくりをしていただきたいです。(大生院・女性 18～24 歳)
- ・若い世代がもっと安心して子どもが産めるように、出産後の母親の医療費の補助や子育て支援へ目を向けるといいのではないかと思います。(金子・男性 25～29 歳)
- ・心の相談等を行うことができる場所を提供していただきたいです。(金子・女性 25～29 歳)
- ・今後の新居浜市のために、子育て支援の充実を希望します。(金子・女性 30～34 歳)
- ・6 歳、3 歳、0 歳の子どもを保育園に通わせています。保育料は毎月 5 万円ぐらい払っているのですが、保育料が無償になることはありがたいです。ただ、低収入の家庭は、元々保育料が少なくなっているのに、無償化されたところで何の助けにもなっていないのではないのでしょうか。高収入の人が得するだけでは？ 本当に困っている人を助けてあげるには、他に方法があると思います。とりあえずは保育料無償化が、子育て世代にとって、「いいね！」になることを願っています。(垣生・女性 30～34 歳)
- ・子どもの医療費の支援の強化。(中萩・男性 35～39 歳)
- ・児童館が古すぎます。集約してもよいので、一つの大きな施設として建設してほしい。(新居浜・女性 40～44 歳)
- ・保育園を増やしてほしい。(上部に) (新居浜・女性 40～44 歳)
- ・子育て支援や高齢者福祉においては、少しずつ良くなっていると思います。(高津・女性 45～49 歳)

- ・一時保育の充実。(産前産後や病気の時など、もう少し子どもを見てほしい)(垣生・男性 50～54 歳)
- ・保育園の受け入れ人数を増やしてほしい。(垣生・男性 50～54 歳)
- ・医療福祉のさらなる充実を求めます。(中萩・男性 55～59 歳)
- ・他市では、公立の認定こども園が増えているようですが、新居浜市でも公立の認定こども園が増えれば、安心して預けることができると思います。(中萩・女性 55～59 歳)
- ・20～30 代の若い世代の人々が、新居浜市の活性化に貢献するためには、子どもが育てやすい環境づくりが大切だと思います。そのためには保育園の充実や子育て支援に力を入れるのが良いと思います。(中萩・女性 55～59 歳)
- ・高齢者の余暇や生涯学習活動に参加しやすい環境の整備。(中萩・男性 60～64 歳)
- ・障がい者の住みよい町にしてほしい。(角野・男性 60～64 歳)
- ・高齢者も大事だが、障がいを持っている人への仕事の紹介と、それに対する工賃の安定が必要。(金子・女性 60～64 歳)
- ・子育て支援の医療費は小学校低学年までで良い。あまりにも手厚すぎる。(金子・女性 60～64 歳)
- ・救急車の搬送が最低だと思います。救急車に乗車してから病院を探す。おそまつすぎます。当日の救急指定病院を決めるとかして、すぐに搬送できることを考えてください。(神郷・女性 60～64 歳)
- ・新居浜に住んで 25 年以上になりますが、何もわかっていなかったような気がします。子どもが育てやすく、なんでも相談できる環境を充実させていただきたいと思いました。(小学校区無回答・女性 60～64 歳)
- ・高齢者の生きがい支援の充実。(船木・男性 65～69 歳)
- ・子育て支援の充実。(船木・男性 65～69 歳)
- ・休日における救急病院の充実。(中萩・男性 65～69 歳)
- ・障がい者が住みやすい新居浜市にしてほしい。(宮西・女性 65～69 歳)
- ・今は元気なので、あまり不安は感じません。将来的には高齢者施設への入所がしやすいようにお願いします。(金子・女性 65～69 歳)
- ・母子家庭・医療費 0 円の人々のムダな病院通い。(神郷・女性 65～69 歳)
- ・働く女性のための少子化対策として、保育園や幼稚園の充実をお願いします。(中萩・女性 65～69 歳)
- ・出産や子育て支援の充実。(船木・男性 70～74 歳)
- ・八幡神社にスロープをつけてほしい。(高津・女性 70～74 歳)
- ・子どもの人数が減少しています。将来の新居浜市の発展は子どもたちにかかっています。子育てがしやすい環境の充実を願います。市民全員が考えなければいけないと思います。(垣生・女性 75～79 歳)
- ・高齢者福祉には感謝しております。(新居浜・女性 80 歳以上)
- ・高齢になっても安心して暮らせる社会になってほしいです。(中萩・女性 80 歳以上)
- ・新居浜市の人口減少をくい止めるため、子育て支援のさらなる充実などを速やかに進めてほしい。(小学校区無回答・性別無回答年齢無回答)

4 教育・文化に関する意見

- ・学力向上のためにも、学校内の設備の充実に早急に取り組んでいただきたいです。教育の場にもっと資金を投じていただきたい。(金子・女性 25～29 歳)
- ・未来の子どもたちの才能を、最大限引き出せるような環境を目指してほしいと思います。(高津・男性 30～34 歳)
- ・今後の新居浜市のために、学力向上のための大学誘致を希望します。(金子・女性 30～34 歳)
- ・公立の中学校での学力向上のため、少人数体制で個別に応じたカリキュラムが必要。40 人のクラスを一人の先生では、生徒に目が行き届かず、習得にバラツキが出ている。別子中学校のような学習方法を新居浜市全体で行ってほしい。(中萩・女性 35～39 歳)
- ・学校施設の老朽化が進んでおり、改善してほしい。(高津・女性 40～44 歳)
- ・新居浜市の医師不足が深刻である。医師確保のための奨学金制度もあるが、新居浜市の高校から医学部へ進学する人が少なく、うまくいかないのではないかと。学生の学力向上対策が必要だと思います。(高津・女性 40～44 歳)
- ・早期の文化センターの建設。(金子・男性 45～49 歳)
- ・あかがねミュージアムはいらない。行きたいと思うようなイベントもなく、中途半端なキャパで何の役にも立たない。税金のムダ遣い。(高津・女性 45～49 歳)
- ・文化センターの改修。(中萩・男性 55～59 歳)
- ・あかがねミュージアムが全体的に狭くて残念です。文化センターの早期建て替えを望みます。(泉川・男性 60～64 歳)
- ・現在点在している市営野球場やサッカー場、文化センター等をもう少し集約できないか考えてほしいです。(泉川・男性 60～64 歳)
- ・図書館をせめて西条市のように快適にしてほしい。(金子・女性 60～64 歳)
- ・マイントピア別子館内の空間コーディネートをもっとステキにする。(金子・女性 60～64 歳)
- ・あかがねミュージアムは意味があったのか？(浮島・女性 60～64 歳)
- ・ペットに関する小学校や中学校での教育のお願いです。私は今まで何十匹の捨て犬や捨て猫を、自分の家族として避妊手術などの世話をしてきました。保健所に連れて行かれた犬や猫がどのような運命をたどるのか、悲しい現実をもっと教育してほしいと思います。(神郷・女性 60～64 歳)
- ・あかがねミュージアムのような中途半端な建物より、コンサートができる大ホールを作った方がよっぽどいいと思います。(中萩・女性 60～64 歳)
- ・我が家では、不登校やイジメで苦労したことを思い出しました。そのようなことがない新居浜市にしていきたいと思います。(小学校区無回答・女性 60～64 歳)
- ・大型多目的文化センターの新設をお願いします。「あかがね」では大型イベントは難しいです。(船木・男性 65～69 歳)
- ・老人福祉も大切ですが、これからの新居浜市を担う、若者の育成をお願いします。(金子・女性 65～69 歳)
- ・市の体育館やプールの色がとれています。塗り直してください。見苦しいです。(高津・女性 65～69 歳)
- ・文化センターの大きいのができたら良い。(高津・女性 65～69 歳)

- ・他地域と比べて遅れていると思います。(文化会館)(中萩・女性 65～69 歳)
- ・あかがねミュージアムは大失敗。(金子・男性 70～74 歳)
- ・子どもやお年寄りが楽しく、いきいきと生活できるように図書館をもっと充実させてほしい。(高津・男性 70～74 歳)
- ・学校生活環境の改善。(エアコンの早期設置等)(船木・男性 70～74 歳)
- ・西条市の総合運動設備のような大型設備の野球場を作って、高校野球や社会人チームが公式試合をできるようにしてほしい。(船木・男性 70～74 歳)
- ・道德教育の復活。(船木・男性 70～74 歳)
- ・スポーツ振興による町づくりの推進。(金子・男性 80 歳以上)
- ・新居浜市の運動施設は全然ダメ。市民総合体育館は重量挙げだけ。少し考えればわかることではないか。山根のプールは 25m。サッカー場はスタンドなしで中途半端だ。せめて競技ができる会場を整備してほしい。(神郷・男性 80 歳以上)

5 都市基盤・開発に関する意見

- ・電車から新居浜駅周辺を見て思うのだが、駅前だけがやたらきれいです。他の公共施設もきれいにしてほしいと思いました。(金子・男性 18～24 歳)
- ・朝夕の通勤ラッシュがひどい。交通渋滞の解消に力を入れてほしい。(小学校区無回答・男性 25～29 歳)
- ・川西、上部地区は道路の改善や発達がすごくなされているが、川東の方は何もなされていない。(金栄・女性 25～29 歳)
- ・17 時以降に渋滞が毎日できる道路を何とかしてほしいです。(本郷・フジ前)(中萩・女性 25～29 歳)
- ・道路整備をお願いします。(中萩・女性 25～29 歳)
- ・新居浜駅周辺の環境を見ても、何か物足りない感じがする。新居浜市としての顔なのに、全然パツとしない。活気がない。無人駅と同じ。駅前に商業施設や店舗等をどんどん作っていくべき。(金栄・男性 30～34 歳)
- ・駅前や商店街などに、魅力的な飲食店を作ってほしい。(神郷・女性 35～39 歳)
- ・駅前が整備されていますが、飲食店がほとんどなく、駅周辺が寂しい気がします。市外や県外から出張で来た人に、「駅の近くで食事ができるところありませんか？」とよく聞かれます。いつも「何もしません」と答えています。もっと駅周辺に、飲食店や娯楽施設を集中させて、市外・県外から来た人が滞在しやすい街づくりをしてみてもどうでしょうか？(金栄・男性 40～44 歳) ”
- ・新居浜駅近くを高架にしてはどうか？ 人や自転車、自動車が行き交って危険。渋滞も発生している。(泉川・男性 40～44 歳)
- ・道路工事が信じられないほど遅い。あきれます。(新居浜・女性 40～44 歳)
- ・防災は大事だけれど、灰色のコンクリートばかりを見ていると、心の中まで灰色になる気がする。川とか土手に緑があればいいと思います。中途半端は良くないけれど、都会と田舎の共存が見たいと言うか、自然を残した理想的な景観を保ってほしいと感じています。(金子・女性 40～44 歳)
- ・別子銅山の史跡を見に行く人が多いのに、道が悪すぎる。市街地の環境が良ければいいということではないと思います。(浮島・女性 45～49 歳)

- ・駅前開発はどなたのお考えでしょうか？キレイにはなったけれど・・・駅前通りはただの道。やっとホテルはできましたが、食事をする場所がない。(泉川・女性 45～49 歳)
- ・おしゃれな駅前通りにならないか。カフェのある駅前でお茶をする場所がほしい。若い女性が安心して集まれる町づくりを希望します。(金栄・男性 50～54 歳)
- ・新居浜駅から車で 15 分ぐらいの所にイオンモールがあるが、駅前にも大型商業施設を誘致してほしい。現状の駅前開発では人は呼べない。失敗ではないかと思う。(中萩・男性 50～54 歳)
- ・特に道路整備は重要です。西条市の方が道路が広く、街並みも整備されているので西条市に家を買う方が多いようです。(小学校区無回答・男性 50～54 歳)
- ・交通量の多い県道 137 号線を拡張し、安全に通行できるようにしてほしいです。(中萩・女性 50～54 歳)
- ・昭和通りの復活。(中萩・男性 55～59 歳)
- ・道路整備をしていただけるのはありがたい。しかし、中途半端な整備が車の混雑の原因となっているような気がする。(中萩・男性 55～59 歳)
- ・駅前が再開発されても、みんなが集まれる商店街もできず、ホテルが建っても食事をする所もなく、バスもなく、レンタカーかタクシーでしか動けません。不便なところだと思います。いったい何が作りたかったのでしょうか？(泉川・女性 55～59 歳)
- ・道路工事に時間がかかり過ぎている。強いリーダーシップを持って対応してほしい。(高津・男性 60～64 歳)
- ・公共施設の整備にあたっては、駐車場の確保を十分に行い、効果的な施設運営が出来るよう、設計段階から検討をお願いしたい。(浮島・男性 60～64 歳)
- ・国道や県道、市道等のアクセス整備を早急に進めてほしいと思います。(泉川・男性 60～64 歳)
- ・道路など都市基盤整備が遅い。上部東西線の大生院まで、計画から随分遅れている。見通しが立たない。(中萩・男性 60～64 歳)
- ・R11 バイパスの全線開通はいつ頃ですか。(中萩・男性 60～64 歳)
- ・くすのき通りに植栽されている楠の木が成長しすぎるため、歩道のレンガを押し上げたり、頭上の電話線を枝が障害したり、幹から出る枝が歩行の妨げになったりと、何も良いところがない。だいたい楠の木を街路樹として植えることが不適切ではないか。今後どうされますか。(金子・女性 60～64 歳)
- ・街路樹が少ないと思います。自転車や車で走る道に緑が見えるのは気持ちがいいと思うのですが・・・。(惣開・女性 60～64 歳)
- ・駅前の再開発は税金の無駄遣いだと思います。道路の整備と公共施設の整備だけというのは、どういうことなのでしょう？(角野・女性 60～64 歳)
- ・新居浜駅周辺を中心に発展させて、娯楽施設や商店街・飲食店街をたくさん作ってほしい。(船木・女性 65～69 歳)
- ・他地域と比べて遅れていると思います。(国道バイパス早期完成)(中萩・女性 65～69 歳)
- ・駅前地区の街づくりは全くなっていない。(金子・男性 70～74 歳)
- ・道路工事(国道・県道・市道)の完成までの期間が長いと思います。(高津・男性 70～74 歳)

- ・国領川・河川敷の草取りがされていない。一度刈ってほしい。(高津・女性 70～74 歳)
- ・11 号線バイパスも、本郷から松原まで早く開通するようにしてほしい。広瀬通り～滝の宮線が朝夕渋滞で大変である。広瀬東西バイパスも萩生で止まっている。大生院まで、早く開通するようにしてほしい。(中萩・女性 70～74 歳)
- ・新居浜駅付近が恥ずかしい駅前になっている。何にお金を使ったのでしょうか。(中萩・男性 75～79 歳)
- ・郊外の道路開発をしてほしい。(角野・女性 75～79 歳)
- ・商店街はどこへ行ったのでしょうか？ 今、古民家とか、公設市場とか、商店街が見直されています。駅前が人々のつながる新居浜開発となると思っていましたが、魅力があまり感じられません。センスのある街にしてほしいです。(角野・女性 75～79 歳)
- ・新居浜市の道路補修(国道、県道、市道)の遅いこと。特に大生院から萩生までが遅すぎる。15 年くらいかかっていると思います。四国中央市や西条市を見習ってください。(新居浜・男性 80 歳以上)
- ・新居浜駅周辺が整備開発されましたが、駅の南北がスムーズに通れる高架化を進めてほしい。(若宮・男性 80 歳以上)
- ・角野～船木線の道路ができてから、予想以上に車が通ります。道路を中心とした都市基盤の整備に力を入れていただきたい。商店街の一つもできてほしいものです。(船木・男性 80 歳以上)
- ・河川や森林等の整備もお願いします。(小学校区無回答・性別無回答年齢無回答)
- ・新居浜市の人口減少をくい止めるため、駅前の食の充実などを速やかに進めてほしい。(小学校区無回答・性別無回答年齢無回答)

6 産業振興に関する意見

- ・新居浜市で新しいことを始めようとしても、支援や制度が不十分で、やりたくてもやることができない。資格を持っていても有効に使うことができない。若者が新居浜市に住み続けたいとは思わないだろう。(角野・男性 18～24 歳)
- ・太鼓祭りはなくした方がよい。何の魅力も感じない。元々地元の人々でやっているが、地元の人しか楽しめていない。(新居浜・男性 25～29 歳)
- ・太鼓祭りを観光名物としたいならば、もっと市全体で祭りの準備や取り組みに協力すべきだ。中途半端な観光名物となり、毎年ケンカがニュースになるくらいなら、観光としての取り組みをやめたほうがよい。(船木・男性 25～29 歳)
- ・優秀な若者が、高校・大学に進学して市外に出て行った後、就職先としてふさわしい企業の種類が限られるため、市内に帰ってこない。働き場所の確保のための多様な企業誘致も必要だと感じる。(惣開・女性 25～29 歳)
- ・他市から来た者として、太鼓祭りでケンカが許される風土は異常。ガラが悪くなる原因。大人としての意識が低い。意識を変えていかないといけない。(垣生・女性 25～29 歳)
- ・レジャーはイオンしかなく、コンサート会場も中途半端で、新居浜に住むという利がないです。(高津・女性 35～39 歳)
- ・太鼓祭りにあまりこだわらない方がよいと思う。興味がない人も増えており、むしろ秋祭りの休みに合わせて県外に旅行に行く人が多い。(高津・女性 40～44 歳)

- ・高校卒業後や大学卒業後の若者のために、魅力のある町づくりを進めてほしいです。（高津・女性 45～49 歳）
- ・川東（多喜浜）地区は工業地帯はあるけど、お店が遠い。もっと手軽に食料品や日用品が購入できるお店があると良い。多喜浜も新居浜市なので、もう少し力を入れて地域おこしをしてほしい。（多喜浜・男性 50～54 歳）
- ・産業遺産を活用する中で、口屋から前田社宅を通る鉄道を復活させれば、集客ができると思う。（多喜浜・男性 50～54 歳）
- ・営農の継続、農業の魅力向上。（泉川・男性 50～54 歳）
- ・他市から移住したくなるような取り組みも、人口増加に向けて重要でしょう。（小学校区無回答・女性 50～54 歳）
- ・シンボリックなお城がほしい。（垣生・男性 55～59 歳）
- ・太鼓祭りでケンカがない祭り。（中萩・男性 55～59 歳）
- ・太鼓祭りは不要。（小学校区無回答・男性 55～59 歳）
- ・太鼓祭りは新居浜の市民の祭りだと思う。かき夫だけが楽しんでいるようなケンカはやめてほしい。子どもも見ている。（中萩・女性 55～59 歳）
- ・川東に温浴施設を作る。民間では経営が厳しいので公営が望ましい。過去にリーガロイヤルホテル新居浜で失敗した例もあるので。（垣生・男性 60～64 歳）
- ・歴史あるものを、大切に保存しながら新しいものを考えて、観光客がたくさん来られるようなことを考えてほしいと思います。今の新居浜には、観光の目玉商品がないように思います。（金栄・女性 60～64 歳）
- ・太鼓祭りの平和運行など、いつも口先ばかりで毎年ケガ人が出る。祭りの度に新居浜人のガラの悪さに嫌気がさす。恥ずかしい。（浮島・女性 60～64 歳）
- ・若者の働きがいのある職種の活性化。（船木・男性 65～69 歳）
- ・産・官・学の一元化の推進。すなわち新居浜に定住できる施策を強力に推進すること。（金子・男性 70～74 歳）
- ・将来、子どもたちが増え、新居浜で働けるように企業誘致をお願いします。（新居浜・女性 70～74 歳）
- ・近代産業遺産などの常設を充実させて、一つの産業に育てる。太鼓祭り等はその下に置く。（高津・男性 75～79 歳）
- ・高校生の地元企業に就職する対策。（各企業にも協力依頼）（垣生・男性 75～79 歳）
- ・食料品など特産品の開発。（垣生・男性 75～79 歳）
- ・太鼓祭りに高校生の参加を！（垣生・男性 75～79 歳）
- ・各地に市場がありますが、新居浜市にも地域の名物を発掘し、新居浜らしい市場があればいいと思う。そこに個性豊かな飲食店等もあり、他市からの集客がのぞめる町になればと思います。また、レジャー施設も完備することで活性化になります。新居浜はブラブラ楽しむ所がありません。（金栄・女性 75～79 歳）
- ・住友企業系の海外シフトなどで、空洞化にならない対策を！（神郷・男性 80 歳以上）
- ・太鼓祭りのケンカは市民として恥ずかしい。（神郷・男性 80 歳以上）
- ・別子銅山跡の産業遺産を生かし、山岳鉄道があったところを再構築して、観光の目玉にしてほしい。そして、誰でも楽しく、旧別子銅山に足を運べる道路整備をし、全国に周知できる構想も考えてほしい。今のままでは廃れてしまい、新居浜繁栄の元が無くなってしまふのが心もとない。（中萩・女性 80 歳以上）

- ・森林組合が、いしづち森林組合に吸収され、林道が荒れ放題になっています。観光名所の魔戸の滝の道路も荒れ放題です。新居浜の景勝地なので整備してほしいです。(小学校区無回答・性別無回答年齢無回答)

7 地域コミュニティ他に関する意見

- ・地区の自治会には必ず入るようにルールを作成してほしい。(神郷・男性 18～24 歳)
- ・自治会への非加入者が増えています。自治会に入るメリットがないという声も聞こえてきます。そもそもメリット・デメリットの話ではありません。人とのつながりの重要性をもっと新居浜市から発信してほしいです。(浮島・男性 35～39 歳)
- ・非協力的な人の地域活動への参加。(泉川・女性 40～44 歳)
- ・自治会の活動は、お世話をする人がいないため限界にきている。旧来の運営をする限り、ゆっくりと衰退していくだろう。(泉川・男性 45～49 歳)
- ・三世代運動会に参加する人が少なくなり、集めるのが大変です。三世代で何かすることは大変良いことだと思うので、何かもう少し考えてほしい。(高津・女性 45～49 歳)
- ・地域コミュニティの担い手が減少しています。市民一人ひとりが地域のことを、わがこととして捉える必要があります。行政と地域との距離感を感じます。それぞれが歩み寄れば、環境やシチュエーションを提供してもらえらるだろうと思います。(金子・男性 55～59 歳)
- ・自治会に入らない人が多くなりました。組長にはなるが、役員にはならない。それを負担に思い脱退する人ばかり。雨や台風の災害も多い近年ですが、だからこそ近所付き合いが大切だと思います。自治会の取り組み方を見直す時期にきていると思います。(高津・女性 55～59 歳)
- ・自治会へ加入するメリットがないと思っている方が多い。自主防災など、地域の方々のコミュニケーションの充実が必要だと思います。行政の支援をお願いします。(中萩・男性 60～64 歳)
- ・自治会からの放送の声が割れて聞こえにくいのですが・・・。(金子・女性 65～69 歳)
- ・新しく住み着いた人が、各自治会に入会しないケースが増加している。自治会役員の勧誘や説得も成果がなく、限界にきている。市当局としてもその対策を考え、具体的な施策を打ち出して、側面からバックアップしてほしい。(神郷・男性 80 歳以上)

8 暮らし向きに関する意見

- ・公立学校の教職員の働き方改革を進めてください。朝は 8 時からの仕事のはずなのに、7 時には仕事を始めています。一方で自身の子どもを保育園に預けるのに、7 時半からしか開いておりません。開く時間前に保育園に着いても、門の前で待ちます。このブラックの働き方、職場に情けなくなります。公立学校で、校門を閉じていてもいいのでしょうか。そんなことはできるはずありません。すぐに保護者から電話が入ります。役所のように、時間外は電話を止めてもいいのでしょうか。それもできません。保護者や子どもが困っているのですから。「子どものため」と言われると何も断れません。一方で、自身の生活に支障をきたしています。教員の働き方改革を強く要望します。(小学校区無回答・女性 30～34 歳)

- ・20～30代の若い世代の人々が、新居浜市の活性化に貢献するためには、働きやすい職場環境づくりが大切だと思います。そのためには職場の環境整備に力を入れるのが良いと思います。(中萩・女性 55～59 歳)

9 行政に関する意見

- ・西条、土居と比べて水道代が高すぎる。(神郷・男性 18～24 歳)
- ・現在広島大学の大学に通っています。新居浜に戻って就職することを考えても、魅力を感じることがありません。太鼓祭りだけ。駅前の開発も大切かもしれませんが、体育館の冷房施設がない等、他に税金を使う大切なことがたくさんあると思います。本当に市民が整備してほしいことを新居浜市はわかっていないのではないかと思います。(高津・女性 18～24 歳)
- ・心の相談等を行うことができる場所が既にあるのであれば、それがわかるように市政だよりで知らせてください。(金子・女性 25～29 歳)
- ・四国中央市はオムツ券があったり、西条市は水道代が無料の場所があるのに、新居浜市は何の恩恵もない。それに税金が高いと思う。(金子・女性 25～29 歳)
- ・車を使えば、四国中央市にも西条市にもすぐ行けるため、問 15 のようなイベントや生きがい、憩いの設備は、3 市が協力すると良いのではないか。(泉川・女性 25～29 歳)
- ・人とのつながりの重要性をもっと新居浜市から発信してほしいです。(浮島・男性 35～39 歳)
- ・こんな人が生活保護？と思うことがよくある。医療費を払わないのが当たり前認識である。税金で支援されているのだから、その家庭のことをちゃんと調べてほしい。(金子・女性 35～39 歳)
- ・市役所の手続き等を含めて、働く女性やサラリーマンが仕事を休まなくてもいいように、土曜日でも市役所を開けてほしい。17 時までという役所仕事は即やめていただきたい。時間の延長をしてほしい。(金子・女性 35～39 歳)
- ・今まで新居浜市は、一企業のみ声を聞き、その企業の意見のみを取り入れた町づくりを行ってきた結果、人口減少と若者がいない町、そして産業のない町になり下がった。なぜもっと市民の声を聞かないのだろうか？ 新居浜駅前の開発よりも、スポーツ関連施設を集中したところに作り、他市や他県から人を呼び込めば、産業や飲食業なども、もっと発展したと思う。一企業に頼った利権型運営をやめなければならない時期にきている。(金子・男性 40～44 歳)
- ・「Hello! NEW 新居浜」のスローガンのもと、新しいことを始めていくものと思いましたが、ふたを開けてみると太鼓祭りや別子銅山跡地に頼っている部分が多すぎる。もっと目新しいことを始めてください。(泉川・女性 40～44 歳)
- ・国領川河川敷の野球場は、特定の団体が占有しており、誰もが使える施設ではない。もっと新居浜市民が使えるようにしてほしい。申し込みもインターネットにしてほしい。(高津・男性 45～49 歳)
- ・人口減少、少子高齢化への対策を議論する際には、20～30 歳代の意見が反映されるべき。(中萩・男性 45～49 歳)
- ・新居浜市は上部、川西、川東の 3 地区が、バラバラな気がします。3 地区が一体となって市民が生活しやすい都市になっていくことを望みます。(宮西・男性 50～54 歳)

- ・民間にできることは民間に任せて、行政しかできないことに注力していただきたい。(小学校区無回答・男性 50～54 歳)
- ・社会情勢の変化のスピードが早くなっています。10 年ごとの計画は大まかな方針として、必要が生じた際には柔軟に変化して対応できる市政であってほしい。(中萩・女性 50～54 歳)
- ・日頃より私たちの生活のために努力をしてくださり、職員の皆様には感謝いたしております。もっともっと、市民を巻き込んだ政策を取っていただければ一般の方々も市政に関心が高まり、今後のまちづくりの力となるのではないかと思います。(金子・男性 55～59 歳)
- ・日本で最も幸福度の高い県は福井県である。その背景には、原発誘致による補助金や雇用の確保がある。今さら原発を新設することはできないが、廃棄物処理場や米軍基地など、他の自治体が敬遠するものを誘致し、確固たる財源を確保することが幸福度を上げる早道だと思う。当然市民の反発は大きいと思うが、上っ面なきれいごとを並べても実利はない。(大生院・男性 55～59 歳)
- ・独身者のメリットがない。(納税するだけ)(小学校区無回答・男性 55～59 歳)
- ・「Hello!NEW 新居浜 FM」を楽しく聞かせてもらっています。子どもから高齢者まで、みんなが楽しく暮らせる新居浜市であるように願っています。(中萩・女性 55～59 歳)
- ・まちづくりには全く関係がないかもしれませんが、西条市では、職員が夏場のポロシャツを個人で購入して着用されていました。新居浜市も個人で購入するポロシャツを作成し、制服のように着たら良いのではないかと思います。デザイン等は公募すれば楽しいと思いますが・・・。(中萩・女性 55～59 歳)
- ・固定資産税の軽減をよろしく願いいたします。税金が高いです。(多喜浜・男性 60～64 歳)
- ・総合科学博物館、あかがねミュージアム、キッズパークなど良いところがあるのに、利用客が少ないのがもったいない。集客方法を考えてほしい。(金子・女性 60～64 歳)
- ・市役所へ行くと、愛想のない方々にうんざりする。笑顔や思いやりに欠ける。それが新居浜市を物語っている気がしてならない。もう期待はしない。(浮島・女性 60～64 歳)
- ・情報提供が市民に届いていない。ホームページを見る機会の少ない高齢者などへの配慮がほしい。(中萩・女性 60～64 歳)
- ・市役所で新しいパソコンに替わったので、パソコンをもらって家で使っているという市の職員がいました。嫌な気持ちでした。処分するべきです。(角野・女性 60～64 歳)
- ・10 年ぐらい前の話ですが、大生院中学校の先生が、「給食を作っている職員からもらったから食べて」とイチゴパックを数個出し、数人の人と食べているのを見ました。どう見ても給食材料に見えました。こんなことのないように徹底しなければいけません。(角野・女性 60～64 歳)
- ・健全な議会運営を望むとともに、議員と職員との間で不適切な事案が発生することのないようお願いしたい。(宮西・男性 65～69 歳)
- ・効率の良い市政をお願いします。民間企業並みの仕事量と人員の見直しが必要。税金を有効に活用するという意識を持つ。職員の方々も「Hello!NEW 新居浜」に取り組んでおられるとのことですが、具体的な取り組みを市民に知ってもらいたいのも大切だと思う。(中萩・女性 65～69 歳)

- ・街づくりは市民と一体となって推進してください。(金子・男性 70～74 歳)
- ・別子銅山を中心に、産業都市としてこれまで存続してきた新居浜市は、日本一の企業城下町です。これを広報の前面に出していくべきだと思います。(金栄・男性 70～74 歳)
- ・総合政策課の方々のご健勝をお祈りします。(高津・男性 70～74 歳)
- ・新居浜市は、他市に比べてかなり遅れているように思います。もっと活力のある市政づくりに力を注いでほしいです。(新居浜・女性 70～74 歳)
- ・昔話ですが、リーガロイヤルホテル様よりプールの寄付依頼があったにも関わらず、拒否。市民の意見も聞かずとても残念に思います。新居浜市はやることが中途半端です。(金栄・女性 75～79 歳)
- ・現在の市政はとても気に入っています。市役所に出向いて行っても対応がとても優しく、新居浜市民で良かったと思っています。(泉川・女性 75～79 歳)
- ・特定の人による行政推進のように思われます。窓口を広くして、誰もが参画できるのが大切でしょう。民生委員についても、あまりにも固定されており、どのように選ばれているか誰も知りません。上から目線の市政はやめてください。(小学校区無回答・性別無回答年齢無回答)

10 総合的にみた市の住みごごちに関する意見

- ・新居浜市は病院や買物等、生活に必要なものもバランスよくあり、住みやすい場所だと思います。子育て世帯から高齢者までが、お互いにここでなら暮らしていけると思える環境や連携体制がもっとできればいいなと思います。(泉川・女性 25～29 歳)
- ・新居浜で生まれて 32 年。新居浜にずっと住んでおります。旅行から帰ってきて新居浜の街並みを見ると安心します。海も山も自然も街もコンパクトで、とても暮らしやすいと思っています。(金子・女性 30～34 歳)
- ・「野焼きのまち新居浜市」とネットで書かれるような恥ずべき行為は厳しく対処すべき。自然にも人にも優しい新居浜市として、今後のまちづくりをお願いしたいです。(角野・男性 35～39 歳)
- ・私は大学時代、松山に住んでおりました。新居浜に来て見て、市民の人柄が全然違うことに気づきました。松山では人の目を必要以上に気にしたり、本音と建前をあからさまに使い分けたりしています。新居浜はそんなことがなく雰囲気も良いです。人目を気にすることなく、自転車に乗って笑顔になる人もいるし、とにかく人柄が良いです。自由を感じます。(松山で統合失調症になってしまった者より)(新居浜・男性 45～49 歳)
- ・犯罪のない、安全な子育てのしやすい町づくり。暴走族が走り回ったり、ガラの悪さが目立つ場所ではなく、教育の向上をめざし、品のある町づくりをしてほしい。(金栄・男性 50～54 歳)
- ・安心して子育てができて、安全に暮らせる町づくりを希望します。(高津・男性 50～54 歳)
- ・新居浜市が、10 年後・20 年後も発展し、住みたい町であってほしいと思います。(高津・男性 50～54 歳)
- ・「工業都市、太鼓祭りの町」と主張しているが、他の市町と何が違うのかはっきりしない。何の魅力も感じない。大学進学が当たり前になっている時代に、高校卒業からの進学先が少ない。だから若者が離れていくのだ。駅前やイオンがきれいになっただけでは何も変わらない。(金子・女性 50～54 歳)

- ・不遇な子どもたちが社会に出た時、安心して暮らせるように尽力してほしいです。お願いします。(小学校区無回答・女性 50～54 歳)
- ・IT が発達し、人と人とのコミュニケーションが昔のように単純ではなくなった現在において、豊かな自然環境を壊すことなく、人間性豊かな、安心安全な町にしてほしい。(金子・女性 55～59 歳)
- ・新居浜は大好きです。(金子・女性 60～64 歳)
- ・申し訳ないが失望しかない。(浮島・女性 60～64 歳)
- ・新居浜市はここ 10 年程度で、人口もまちづくりも今治市に追い越されてしまいました。西条市の発展も最近はめざましいものがあります。新居浜市ははっきり言って取り残されています。(中萩・女性 60～64 歳)
- ・新居浜は生まれて育ったところなので大好きな町です。(金子・女性 65～69 歳)
- ・市民が安心して生活できる環境にしてほしい。(船木・女性 65～69 歳)
- ・問 14、15 で力を入れるべきものを順番に取り組んでいけば、とても希望の持てる素晴らしい新居浜市になると思います。どんな町になるか、とても楽しみにしています。(新居浜・女性 75～79 歳)
- ・新居浜市の人口減少をくい止めるため、魅力のあるまちづくりなどを速やかに進めてほしい。(小学校区無回答・性別無回答年齢無回答)

11 その他の意見

- ・狭い道路でも、土地の売買ができる法律を希望。(現状では、空き地は多いが売れない)(角野・男性 35～39 歳)
- ・J A ・ ・ 食材の置き方が乱雑。水都市のようにきれいにしてほしい。(金子・女性 60～64 歳)
- ・アンケートの質問の数が多すぎる。関係性の低い項目については回答できない。(神郷・女性 75～79 歳)
- ・このアンケートが 89 歳の父に来ました。デイサービスに週 3 回通う人は、未来の新居浜のことはあまり興味がありません。毎日毎日、無事に生きていくことで精一杯です。これからの新居浜を思う人に、このようなアンケートは届くべきだと思います。(金子・男性 80 歳以上)

新居浜市 市民アンケート調査



【ご協力をお願い】

市民の皆様には、日頃から市政にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

新居浜市では、2020（平成 32）年度を目標とする第五次長期総合計画を平成 23 年に策定し、現在、目指すべき将来都市像「一あかがねのまち、笑顔輝く-産業・環境共生都市」の実現に向け、まちづくりを進めております。

長期総合計画とは、市政運営の基本指針であり、市が策定する計画の中で最上位に位置づけられたもので、10 年ごとに策定しております。

次回の策定は 2021～2030 年度となるため、現在、新しい長期総合計画の策定準備を進めています。

つきましては、この計画に市民皆様方のご意見を反映させるため、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上の市民の皆様にご意見等をお伺いするものです。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 30 年 12 月

記入に当たってのお願い

- 1 封筒の宛名の本人がお答えください。病気や身体の不自由などの理由で記入が難しい場合は、家族や介護者の方などが、本人の意向を尊重して、無理のない範囲で代筆してください。
 - 2 この調査票は黒の鉛筆またはボールペンで記入してください。
 - 3 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。また、各設問文にある（○印 1 つ）（○印 3 つまで）などに注意して記入してください。
- ※ 回答は無記名であり、統計的に処理しますので、プライバシーの保護はもとより、本調査の目的以外に利用することはありません。

【調査に関する問合せ先】

新居浜市役所 総合政策課

〒792-8585 愛媛県新居浜市一宮町一丁目 5 番 1 号

TEL：（0897）65-1210（直通）FAX：（0897）65-1216

E-Mail：seisaku@city.niihama.lg.jp

この調査票は、**1月18日（金曜日）**までに、同封の返信用封筒に入れて、無記名で返送してください（切手は不要です）。

● あなたご自身のことについておたずねします

問1 あなたがお住まいの小学校区はどちらですか。(○印1つ)

- | | | | | |
|--------|-------|--------|-------|-------|
| 1 新居浜 | 2 宮西 | 3 金子 | 4 金栄 | 5 高津 |
| 6 浮島 | 7 惣開 | 8 若宮 | 9 垣生 | 10 神郷 |
| 11 多喜浜 | 12 大島 | 13 泉川 | 14 船木 | 15 中萩 |
| 16 大生院 | 17 角野 | 18 別子山 | | |

※小学校区が分からない方は住所をご記入ください→ ()

問2 あなたの性別をお答えください。(○印1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問3 あなたの年齢をお答えください。(○印1つ)

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1 18～24 歳 | 2 25～29 歳 | 3 30～34 歳 | 4 35～39 歳 |
| 5 40～44 歳 | 6 45～49 歳 | 7 50～54 歳 | 8 55～59 歳 |
| 9 60～64 歳 | 10 65～69 歳 | 11 70～74 歳 | 12 75～79 歳 |
| 13 80 歳以上 | | | |

問4 あなたの職業をお答えください。(○印1つ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 自営業(会社経営含む)・家族従事者(商・工業、サービス業など) |
| 2 農林水産業 |
| 3 会社員(会社、工場、商店、各種団体など) |
| 4 公務員・教員 |
| 5 自由業(弁護士、医師、芸術家など) |
| 6 アルバイト・パート・派遣社員 |
| 7 学生 |
| 8 家事専業 |
| 9 無職 |
| 10 その他() |

問5 あなたの同居家族の構成をお答えください。(○印1つ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 ひとり暮らし | 2 夫婦二人暮らし |
| 3 親と子(二世帯世帯) | 4 祖父母と親と子(三世帯世帯) |
| 5 その他() | |

● 新居浜市の行政施策についておたずねします

問9 次にあげる本市の行政施策それぞれについておたずねします。あなたは、次の施策それぞれについて、現在、どれくらい満足されていますか。また、今後、どの程度重要だと思われるか。
(○印1つずつ)

	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

記入例→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

暮らしの安全安心	(1)風水害、地震など自然災害に対する防災	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(2)犯罪、非行、暴力に対する防犯対策等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(3)消防活動や救急体制の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(4)交通事故を防ぐための道路の安全対策 (歩道、信号機、ガードレール整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(5)市民相談窓口等の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生活の快適さ・便利さ	(6)海、山、河川などの自然環境の豊かさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(7)河川、水路、ため池などの水質保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(8)静けさや空気のきれいさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(9)身近な憩いの場の充実 (公園・緑地・子どもの遊び場など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(10)安全でおいしい水の安定供給	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(11)下水道の整備や合併浄化槽設置などの 家庭雑排水対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(12)ごみの収集方法や内容について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(13)ごみなどの不法投棄対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(14)ごみの減量とリサイクルの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(15)省エネ・新エネなどの地球温暖化対策の 推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
生活の快適さ・便利さ	(16)大気汚染、騒音、悪臭など住環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(17)車を利用する際の道路の広さ、舗装状態	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(18)歩行時や自転車利用時の安全性・快適性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(19)公共交通の利便性 (バス・デマンドタクシーなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(20)日用品などの買物の利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(21)公共的施設の充実 (銀行・郵便局・病院など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(22)娯楽施設の充実(映画館・カラオケなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(23)斎場や墓園、墓地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
保健福祉	(24)健康管理や健康づくりの推進 (人間ドック・各種検査受診の助成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(25)医療施設の充実(医師の確保など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(26)救急医療体制の充実 (休日診療・急患センターなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(27)高齢者福祉対策の充実 (老人ホーム・介護サービスなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(28)子育て支援対策の充実 (保育所施設・子育て相談など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(29)障がい者(児)福祉対策の充実 (発達及び就労支援・施設の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(30)食育の充実 (地産地消の推進・食に関する情報提供など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(31)社会保障の充実(生活保護や年金など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
教育・文化	(32)学校教育のありかたと学力の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(33)学校施設の整備(校舎、体育館など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(34)青少年の健全育成・指導	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(35)家庭教育の充実(道徳教育など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(36)生涯学習の施設整備や活動の充実 (公民館、生涯学習センターなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
教育・文化	(37)スポーツ関連の施設整備や活動の充実 (体育館、市民プール、国領川河川敷など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(38)芸術文化関連の施設整備や活動の充実 (図書館、総合文化施設、文化センター)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(39)専門学校・大学などの高等教育機関の誘致	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(40)産学官の連携 (産業界、大学等、市の連携による共同研究の促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(41)人権教育、啓発活動などの人権尊重	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(42)文化財の保護活用や伝統文化の継承	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(43)近代化産業遺産の保存活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市基盤・開発	(44)市域外と連結する幹線道路の整備 (国道、県道など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(45)市内にある身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(46)公共施設の駐車場や駐輪場の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(47)高齢者や障がい者が移動しやすい環境の整備 (バリアフリー化)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(48)中心商店街の活性化 (昭和通り、登り道商店街周辺)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(49)新居浜駅周辺のにぎわいの創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(50)都市景観に配慮したまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(51)港湾の整備 (港・マリンパーク)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(52)公営住宅の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(53)情報通信体系の整備・推進 (WiFi 環境の整備や大容量通信体制)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業振興	(54)農林水産業の後継者育成・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(55)商業やサービス業の育成・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(56)情報、通信産業の誘致・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(57)陸運、海運産業の育成・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
産業振興	(58)地元中小製造業の育成・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(59)企業との連携強化・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(60)企業用地の整備と企業誘致の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(61)観光レクリエーション施設の整備充実と観光産業の育成・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(62)太鼓祭りの振興と平和運行の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(63)特産品の創出など物産の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(64)勤労者の福利厚生の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(65)若者の定住化促進と産業を支える人材の育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(66)U・J・Iターンの支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
地域コミュニティ他	(67)自治会など地域住民によるコミュニティ活動の充実と支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(68)NPOやボランティア活動の充実と支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(69)男女共同参画社会形成の推進 (女性の社会参加の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(70)在住外国人との交流や国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
暮らし向き	(71)あなたの住宅の住み心地 (間取り、広さ、明るさなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(72)あなたの職場の環境 (労働時間、待遇、人間関係など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(73)あなたの収入や財産(自身や世帯全体)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行政	(74)市政に関する情報提供や情報公開の充実 (市政だより、ホームページ・FMなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(75)市民の市政参加機会の充実と市民との協働によるまちづくり体制の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(76)個人情報の保護の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(77)西条市、四国中央市と三市連携の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(78)効率的な行財政運営の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
行政	(79)公共施設の効率的な運営と有効活用の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(80)行政相談、窓口対応など行政サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
全体	(81)総合的にみた新居浜市の住み心地	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

● 新居浜市への愛着についておたずねします

問 10 あなたは、新居浜市に愛着を感じていますか。(○印1つ)

- | | | |
|-------------|-----------|-------------|
| 1 感じている | 2 やや感じている | 3 どちらともいえない |
| 4 あまり感じていない | 5 感じていない | |

問 11 あなたは、新居浜市の市政の動きやニュースをどこから入手していますか。(○印3つまで)

- | |
|---------------------------------|
| 1 市政だより |
| 2 公民館報 |
| 3 ケーブルテレビ(111ch) |
| 4 コミュニティFMラジオ(Hello NEW FM78.0) |
| 5 市のホームページ |
| 6 市のメールマガジン |
| 7 SNS(ツイッター、フェイスブックなど) |
| 8 まちづくり校区懇談会 |
| 9 市の窓口 |
| 10 出前講座 |
| 11 新聞、テレビ、ラジオ |
| 12 家族や知人 |
| 13 自治会(自治会長・区長の話、回覧板、掲示板、放送塔) |
| 14 市議会議員 |
| 15 その他() |

● 子育て支援と高齢者福祉についておたずねします

現在の日本は少子高齢化が進み、社会保障制度や経済活動に大きな影響を及ぼしています。そこで、この問題に関連してお聞きします。

【子育て支援について】

問 12 子どもを健やかに産み育てるために、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

- 1 子育ての楽しさ、すばらしさ、大切さを広く世の中に知らせる
- 2 子どもの成長や発達に欠くことのできない自然環境の保護
- 3 児童センターや公園を整備するなど、子どもの遊び場の確保
- 4 子育てグループの育成など、地域における子育て環境の充実
- 5 子どもを犯罪から守る安全対策の充実
- 6 妊産婦や乳幼児の保健指導、相談事業などの充実
- 7 保育所での一時保育や延長保育、放課後児童クラブなどの保育対策の充実
- 8 保育所の待機児童対策の充実
- 9 保育所や幼稚園などの費用負担の軽減
- 10 児童手当の増額や医療費助成などの経済的支援の拡充
- 11 公営住宅の供給や住宅資金の低金利融資など、住環境の整備の推進
- 12 男性の家事や育児への参加
- 13 出産や育児がしやすい就労条件の整備
- 14 その他 ()

【高齢者福祉について】

問 13 高齢者の方が生きがいを感じて生活していくために、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

- 1 年金制度など経済的保障の充実
- 2 国民健康保険や長寿医療制度等の充実
- 3 介護保険制度の充実（在宅介護、介護予防や施設サービスなど）
- 4 病院等医療施設の充実
- 5 老人ホームなどの入所施設の増設
- 6 高齢者の余暇、文化活動の充実
- 7 高齢者のための集会場の整備
- 8 地域の人との交流促進
- 9 三世帯住宅など、家族と同居できる住宅対策
- 10 駅や道路などの公共施設の安全対策
- 11 公共交通機関（バス・デマンドタクシーなど）の充実
- 12 高齢者の雇用機会の拡大
- 13 宅配や代行などの買物支援対策
- 14 その他 ()

● 望ましい新居浜市の都市イメージについておたずねします

問 14 あなたは、新居浜市が将来どのようなまちになっていくのが望ましいと思いますか。

(○印4つまで)

- 1 「自然環境が豊かなまち」………… 山や海、河川など自然が豊かなまち
- 2 「産業が集積するまち」………… 新たな時代に対応した高度な産業が集積するまち
- 3 「にぎわいのあるまち」………… 商業活動などが活発で、多くの人々が交流し集まるまち
- 4 「魅力ある職住近接のまち」… 働くところと快適な暮らしのまちが共存するまち
- 5 「都市型農業が進んだまち」… 都市と農業が調和したまち
- 6 「生活に快適なまち」………… 街路、公園、下水道などの生活関連都市基盤が整ったまち
- 7 「安全なまち」…………… 地震や水害などの災害に強いまち
- 8 「うるおいのあるまち」………… 緑地、水辺、街路樹など緑の空間が整備されたまち
- 9 「交通の利便がよいまち」… 道路や交通機関が整備されたまち
- 10 「福祉を重視したまち」………… 高齢者や障がい者、子ども達の生活環境に配慮したまち
- 11 「楽しく気軽に学べるまち」… 教育や生涯学習施設や活動が充実したまち
- 12 「近代化産業遺産や歴史を感じるまち」… 別子銅山などの近代化産業遺産や史跡・名勝が
生かされたまち
- 13 「太鼓祭りのまち」…………… 豪華絢爛な太鼓台を誇りとしたまち
- 14 「環境にやさしいまち」………… 地球温暖化対策、リサイクルや省エネルギーに取り組んだ
地球にやさしいまち
- 15 「情報化が促進されたまち」… 公共施設への無料 WiFi の設置など各種情報通信ネットワー
クが整備されたまち
- 16 「市民と行政が情報を共有するまち」… 行政の情報公開、広聴機能が充実したまち
- 17 「市民と行政が協働したまち」… 自助・共助・公助の精神で、市民と行政が協働するまち
- 18 その他（具体的に: _____)

● 今後のまちづくりの方向性についておたずねします

全国でも問題になっている人口減少、少子高齢化を踏まえ、新居浜市では平成 27 年度に新居浜市人口ビジョン、新居浜市総合戦略を策定しました。人口減少の抑制と「住みたい、住み続けたい、あかがねのまち」を目指して、「Hello! NEW 新居浜」のスローガンのもと取り組んでいます。

問 15 今後 10 年間、新居浜市は、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。
(○印3つまで)

- 1 子育て支援の更なる充実
- 2 教育力の向上
- 3 若者向けの娯楽施設、レジャー施設の誘致
- 4 子どもから大人まで三世代が交流できる施設の整備
- 5 高齢者の生きがい支援施設の充実
- 6 市民の誰もが憩いの場となる公園の整備
- 7 大規模なスポーツ大会や各種イベントを開催できる総合運動公園の整備
- 8 観光振興によるまちづくり
- 9 企業用地の整備と企業誘致による産業の集積
- 10 働きやすい環境の整備
- 11 近代化産業遺産を活用したまちづくり
- 12 文化センターの更新
- 13 駅南地区のまちづくり
- 14 公共交通の充実（バス・デマンドタクシーなど）
- 15 道路を中心とした都市基盤整備
- 16 銅夢にいほまを中心とした商店街の再開発

問 16 新居浜市は、これまで市民の皆様と協働してまちづくりに取り組んで参りました。今後、さらに魅力あるまちづくりを進める上でのご意見、ご希望、ご提案などがございましたら、ご自由にお書きください。

～ご協力ありがとうございました～

新居浜市民意向調査結果報告書

発行／2019年（平成31年）3月
発行 者／愛媛県 新居浜市役所 総合政策課
〒792-8585 愛媛県新居浜市一宮町一丁目5番1号
TEL（0897）65-1210
FAX（0897）65-1216
